

常総市
子育て支援に関するニーズ調査
【報告書】

令和6年3月
常総市

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果	2
	1. お住まいの地域について	2
	2. 就学前のお子さんご家族の状況について	3
	3. 子どもの育ちをめぐる環境について	5
	4. 就学前のお子さんの保護者の就労状況について	10
	5. 就学前のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	17
	6. 就学前のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	25
	7. 就学前のお子さんの土日・祝日や長期休暇中の「定期的」な 教育・保育事業の利用希望について	31
	8. 就学前のお子さんの病気の際の対応について	35
	9. 就学前のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用について	41
	10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	47
	11. 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について	54
	12. 子育て支援について	64
III	資料編	66

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、令和2年3月に策定した「第2期常総市子ども・子育て支援事業計画」が令和6年度に終了することに伴い、令和7年度からの「第3期常総市子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

(2) 調査対象者

調査区分	調査対象者数	備考
就学前児童をもつ保護者	1,500人	市内在住の就学前児童から無作為抽出

(3) 実施概要

- 調査地域：常総市全域
- 調査形式：アンケート調査
- 調査方法：施設を通じて直接配布・回収（一部郵送による配布・回収）
- 調査期間：令和6年1月19日（金）～令和6年2月13日（火）

(4) 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
就学前児童をもつ保護者	1,500人	825件	55.0%

(5) 報告書を見る際の留意点

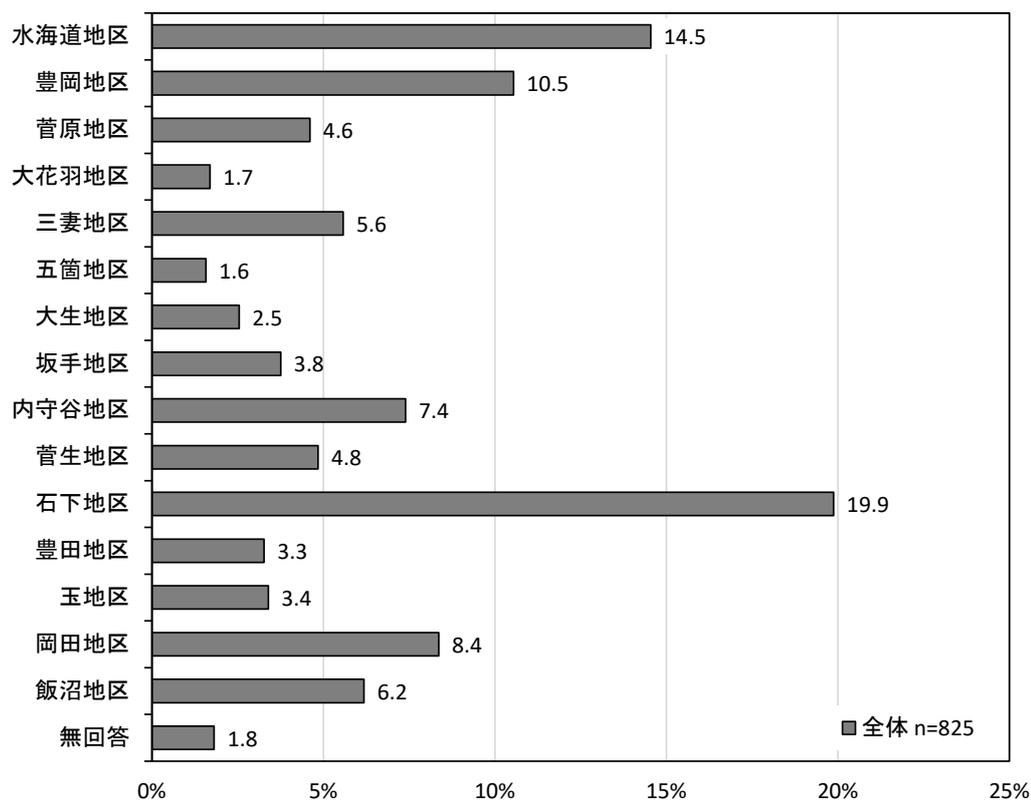
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表しています。

II 調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1つのみ)

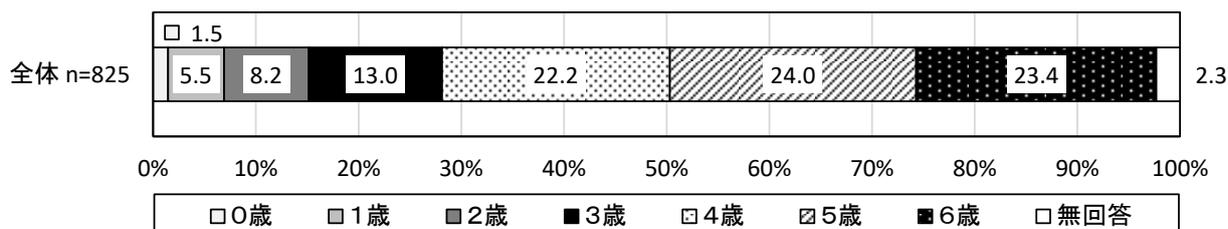
お住まいの地区については、「石下地区」が19.9%で最も高く、次いで「水海道地区」が14.5%、「豊岡地区」が10.5%となっています。



2. 就学前のお子さんをご家族の状況について

問2 就学前のお子さんの生年月をご記入ください。お子さんが2人以上いる場合は、1番年上の就学前のお子さんのことについてご記入ください。（□内に数字をご記入ください。）

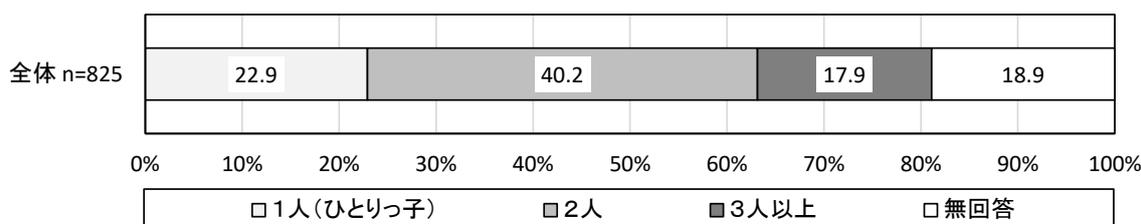
お子さんの年齢については、「5歳」が24.0%で最も高く、次いで「6歳」が23.4%、「4歳」が22.2%となっています。



問3 就学前のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。就学前のお子さんを含めた人数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。（□内に数字をご記入ください。）

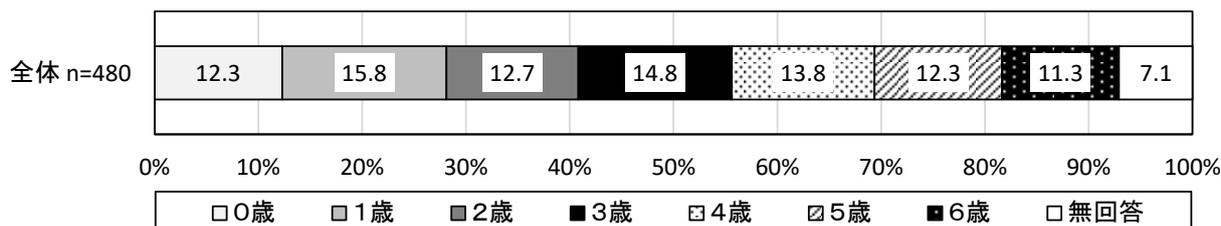
【きょうだい数（就学前のお子さんを含めた人数）】

きょうだい数については、「2人」が40.2%で最も高く、次いで「1人（ひとりっ子）」が22.9%、「3人以上」が17.9%となっています。



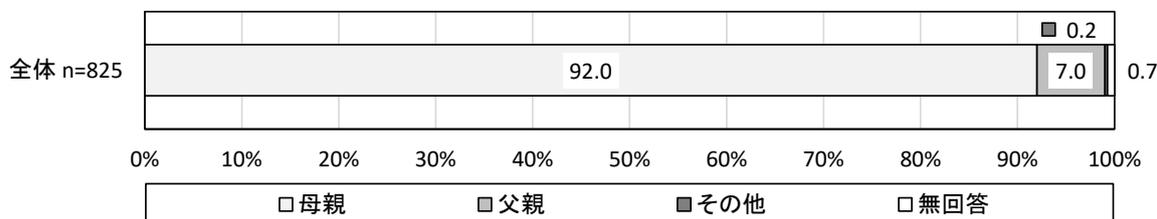
【末子の生年月（2人以上のお子さんがある場合）】

2人以上のお子さんがある場合の末子の年齢については、「1歳」が15.8%で最も高く、次いで「3歳」が14.8%、「4歳」が13.8%となっています。



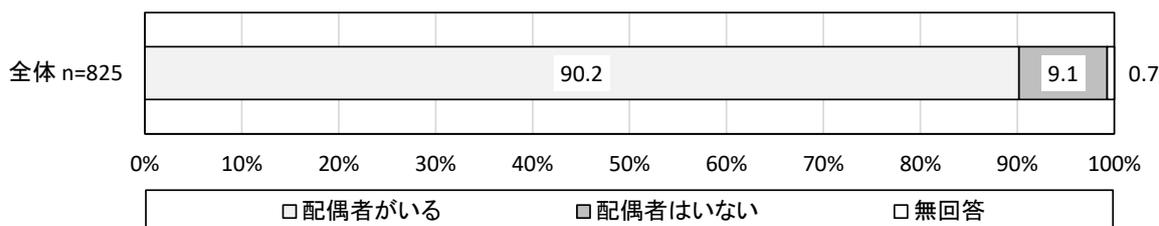
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。就学前のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

調査票への回答者については、「母親」が92.0%で最も高く、次いで「父親」が7.0%、「その他」が0.2%となっています。



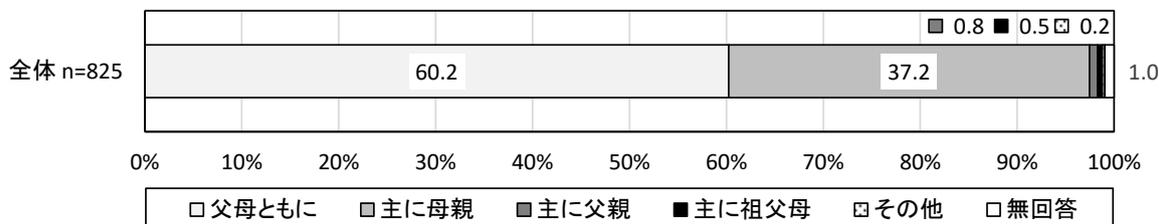
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つのみ)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が90.2%、「配偶者がいない」が9.1%となっています。



問6 就学前のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

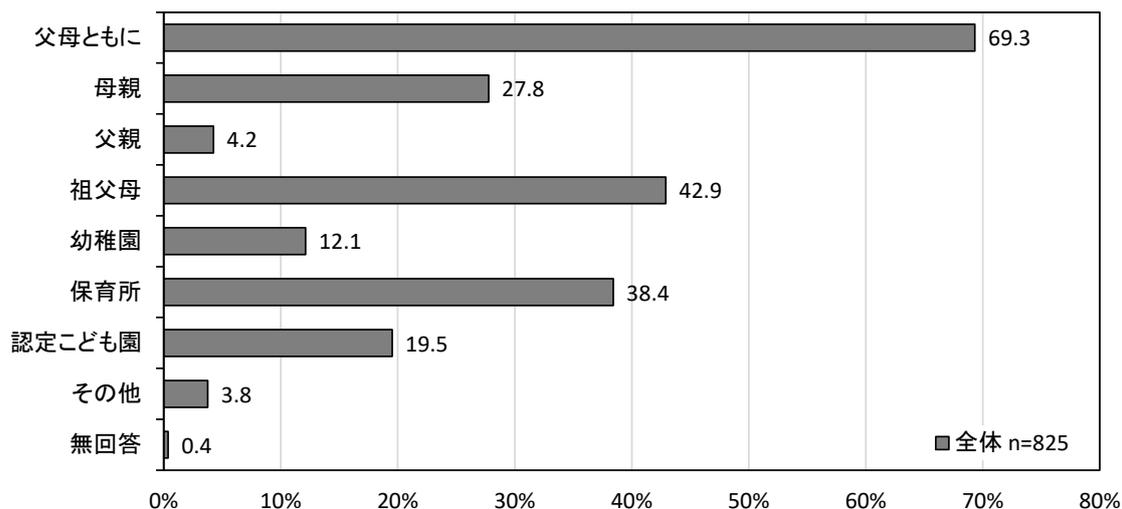
お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が60.2%で最も高く、次いで「主に母親」が37.2%、「主に父親」が0.8%となっています。



3. 子どもの育ちをめぐる環境について

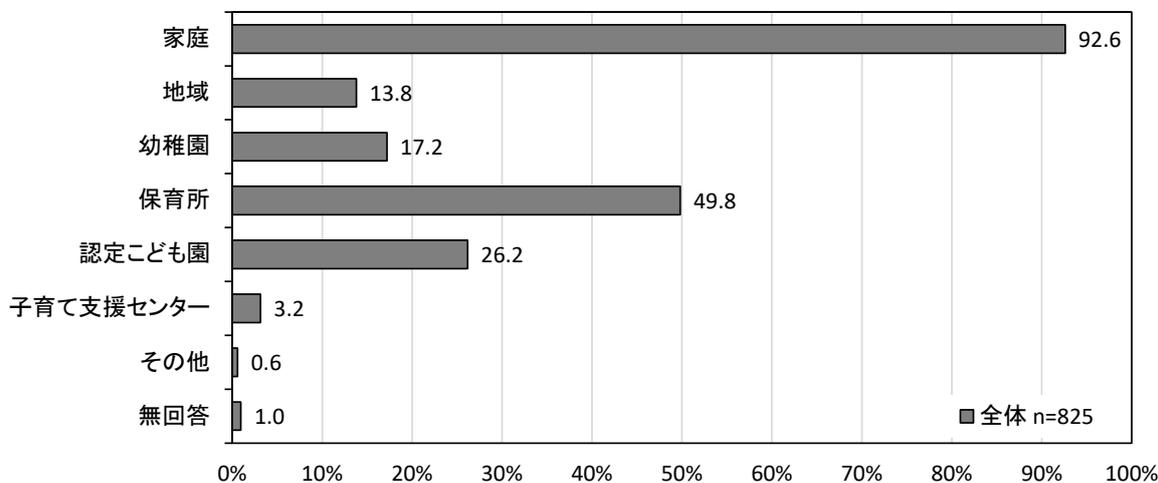
問7 就学前のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（いくつでも）

お子さんの子育てに日常的に関わっている方（施設）については、「父母ともに」が69.3%で最も高く、次いで「祖父母」が42.9%、「保育所」が38.4%となっています。



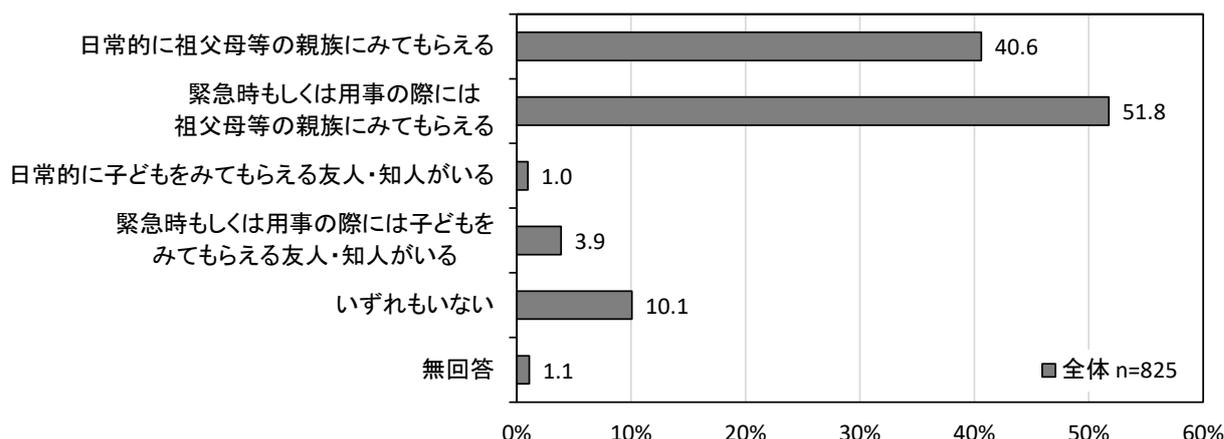
問8 就学前のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。（いくつでも）

お子さんの子育てに最も影響すると思われる環境については、「家庭」が92.6%で最も高く、次いで「保育所」が49.8%、「認定こども園」が26.2%となっています。



問9 保育所等施設の通所の有無に関わらず、日頃、就学前のお子さんをみてもらえる親族・知人はいませんか。(いくつでも)

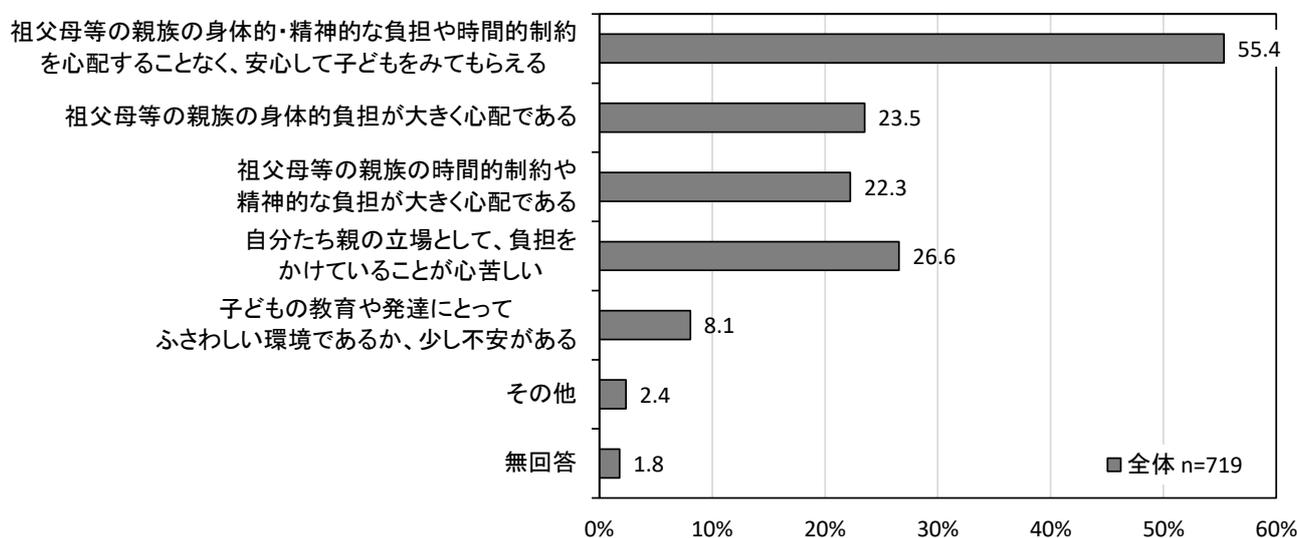
日頃、就学前のお子さんをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が51.8%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が40.6%、「いずれもない」が10.1%となっています。



問9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

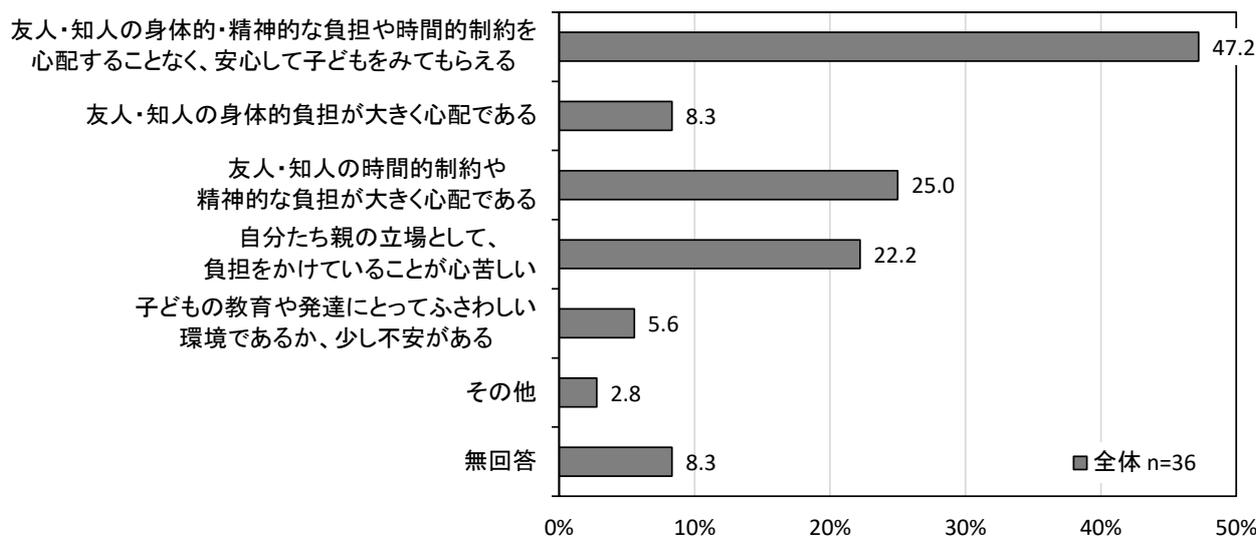
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が55.4%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が23.5%となっています。



問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。

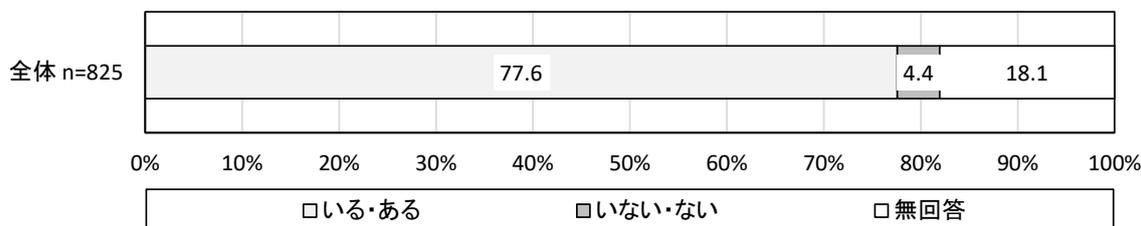
友人や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

友人や知人にみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が47.2%で最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が25.0%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が22.2%となっています。



問10 就学前のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つのみ)

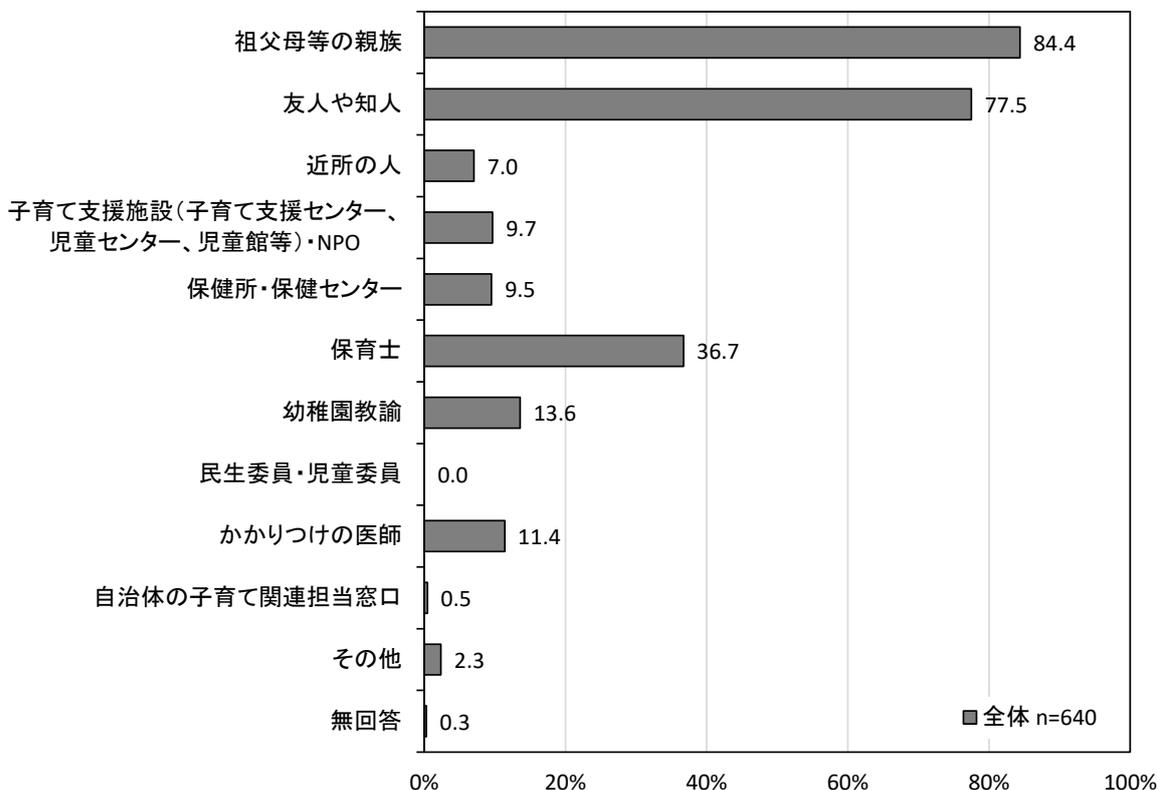
子育てについて気軽に相談できる人、または場所の有無については、「いる・ある」が77.6%、「いない・ない」が4.4%となっています。



問10-1 問10で「いる・ある」と回答した方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（いくつでも）

相談先については、「祖父母等の親族」が84.4%で最も高く、次いで「友人や知人」が77.5%、「保育士」が36.7%となっています。



問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいかについては、232人から合計271件の回答がありました。記入内容を分類すると次のとおりとなっています。

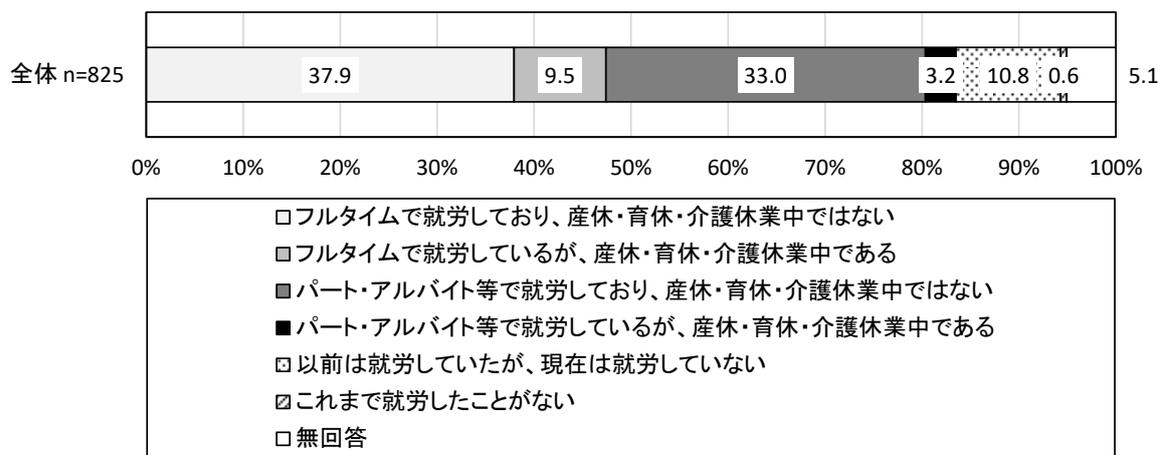
【意見の内容】	件数
教育・保育・子育て支援について	102
一時預かりの充実・利便性の向上	44
病児・病後児保育の充実・利便性の向上	32
講座・イベントの充実	9
土・日・祝日・夜間の保育の充実	5
保育所等での習い事・幼児教育の充実	4
保育所の充実	3
保育所への入所のしやすさ	3
幼稚園・認定こども園の充実・預かり保育の充実	2
相談について	26
悩みや話を聞いてくれる場所・子育てのアドバイスが受けられる存在・家庭訪問など	14
相談窓口の充実・気軽に相談できる体制づくり	12
交流・遊び場について	28
保護者同士や子どもの交流の機会・場の提供	12
公園・広場・施設の充実	6
子育て支援センターの充実	6
屋内で遊べる施設の確保	4
学校・放課後の過ごし方について	3
学童保育の充実	2
就学児の預かりの充実	1
その他の支援等について	112
経済的支援	20
家事・送迎等のサポート	15
情報提供の充実	12
医療・保健について	11
子育て支援施策全般について	8
仕事と子育ての両立支援	7
市の窓口相談支援や行政による支援の充実	7
保護者へのサポート	6
教育支援・習い事の充実	6
障害児・発達障害児への支援・障害に関する情報提供	5
地域や社会の支援・見守り・声かけなど	4
その他	11

4. 就学前のお子さんの保護者の就労状況について

〈母親の状況について〉

問 12 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つのみ)

母親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が37.9%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が33.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が10.8%となっています。



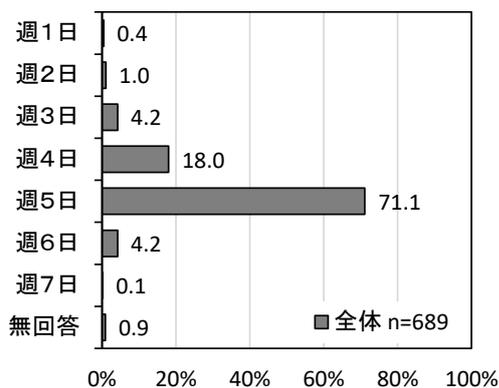
問 12-1 問 12 で「就労している」と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

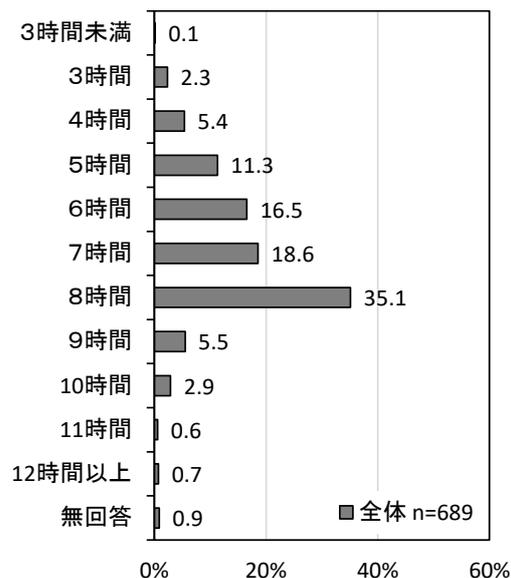
就労している母親の就労日数については、「週5日」が71.1%で最も高くなっています。就労時間については、「8時間」が35.1%で最も高くなっています。

また、家を出る時刻については、「8時」が44.1%で最も高く、帰宅時刻については、「18時」が31.5%で最も高くなっています。

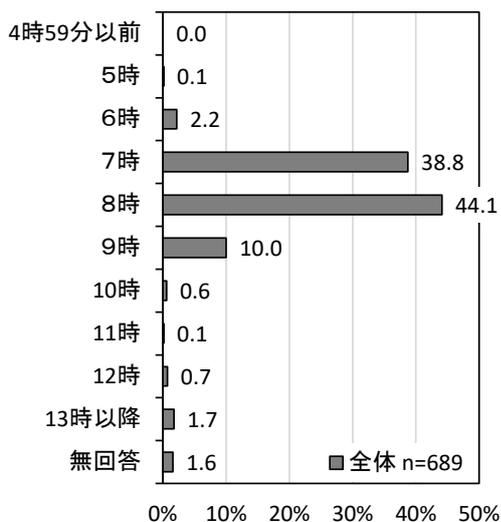
■就労日数



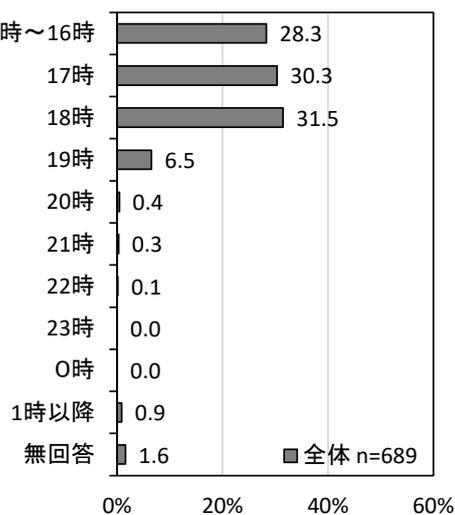
■就労時間



■家を出る時刻



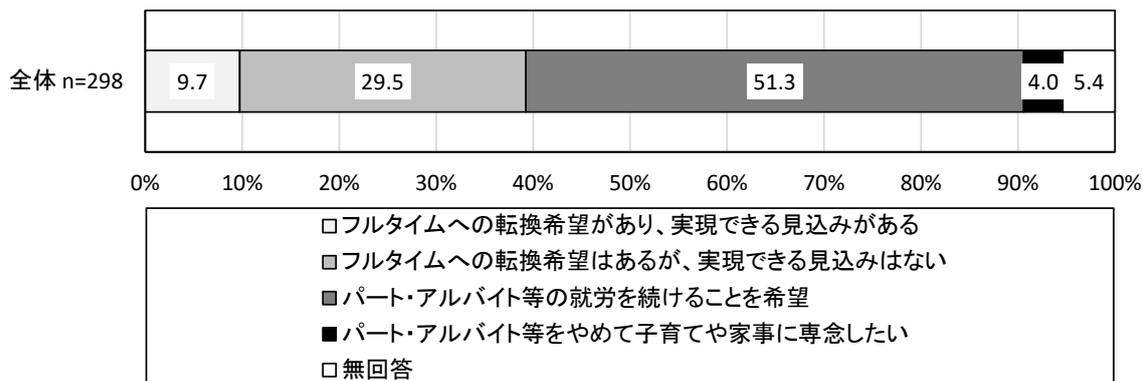
■帰宅時刻



問 12-2 問 12 で「パート・アルバイト等で就労」と回答した方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(1つのみ)

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 51.3%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 29.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.7%となっています。



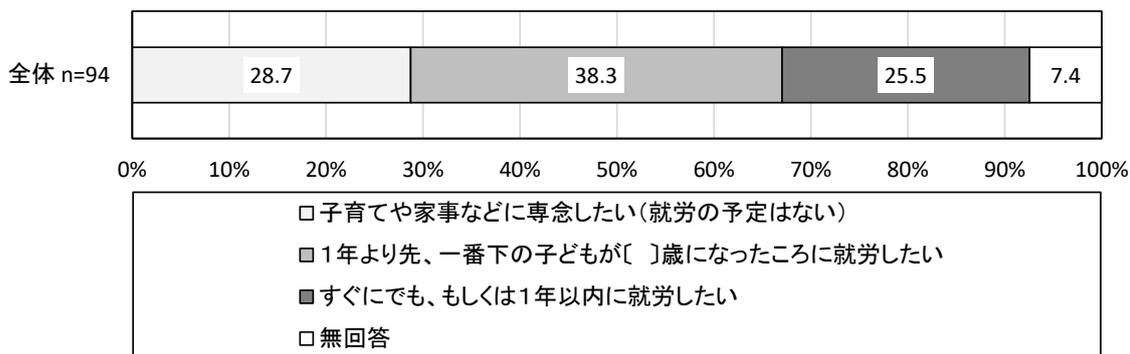
問 12-3 問 12 で「就労していない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

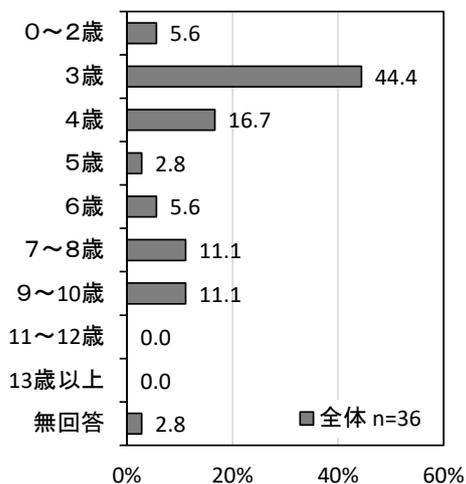
(①～③及び希望する就労形態はそれぞれ1つのみ回答し、該当する口内に数字をご記入ください。)

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が38.3%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が28.7%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が25.5%となっています。

なお、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいかについては、「3歳」が44.4%で最も高く、次いで「4歳」が16.7%、「7～8歳」、「9～10歳」がそれぞれ11.1%となっています。



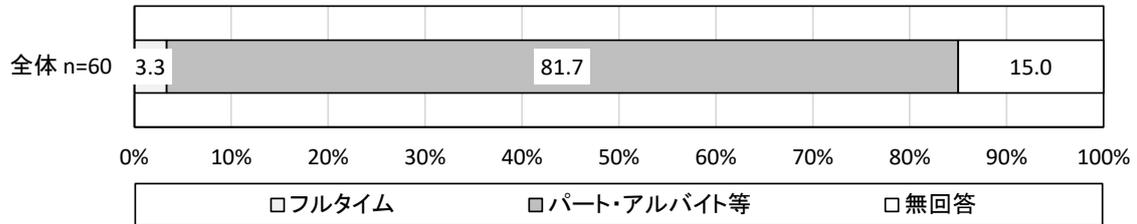
■子どもが〔 〕歳になったところに就労したい



【希望する就労形態】

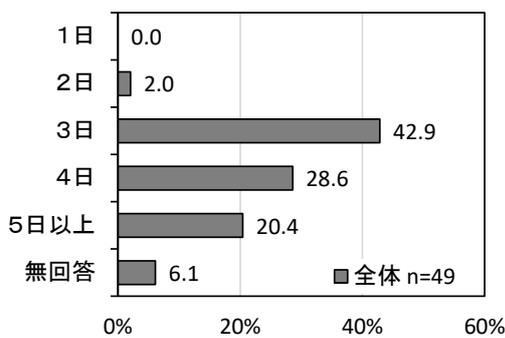
就労したいという希望がある母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が3.3%、「パート・アルバイト等」が81.7%となっています。

また、希望する就労形態においてパート・アルバイト等と回答した方の1週あたりの希望就労日数については、「3日」が42.9%で最も高く、1日あたりの希望就労時間については、「5時間」が38.8%で最も高くなっています。

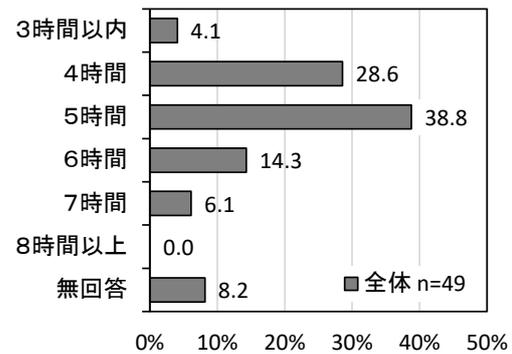


【パート・アルバイト等の希望就労日数・時間】

■ 1週あたりの希望就労日数



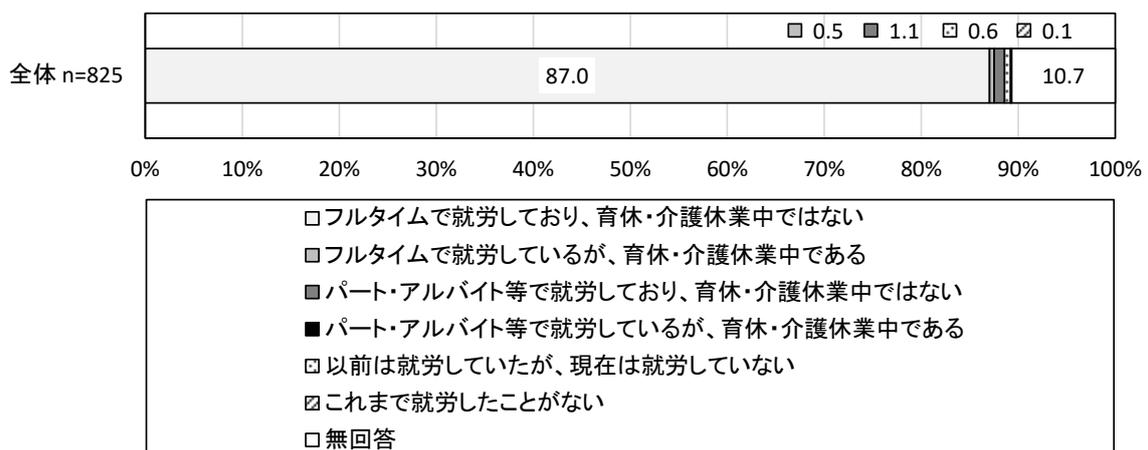
■ 1日あたりの希望就労時間



〈父親の状況について〉

問 13 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つのみ)

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が87.0%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.6%となっています。



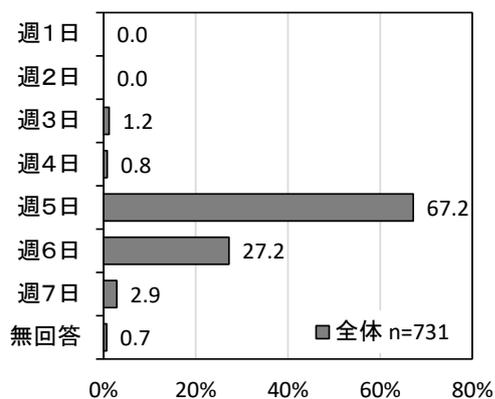
問 13-1 問 13 で「就労している」と回答した方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

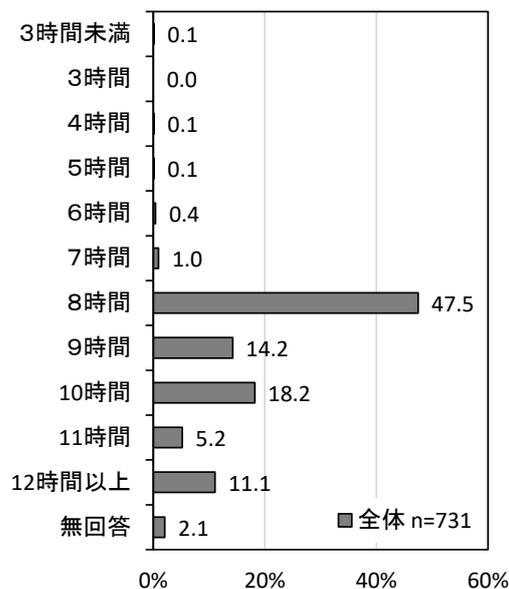
就労している父親の就労日数については、「週5日」が67.2%で最も高くなっています。就労時間については、「8時間」が47.5%で最も高くなっています。

また、家を出る時刻については、「7時」が47.6%で最も高く、帰宅時刻については、「18時」が28.6%で最も高くなっています。

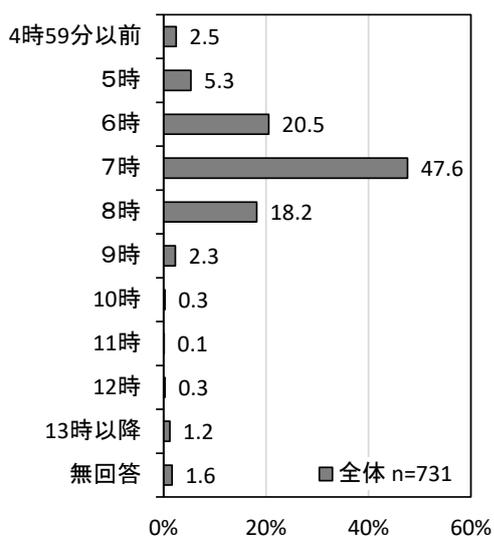
■就労日数



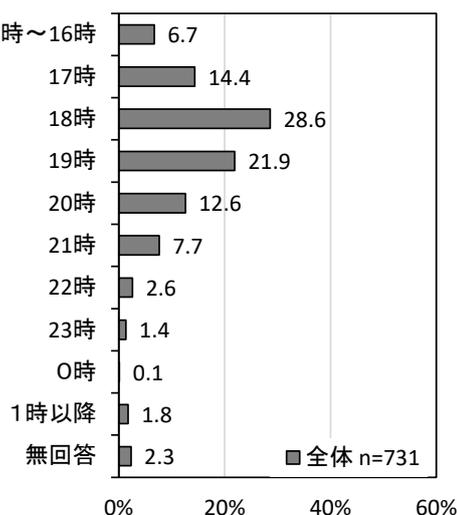
■就労時間



■家を出る時刻



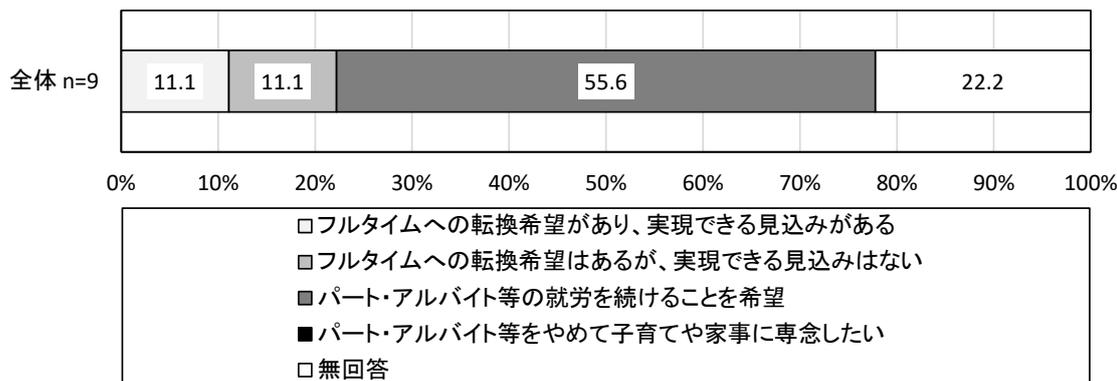
■帰宅時刻



問 13-2 問 13 で「パート・アルバイト等で就労」と回答した方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(1つのみ)

父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 55.6%で最も高く、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がそれぞれ 11.1%となっています。



問 13-3 問 13 で「就労していない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

(①~③及び希望する就労形態はそれぞれ1つのみ回答し、該当する口内に数字をご記入ください。)

父親の就労希望については、該当する回答者6人のうち、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がそれぞれ1人、無回答が4人となっています。

【希望する就労形態】

就労したいという希望がある父親の希望する就労形態については、該当する回答者1人が、「フルタイム」と回答しています。

【パート・アルバイト等の希望就労日数・時間】

■ 1週あたりの希望就労日数

該当する回答者はいませんでした。

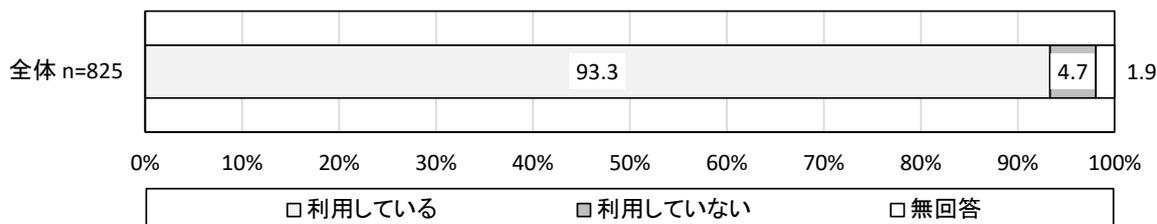
■ 1日あたりの希望就労時間

該当する回答者はいませんでした。

5. 就学前のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 14 就学前のお子さんは平日、認定こども園や幼稚園、保育所などを定期的に利用されていますか。
(1つのみ)

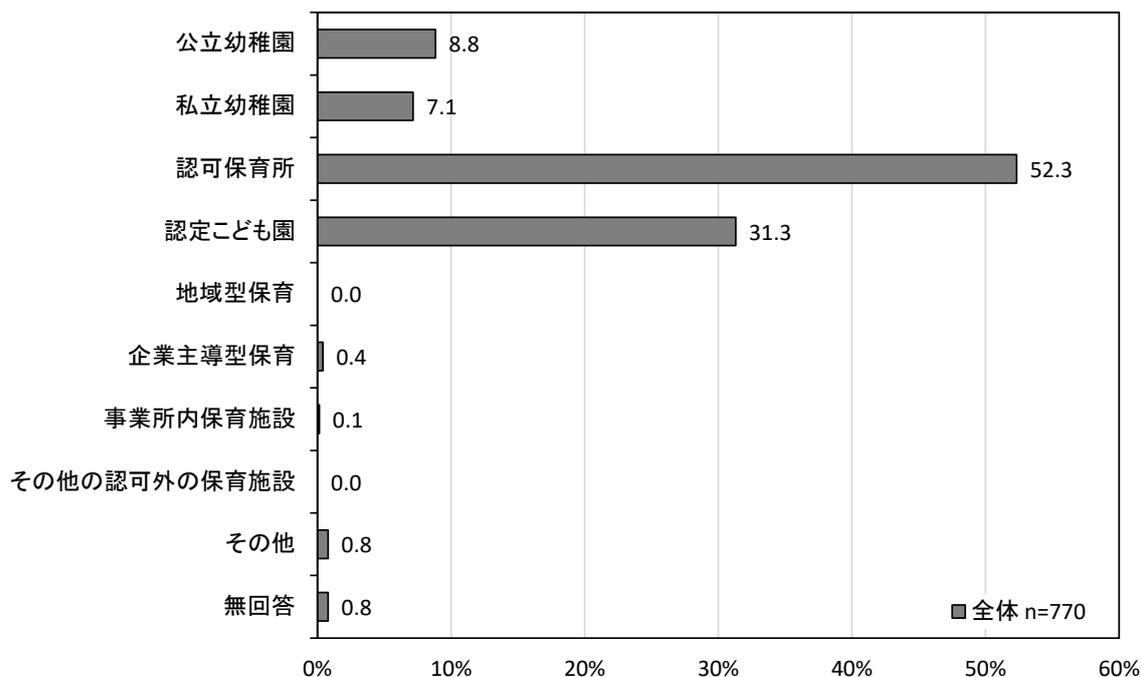
平日の認定こども園や幼稚園、保育所などの利用状況については、「利用している」が 93.3%、「利用していない」が 4.7%となっています。



問 14-1 問 14 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

就学前のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(いくつでも)

平日に定期的に利用している事業については、「認可保育所」が 52.3%で最も高く、次いで「認定こども園」が 31.3%、「公立幼稚園」が 8.8%となっています。



問 14-2 問 14 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

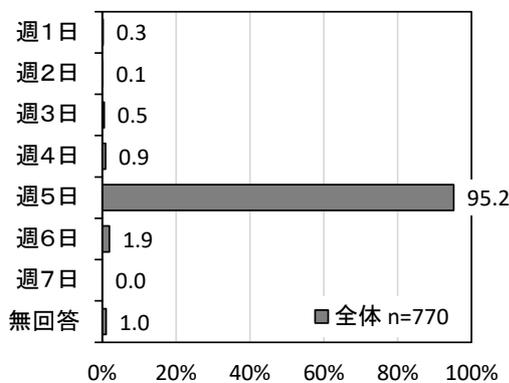
平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かをお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

(1) 現在の利用状況

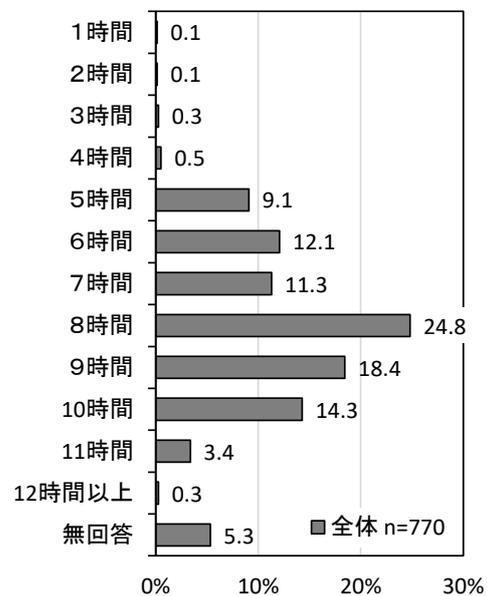
現在の利用状況における1週あたりの利用日数については、「週5日」が95.2%で最も高く、1日あたりの利用時間については、「8時間」が24.8%で最も高くなっています。

また、利用している時間帯について、利用開始時間は「8時」が48.3%で最も高く、利用終了時間は「17時」が29.5%で最も高くなっています。

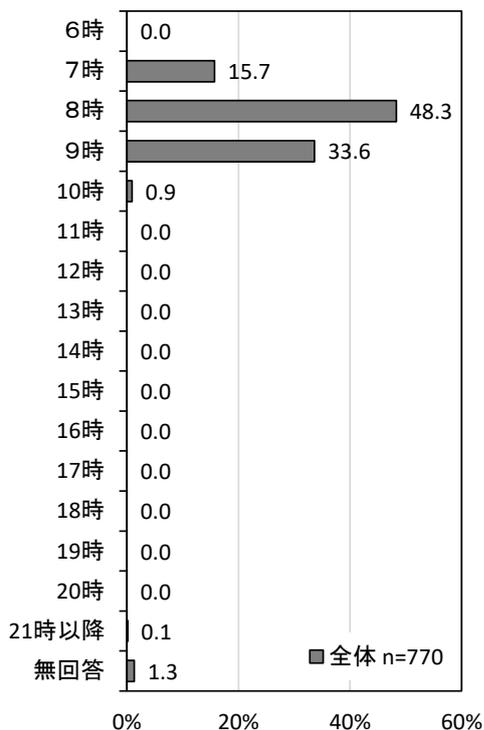
■ 1週あたりの利用日数（現在）



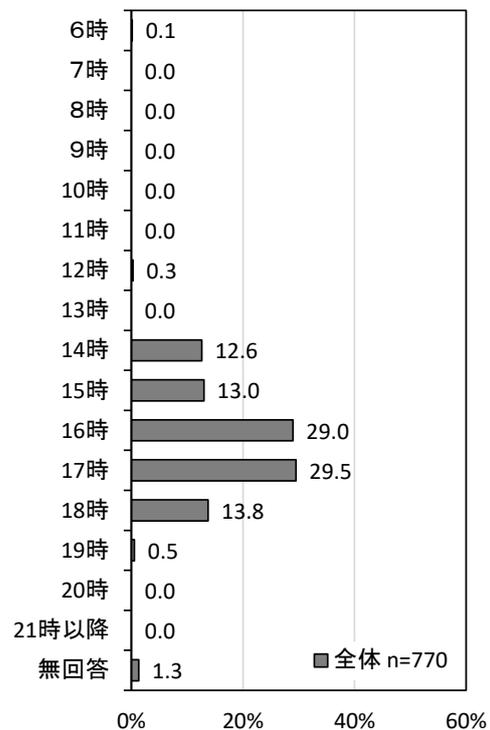
■ 1日あたりの利用時間（現在）



■ 利用開始時間（現在）



■ 利用終了時間（現在）

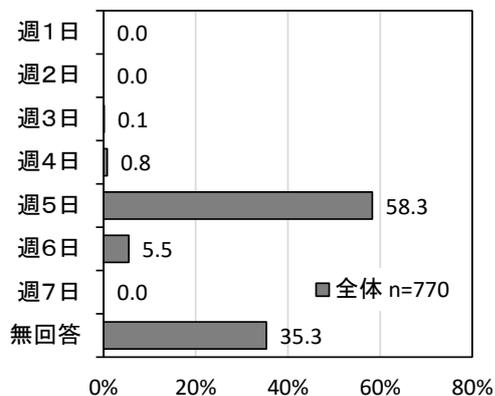


(2) 今後の利用希望

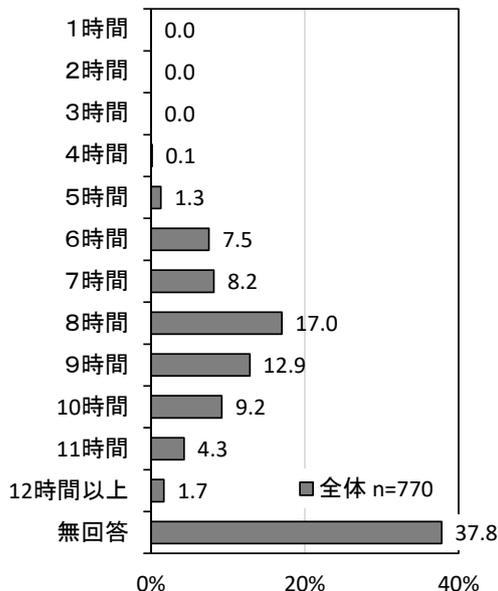
今後の利用希望における1週あたりの利用日数については、「週5日」が58.3%で最も高く、1日あたりの利用時間については、「8時間」が17.0%で最も高くなっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が32.7%で最も高く、利用終了時間は「17時」が19.7%で最も高くなっています。

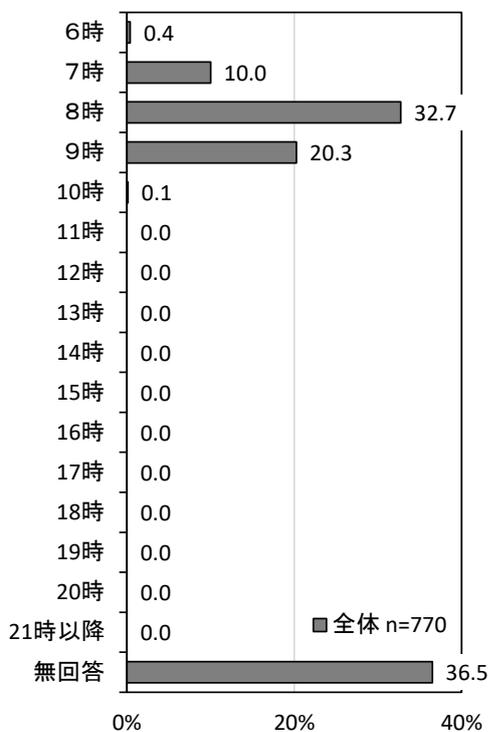
■ 1週あたりの利用日数（希望）



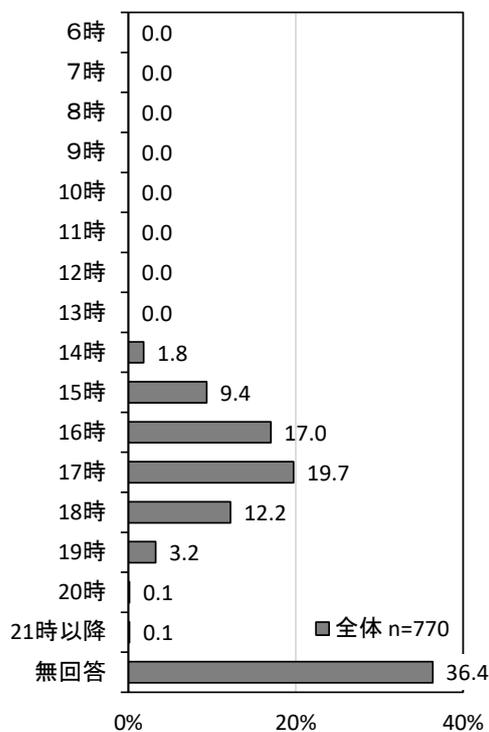
■ 1日あたりの利用時間（希望）



■ 利用開始時間（希望）



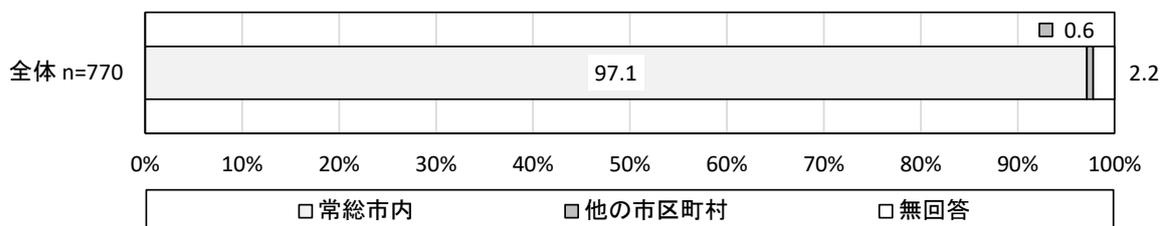
■ 利用終了時間（希望）



問 14-3 問 14 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(1つのみ)

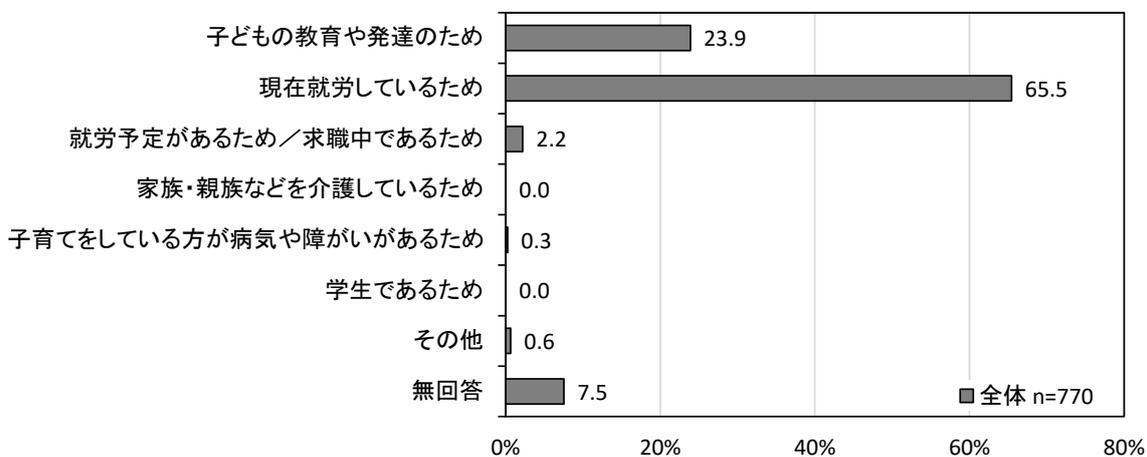
現在、利用している教育・保育事業の実施場所については、「常総市内」が97.1%、「他の市区町村」が0.6%となっています。



問 14-4 問 14 で「利用している」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(いくつでも)

定期的に教育・保育の事業を利用している理由については、「現在就労しているため」が65.5%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が23.9%、「就労予定があるため/求職中であるため」が2.2%となっています。



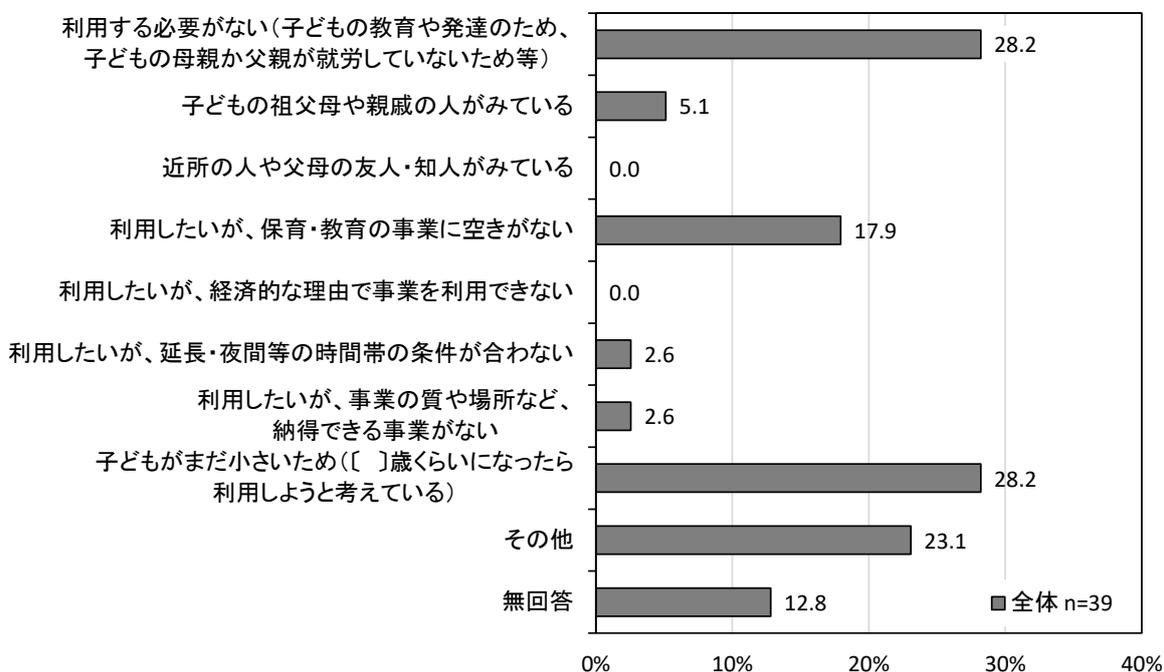
問 14-5 問 14 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

平日に定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。

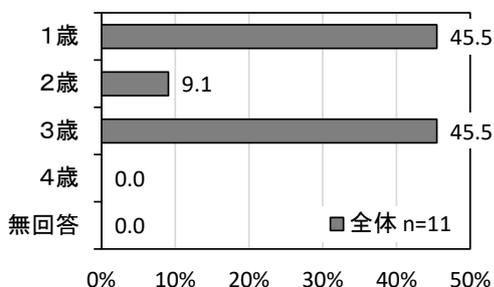
(あてはまるものすべてにチェック、該当する口内に数字をご記入ください。)

定期的な教育・保育の事業を利用していない理由については、「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等)」、「子どもがまだ小さいため(〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている)」がそれぞれ 28.2%で最も高く、次いで「その他」が 23.1%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 17.9%となっています。

なお、何歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「1歳」、「3歳」がそれぞれ 45.5%で最も高く、次いで「2歳」が 9.1%となっています。



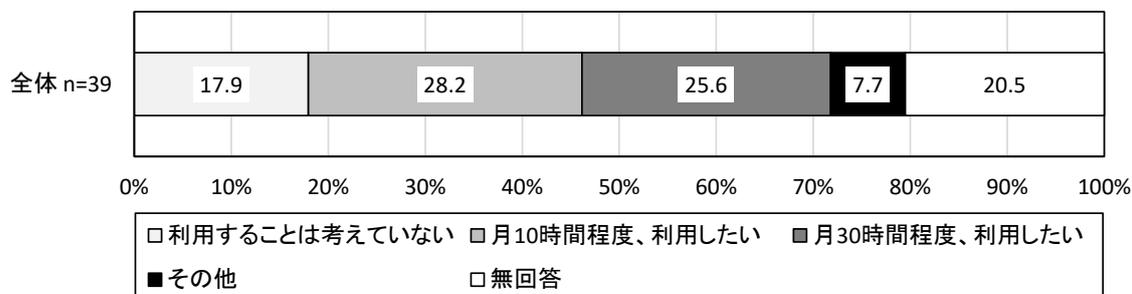
■子どもが〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている



問 14-6 問 14 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。

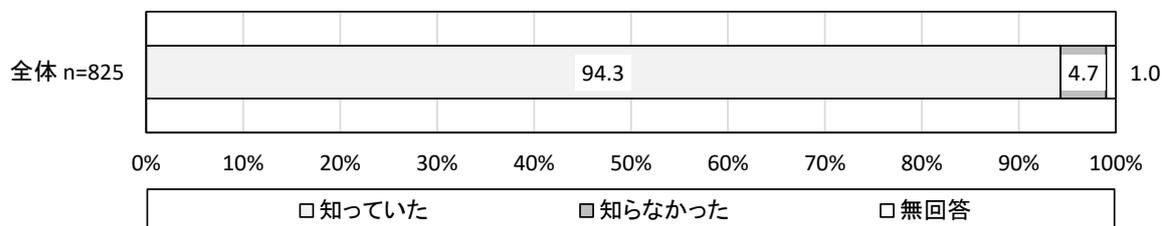
「こども誰でも通園制度（仮称）」が実施された場合には、どう利用されますか。（1つのみ）

「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用内容については、「月 10 時間程度、利用したい」が 28.2% で最も高く、次いで「月 30 時間程度、利用したい」が 25.6%、「利用することは考えていない」が 17.9%となっています。



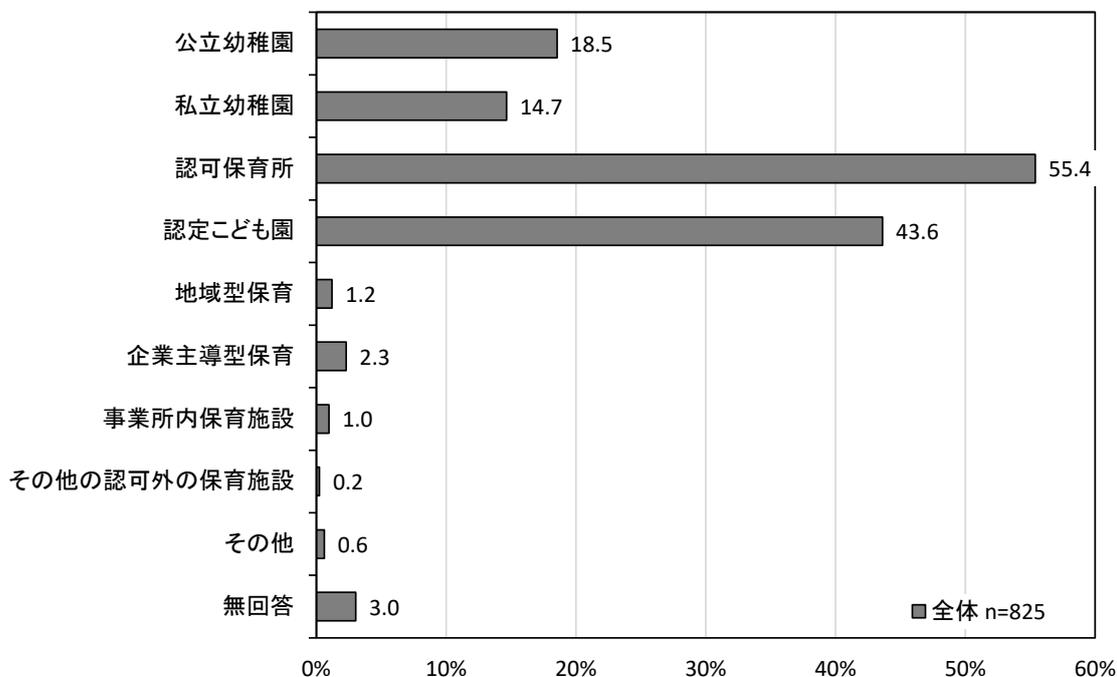
問 15 2019年10月より、幼児教育・保育無償化の制度が開始されましたがご存知でしたか。（1つのみ）

幼児教育・保育無償化の制度の認知度については、「知っていた」が 94.3%、「知らなかった」が 4.7%となっています。



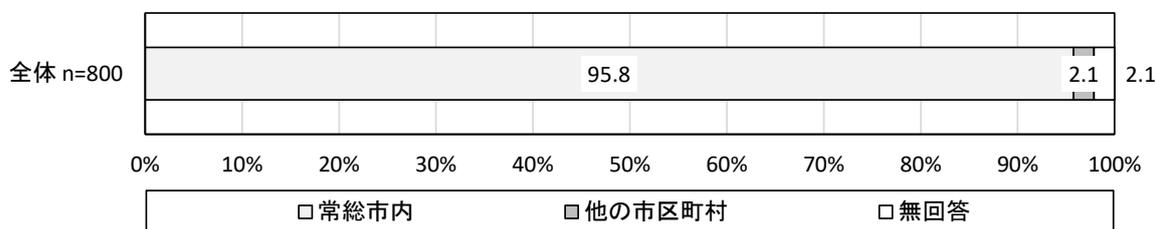
問 16 現在の利用状況にかかわらず、就学前のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(いくつでも)

平日の教育・保育の事業として定期的に利用したいと考える事業については、「認可保育所」が55.4%で最も高く、次いで「認定こども園」が43.6%、「公立幼稚園」が18.5%となっています。



問 16-1 利用したい教育・保育事業の場所はどちらですか。(1つのみ)

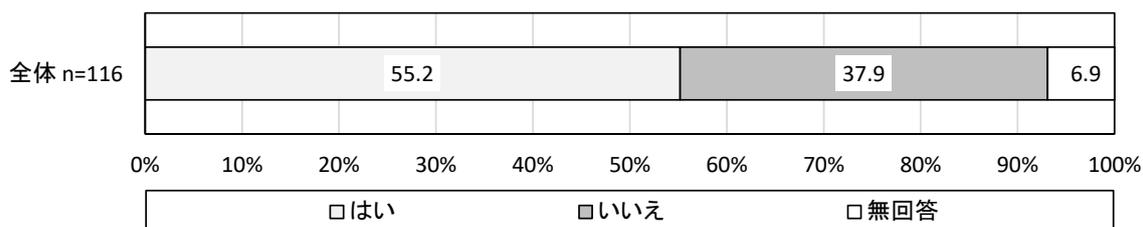
利用したい教育・保育事業の場所については、「常総市内」が95.8%、「他の市区町村」が2.1%となっています。



問 16-2 問 16 で「公立幼稚園（都道府県教育委員会が認可などを行い、自治体が運営している幼稚園）」、「私立幼稚園（都道府県知事が認可などを行い、社会福祉法人や学校法人などにより運営）」を回答し、かつ「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」～「その他」と回答した方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1 つのみ）

幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 55.2%、「いいえ」が 37.9%となっています。



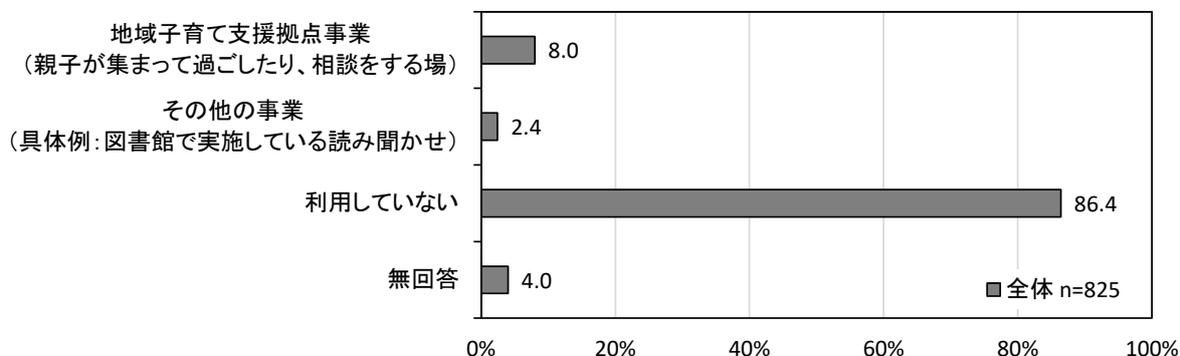
6. 就学前のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 就学前のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。

（あてはまるものすべてにチェック、該当する口内におおよその利用回数（頻度）をご記入ください。）

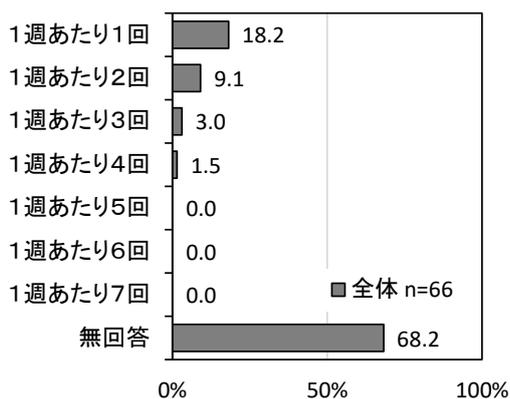
地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「利用していない」が 86.4%で最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」が 8.0%、「その他の事業（具体例：図書館で実施している読み聞かせ）」が 2.4%となっています。

また、利用している方の利用回数については、「地域子育て支援拠点事業」、「その他の事業」の利用者ともに、「1 週あたり 1 回」、「1 か月あたり 1～3 回」が最も高くなっています。

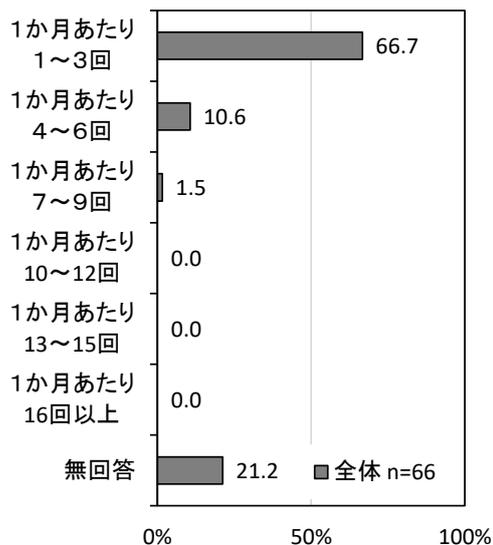


【地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）】

■ 1 週あたりの利用回数

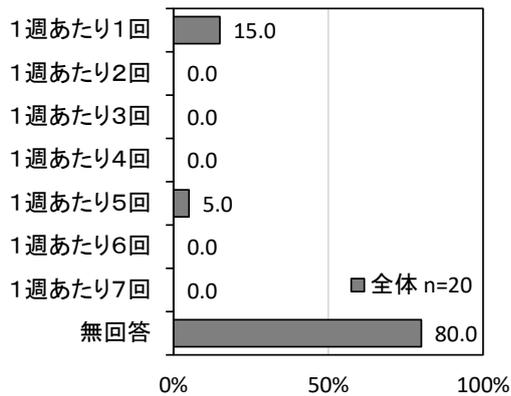


■ 1 か月あたりの利用回数

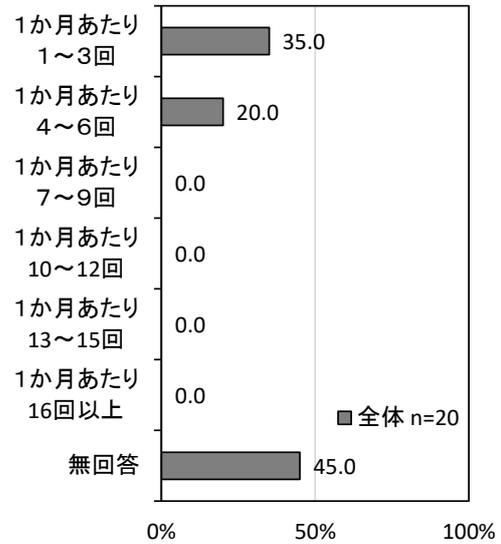


【その他の事業（具体例：図書館で実施している読み聞かせ）】

■ 1週あたりの利用回数



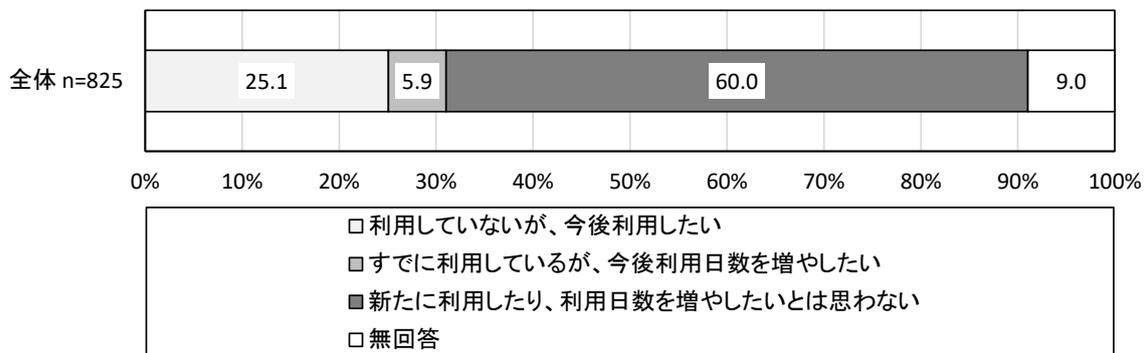
■ 1か月あたりの利用回数



問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。
 （1つのみ、該当する口内におおよその利用回数をご記入ください。）

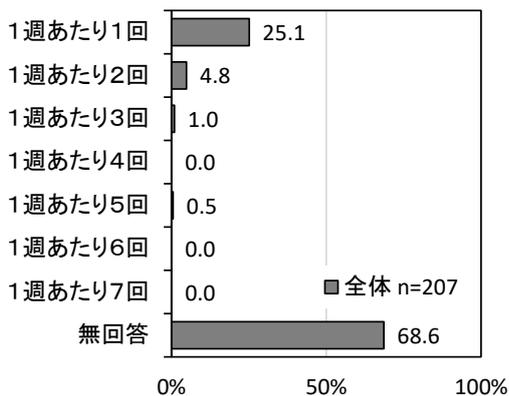
地域子育て支援拠点事業の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が60.0%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が25.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.9%となっています。

また、利用を考えている方の利用希望回数については、「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方はともに、「1週あたり1回」、「1か月あたり1～3回」が最も高くなっています。

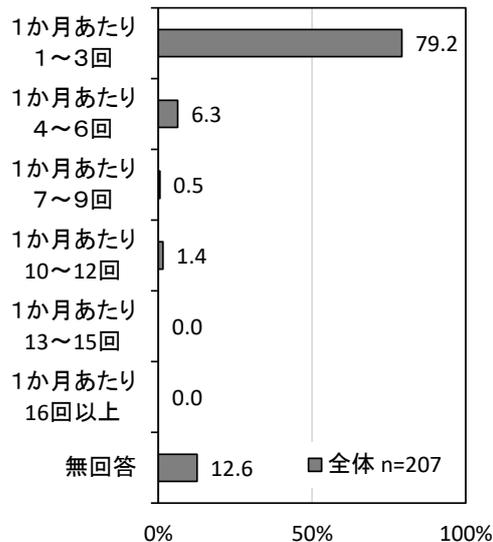


【利用していないが、今後利用したい】

■ 1週あたりの利用希望回数

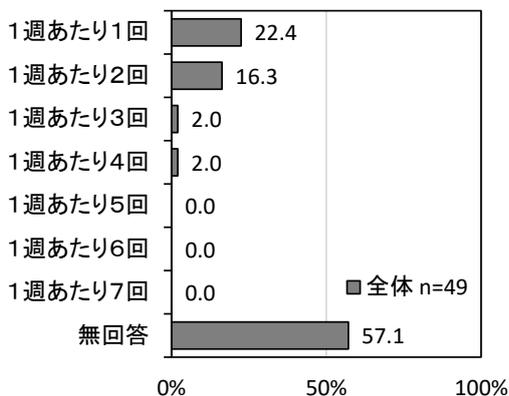


■ 1か月あたりの利用希望回数

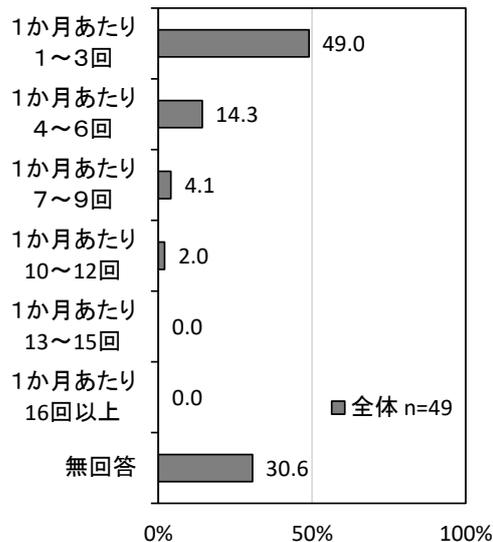


【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】

■ 1週あたりの利用希望回数



■ 1か月あたりの利用希望回数

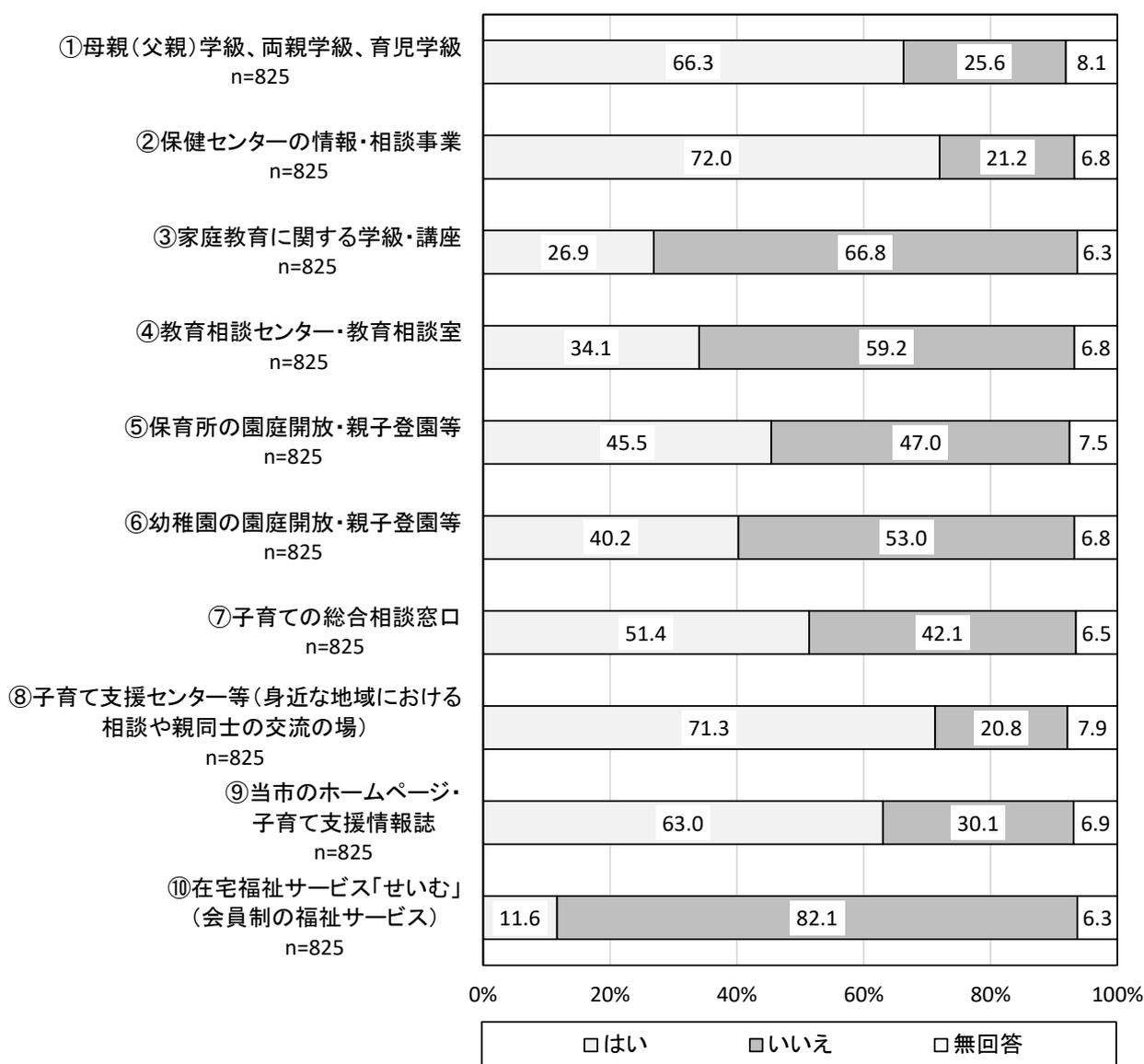


問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、チェックは1つ)

【A：子育て支援事業の認知状況（知っている）】

子育て支援事業の認知状況について、知っている（はい）の割合をみると、「②保健センターの情報・相談事業」が72.0%で最も高く、次いで、「⑧子育て支援センター等（身近な地域における相談や親同士の交流の場）」が71.3%となっています。

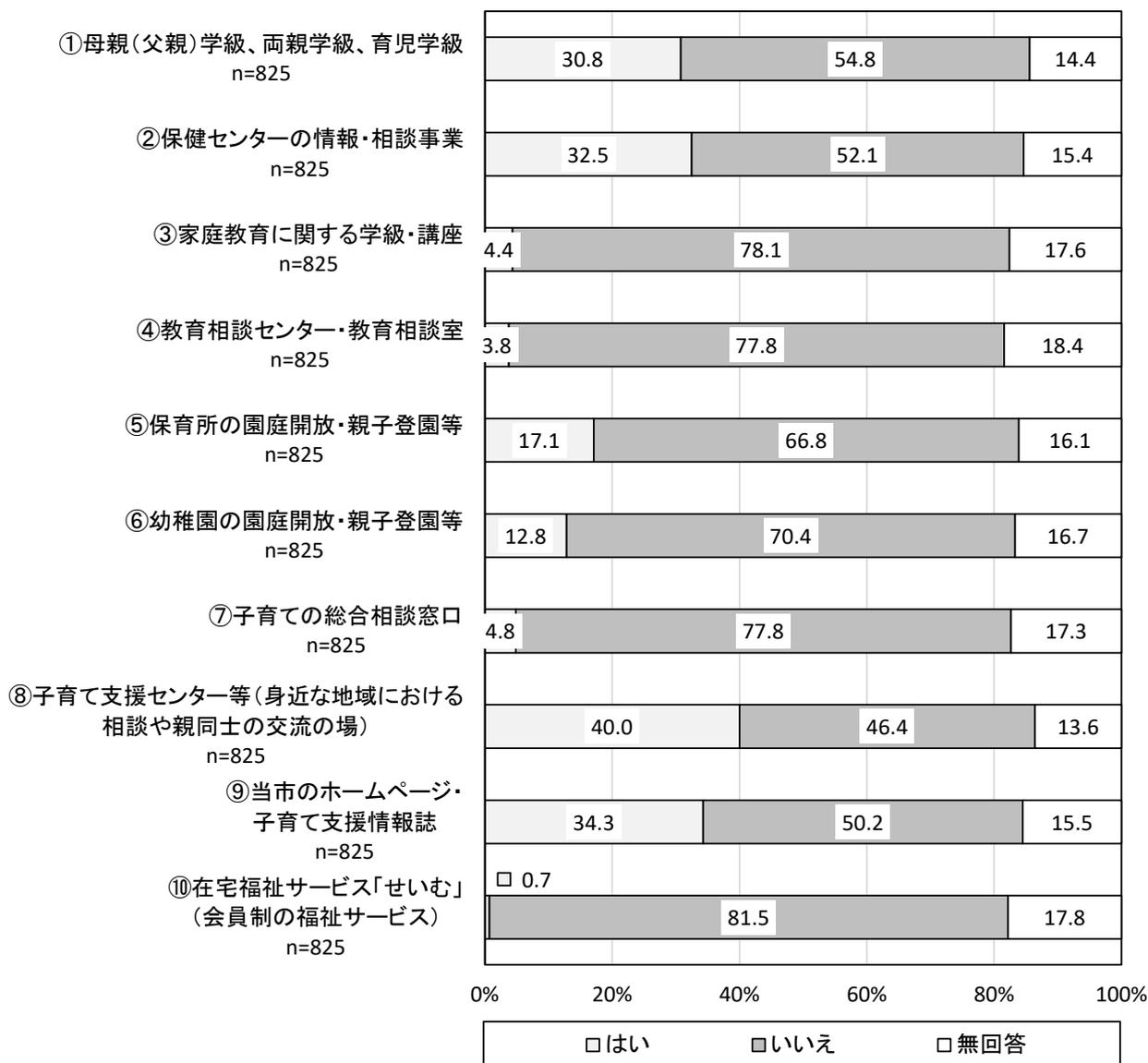
また、知らない（いいえ）の割合をみると、「③家庭教育に関する学級・講座」、「④教育相談センター・教育相談室」、「⑥幼稚園の園庭開放・親子登園等」、「⑩在宅福祉サービス「せいむ」（会員制の福祉サービス）」については、半数以上の方が知らないという結果となっています。



【B：子育て支援事業の利用状況（利用したことがある）】

子育て支援事業の利用状況について、利用したことがある（はい）の割合をみると、「⑧子育て支援センター等（身近な地域における相談や親同士の交流の場）」が40.0%で最も高く、次いで「⑨当市のホームページ・子育て支援情報誌」が34.3%、「②保健センターの情報・相談事業」が32.5%となっています。

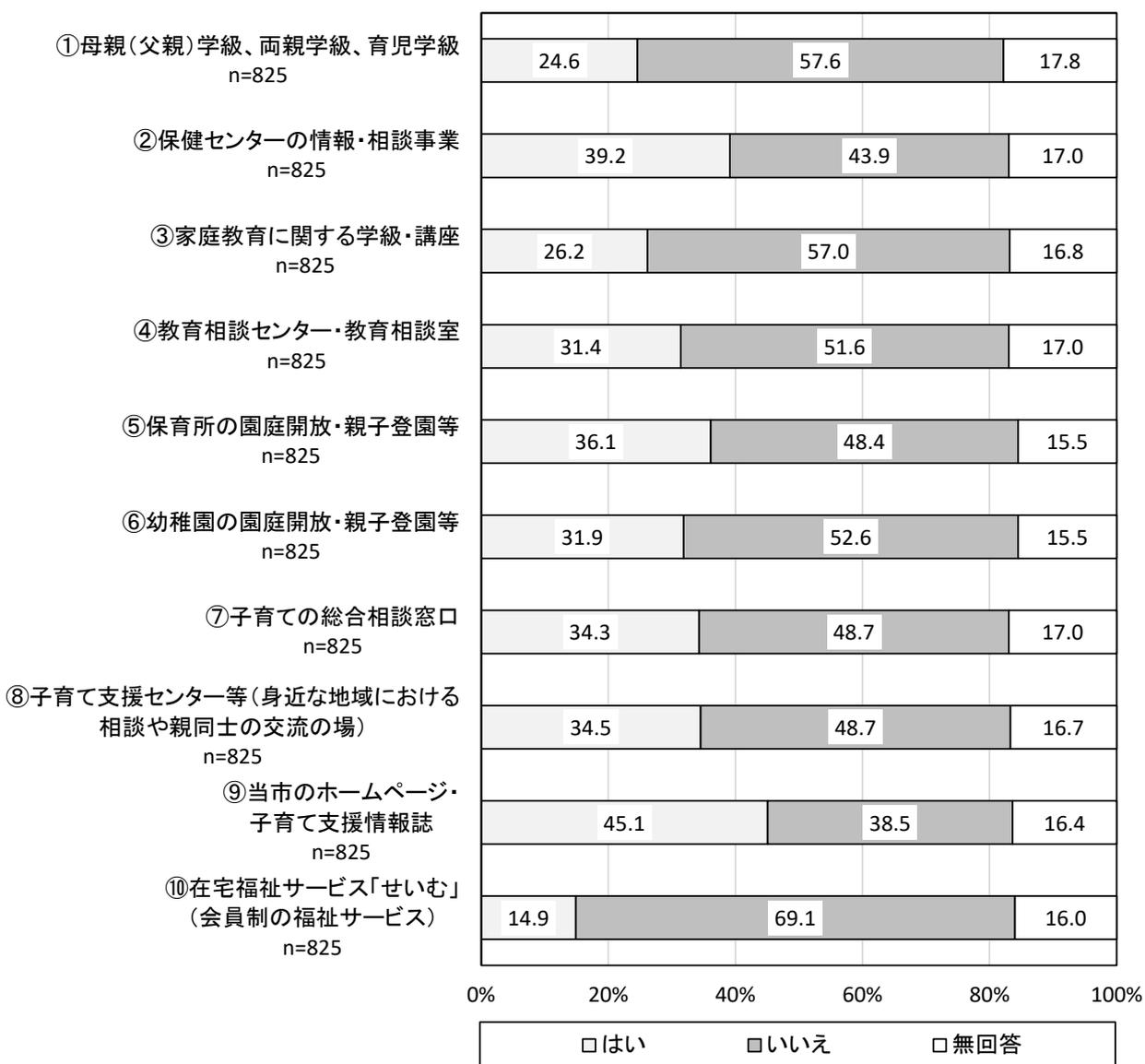
また、利用したことがない（いいえ）の割合をみると、「③家庭教育に関する学級・講座」、「④教育相談センター・教育相談室」、「⑥幼稚園の園庭開放・親子登園等」、「⑦子育ての総合相談窓口」、「⑩在宅福祉サービス「せいむ」（会員制の福祉サービス）」については、7割以上の方が利用したことがないという結果となっています。



【C：子育て支援事業の今後の利用意向（今後利用したい）】

子育て支援事業の今後の利用意向について、今後利用したい（はい）の割合をみると、「⑨当市のホームページ・子育て支援情報誌」が45.1%で最も高く、次いで「②保健センターの情報・相談事業」が39.2%、「⑤保育所の園庭開放・親子登園等」が36.1%となっています。

また、利用は考えていない（いいえ）の割合をみると、「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」、「③家庭教育に関する学級・講座」、「④教育相談センター・教育相談室」、「⑥幼稚園の園庭開放・親子登園等」、「⑩在宅福祉サービス「せいむ」（会員制の福祉サービス）」については、半数以上の方が利用は考えていないという結果となっています。



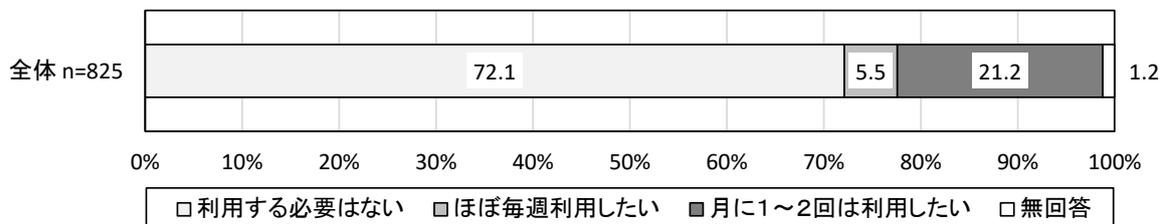
7. 就学前のお子さんの土日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 20 就学前のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除く。）はありますか。利用を希望する時間も口内にご記入ください。
 （それぞれチェックは1つ、口内に数字をご記入ください。）

(1) 土曜日

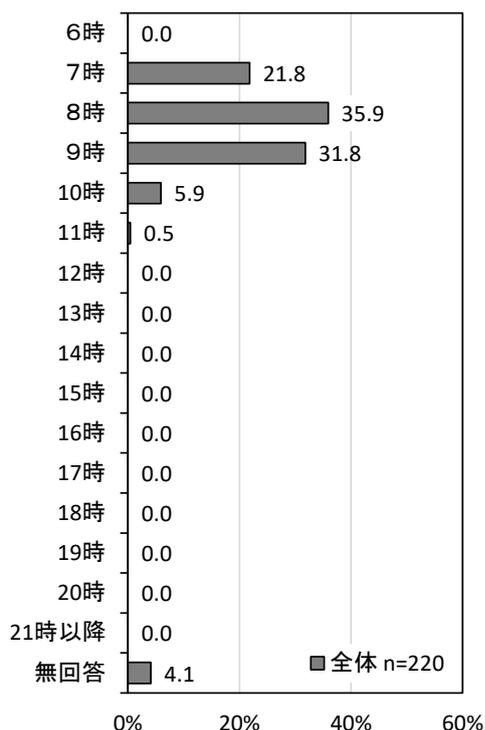
土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が 72.1%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 21.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 5.5%となっています。

また、利用開始時間については、「8時」が 35.9%で最も高く、次いで「9時」が 31.8%となっています。利用終了時間については、「17時」が 27.7%で最も高く、次いで「16時」が 19.5%となっています。

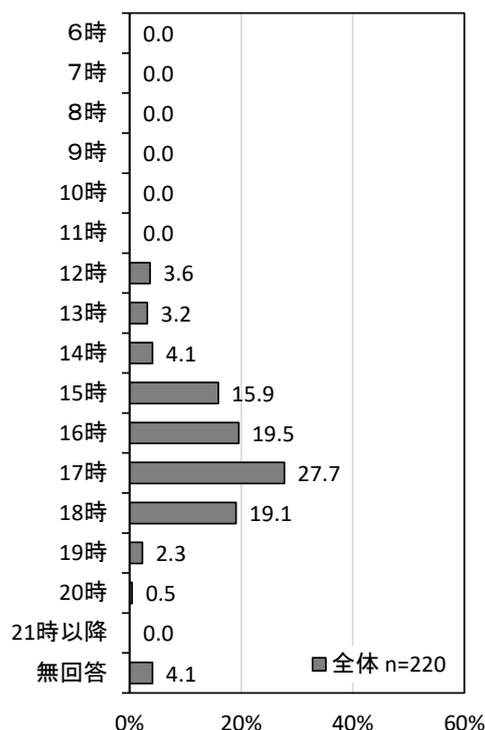


【利用を希望する時間帯】

■ 利用開始時間



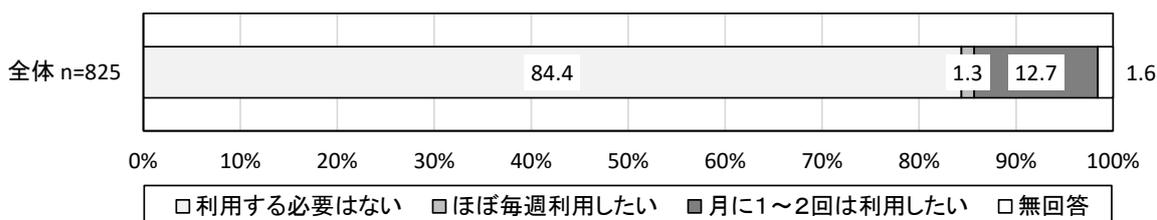
■ 利用終了時間



(2) 日曜日・祝日

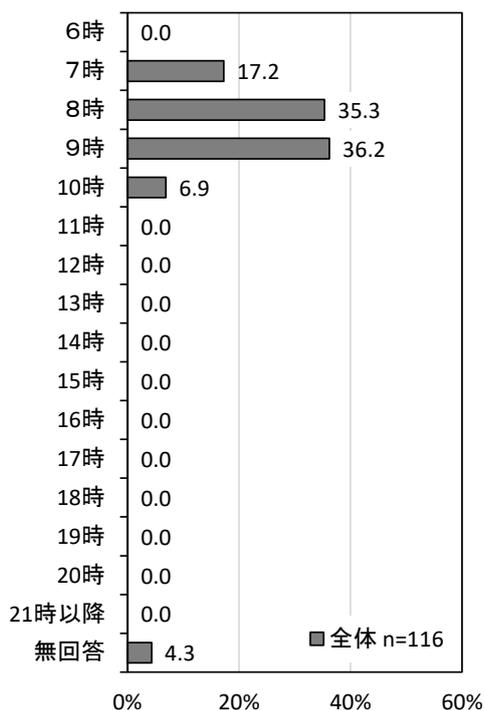
日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が 84.4%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 12.7%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.3%となっています。

また、利用開始時間については、「9時」が 36.2%で最も高く、次いで「8時」が 35.3%となっています。利用終了時間については、「17時」が 25.0%で最も高く、次いで「18時」が 21.6%となっています。

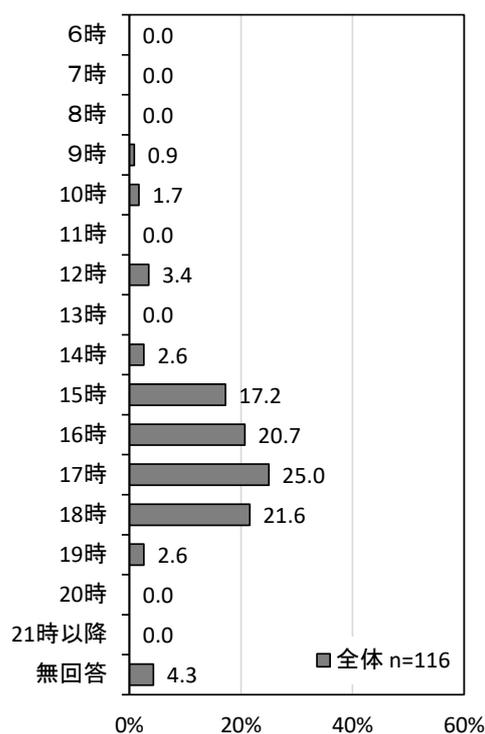


【利用を希望する時間帯】

■ 利用開始時間

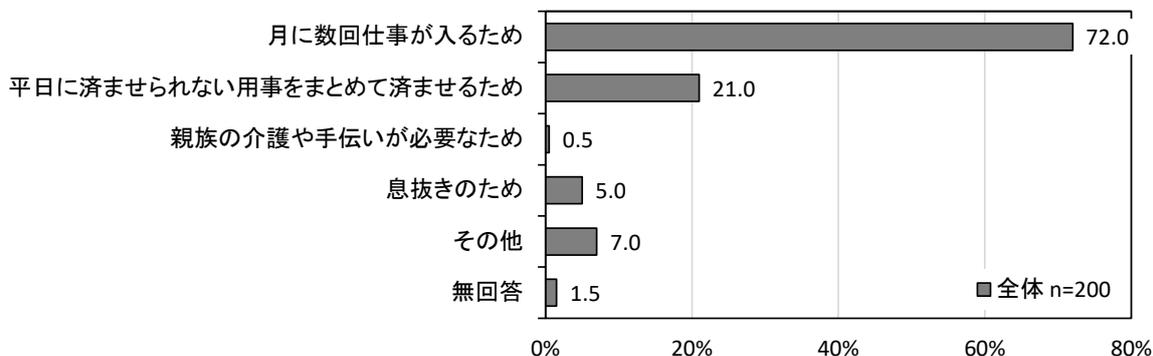


■ 利用終了時間



問20-1 問20の(1)もしくは(2)で「月に1~2回は利用したい」と回答した方にかかっています。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

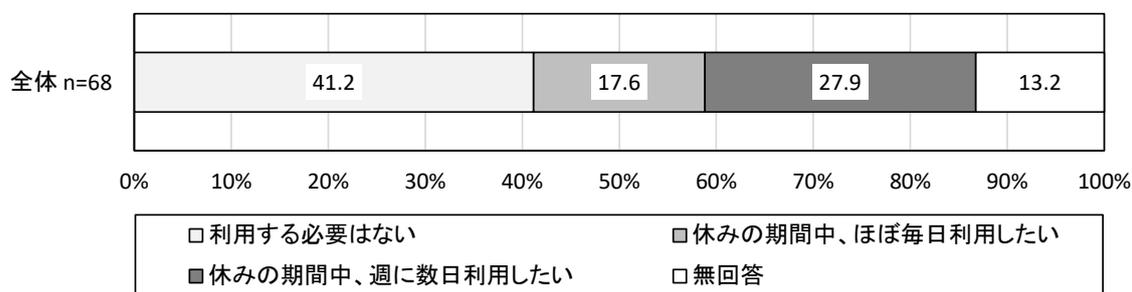
毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が72.0%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が21.0%、「その他」が7.0%となっています。



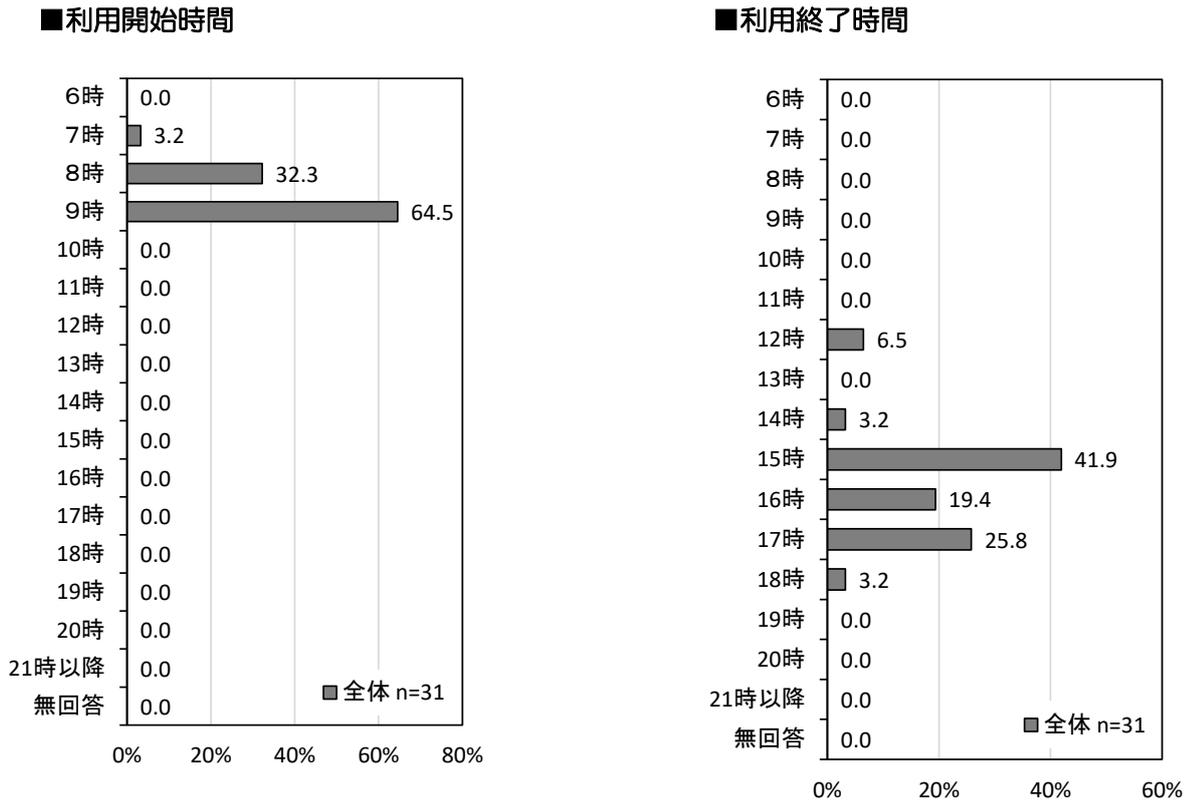
問21 現在、就学前のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にかかっています。夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に教育・保育事業の利用希望はありますか。利用を希望する時間も口内にご記入ください。(チェックは1つ、口内に数字をご記入ください。)

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中における教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が41.2%で最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が27.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が17.6%となっています。

また、利用開始時間については、「9時」が64.5%で最も高く、次いで「8時」が32.3%となっています。利用終了時間については、「15時」が41.9%で最も高く、次いで「17時」が25.8%となっています。

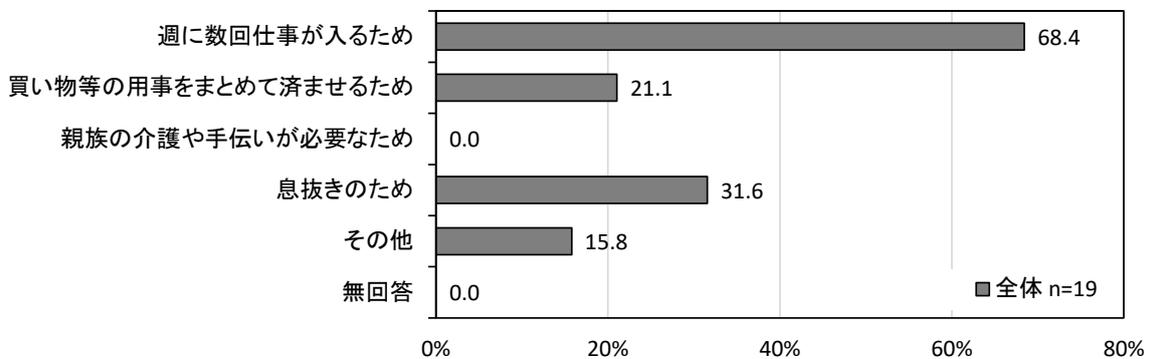


【利用を希望する時間帯】



問21-1 問21で「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(いくつでも)

毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が68.4%で最も高く、次いで「息抜きのため」が31.6%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が21.1%となっています。

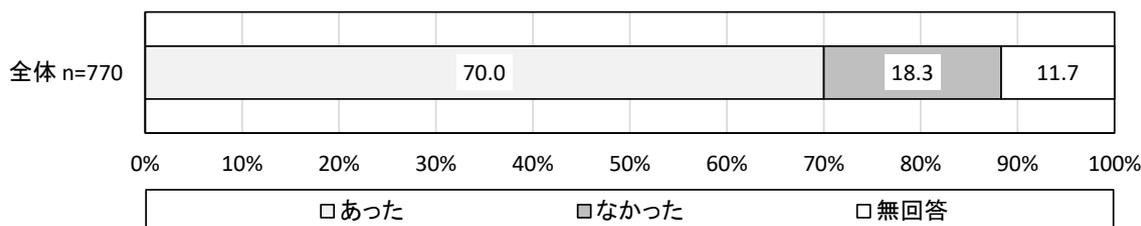


8. 就学前のお子さんの病気の際の対応について

問 22 問 14で「利用している」と回答された方にかかっています。

この1年間に、就学前のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(1つのみ)

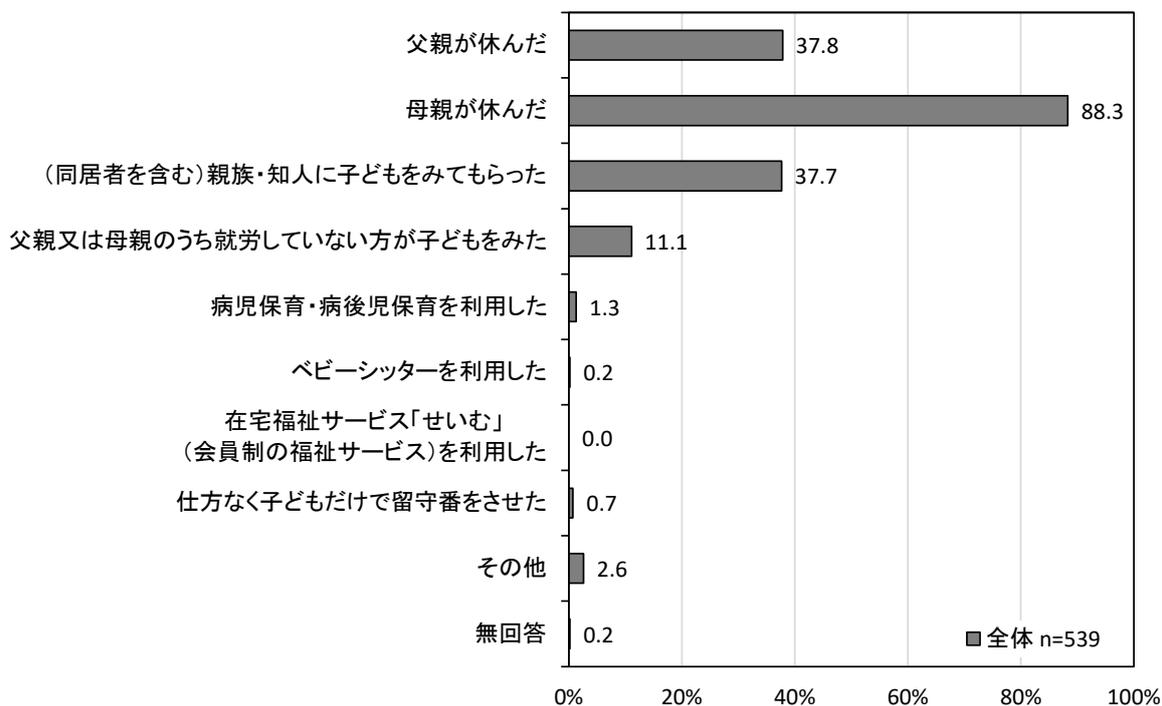
この1年間に、お子さんの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験については、「あった」が70.0%、「なかった」が18.3%となっています。



問 22-1 問 22で「あった」と回答した方にかかっています。

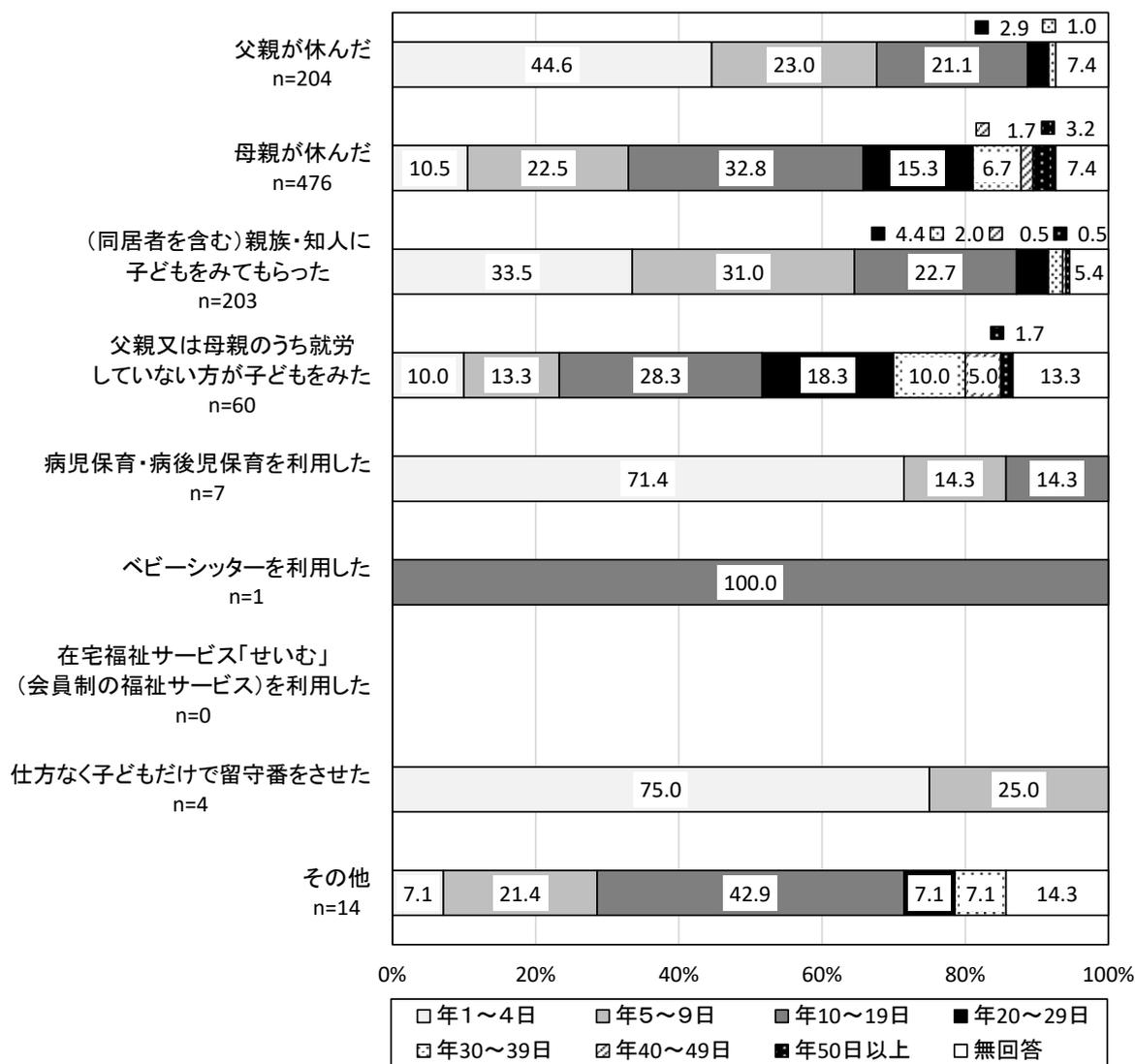
就学前のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。
(あてはまるものすべてにチェック、□内に数字をご記入ください。)

お子さんの病気やケガで定期的に利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合における、この1年間の対処方法については、「母親が休んだ」が88.3%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が37.8%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が37.7%となっています。



【1年間の対処方法別の日数】

対処方法としての上位3項目の対処日数について、「父親が休んだ」は「年1～4日」が44.6%で最も高く、次いで「年5～9日」が23.0%となっています。「母親が休んだ」は「年10～19日」が32.8%で最も高く、次いで「年5～9日」が22.5%となっています。「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」は「年1～4日」が33.5%で最も高く、次いで「年5～9日」が31.0%となっています。



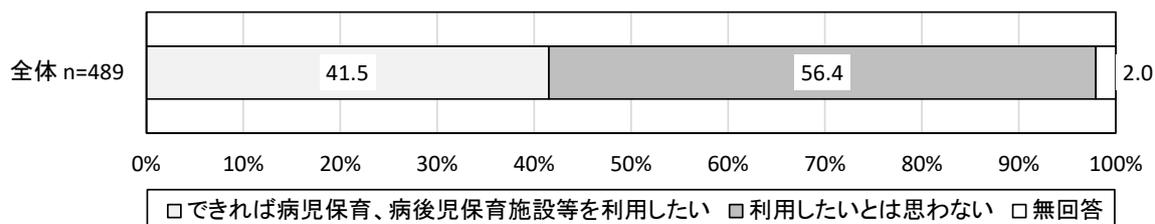
問 22-2 問 22-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

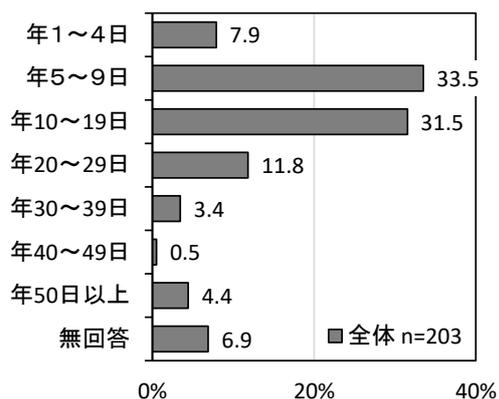
(チェックは1つ、口内に日数をご記入ください。)

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「できれば病児保育、病後児保育施設等を利用したい」が41.5%、「利用したいとは思わない」が56.4%となっています。

また、年間の利用希望日数については、「年5～9日」が33.5%で最も高くなっています。



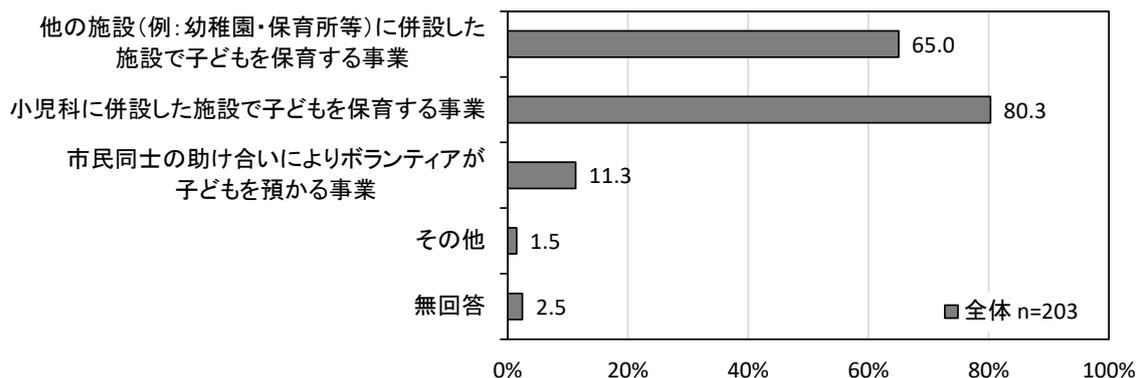
■年間の利用希望日数



問 22-3 問 22-2で「できれば病児保育、病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にうかがいます。

病児・病後児保育の望ましい事業形態はどれですか。(いくつでも)

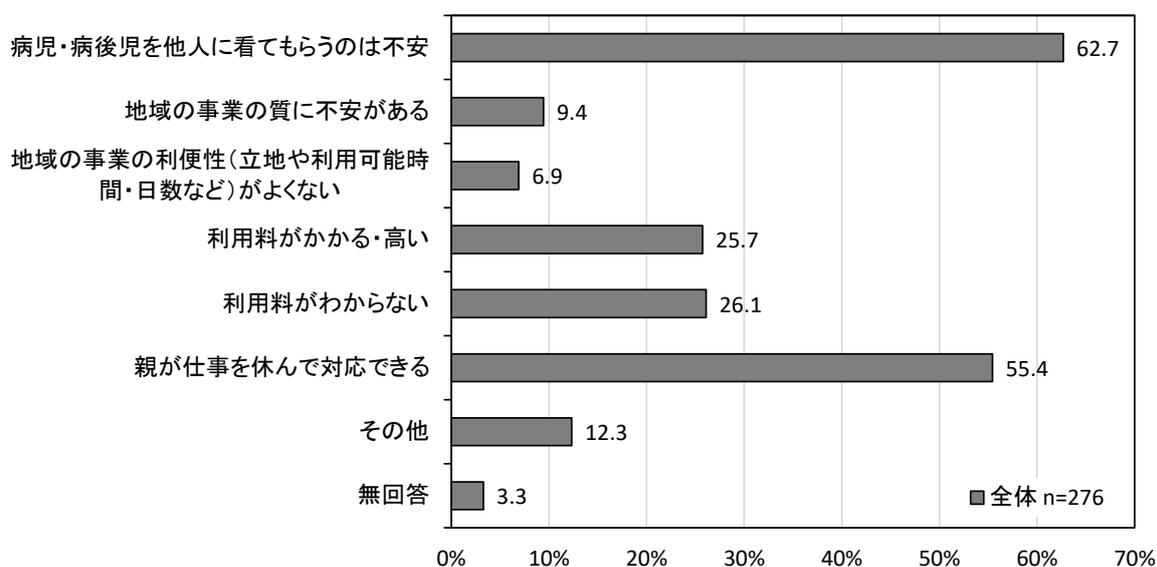
病児・病後児保育の望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が80.3%で最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が65.0%、「市民同士の助け合いによりボランティアが子どもを預かる事業」が11.3%となっています。



問 22-4 問 22-2で「利用したいとは思わない」と回答した方にうかがいます。

そう思われる理由についてお答えください。(いくつでも)

利用したいとは思わない理由については、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が62.7%で最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応できる」が55.4%、「利用料がわからない」が26.1%となっています。

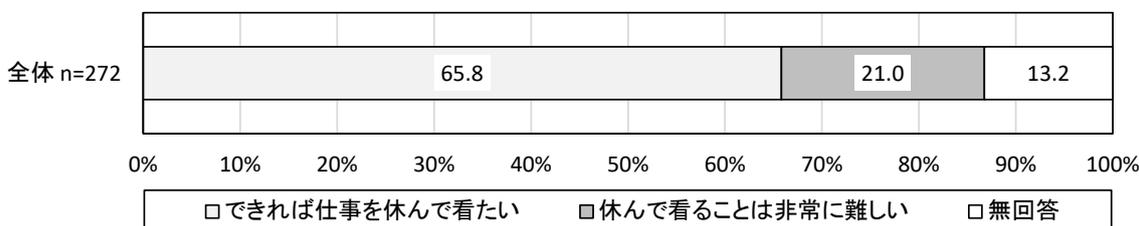


問 22-5 問 22-1 で「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。

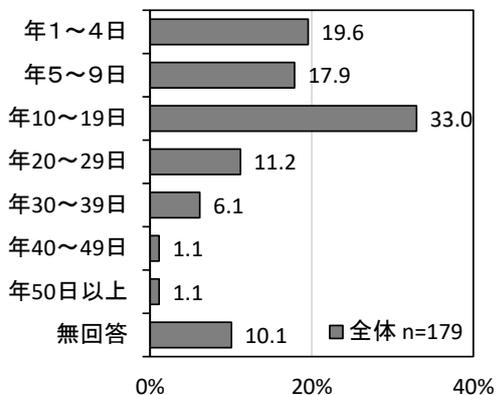
就学前のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。問 22-1 の「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「その他」の日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。(チェックは1つ、口内に日数をご記入ください。)

病気やケガで普段利用している事業が利用できなかった際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 65.8%、「休んで看ることは非常に難しい」が 21.0%となっています。

また、年間の仕事を休んで看たかった日数については、「年 10～19 日」が 33.0%で最も高くなっています。

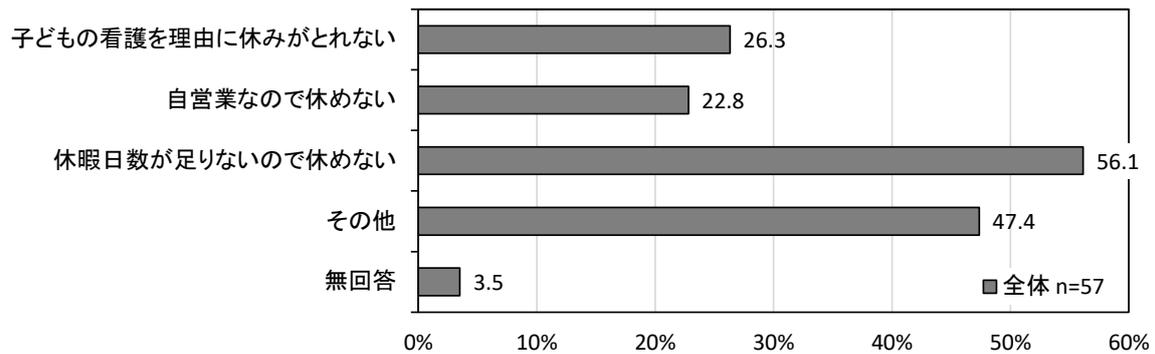


■年間の仕事を休んで看たかった日数



問 22-6 問 22-5で「休んで見ることは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。
 そう思われる理由についてお答えください。(いくつでも)

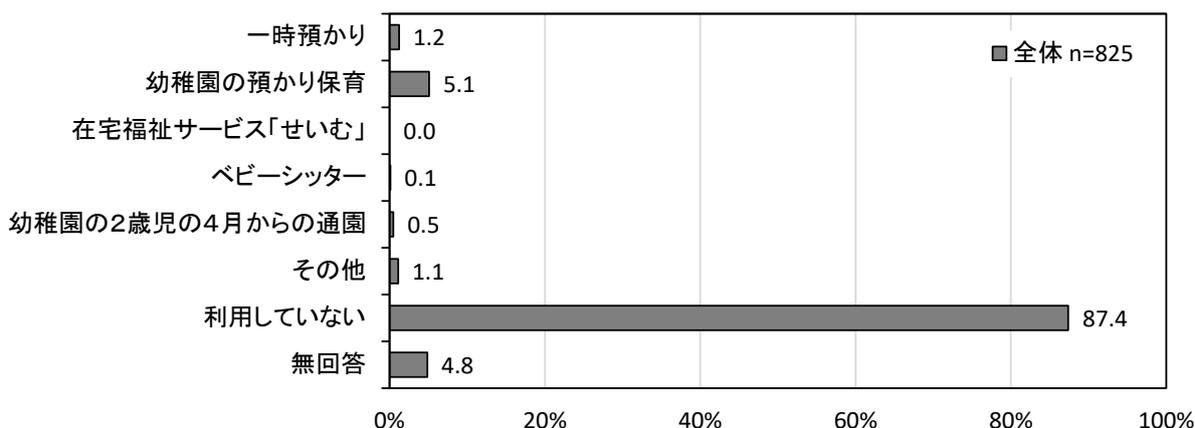
休んで見ることは非常に難しい理由については、「休暇日数が足りないので休めない」が 56.1%で最も高く、次いで「その他」が 47.4%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 26.3%となっています。



9. 就学前のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

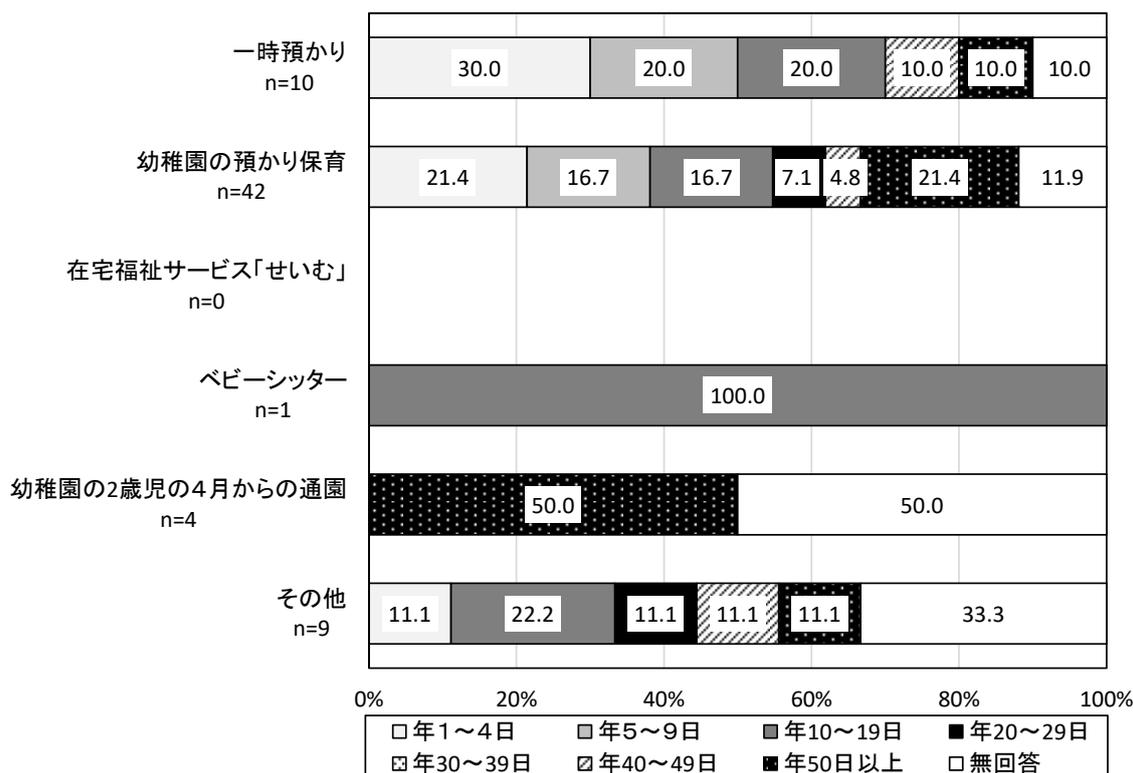
問 23 就学前のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
 (あてはまるものすべてにチェック、口内に1年間のおおよその利用日数をご記入ください。)

この1年間、私用等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が87.4%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が5.1%、「一時預かり」が1.2%となっています。



【事業別の利用日数】

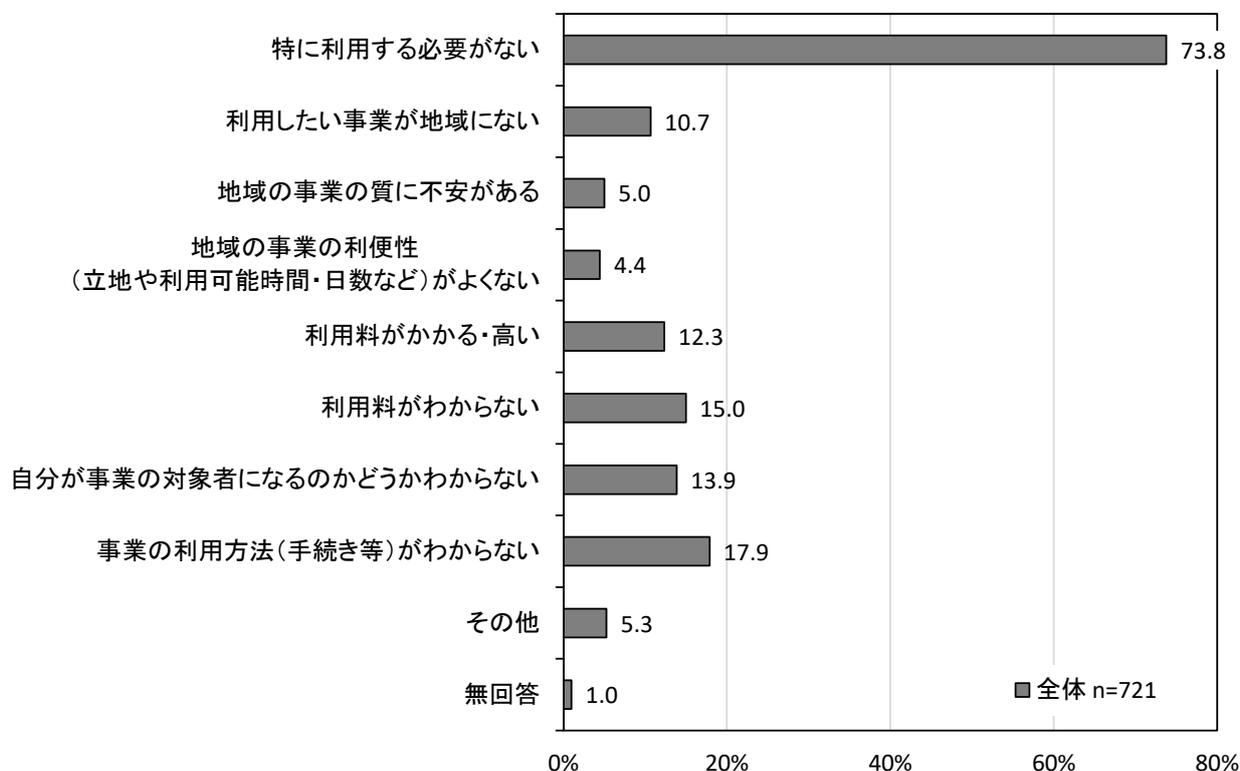
利用している事業としての上位2項目の利用日数について、「幼稚園の預かり保育」は「年1～4日」、「年50日以上」がともに21.4%で最も高くなっており、「一時預かり」は「年1～4日」が30.0%で最も高く、次いで「年5～9日」、「年10～19日」がともに20.0%となっています。



問 23-1 問 23 で「利用していない」と回答した方にかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

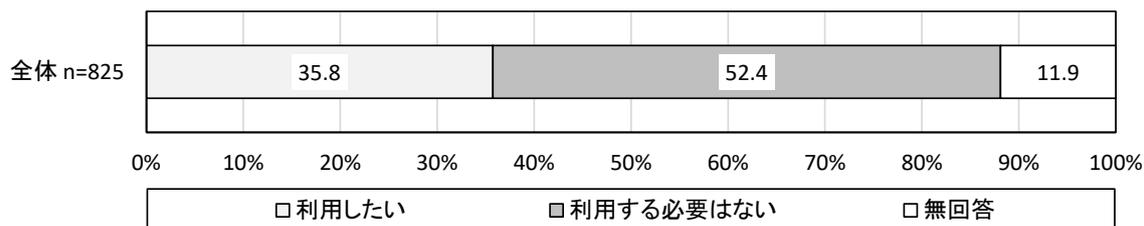
利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が73.8%で最も高く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が17.9%、「利用料がわからない」が15.0%となっています。



問 24 就学前のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。(「利用したい」、「利用する必要はない」のチェックは1つ、該当する「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」～「その他」にチェック、該当する口内に利用したい日数とその合計をご記入ください。)

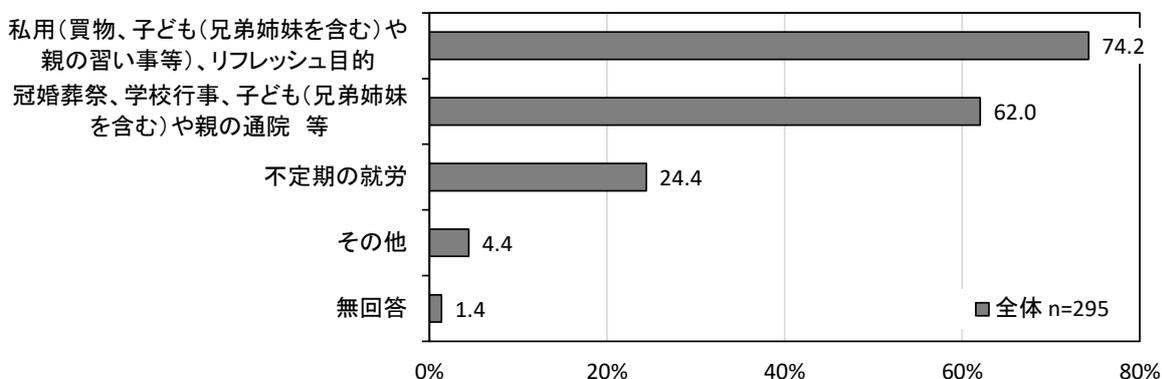
【利用希望】

私用等の目的での一時預かりの利用希望については、「利用したい」が35.8%、「利用する必要はない」が52.4%となっています。



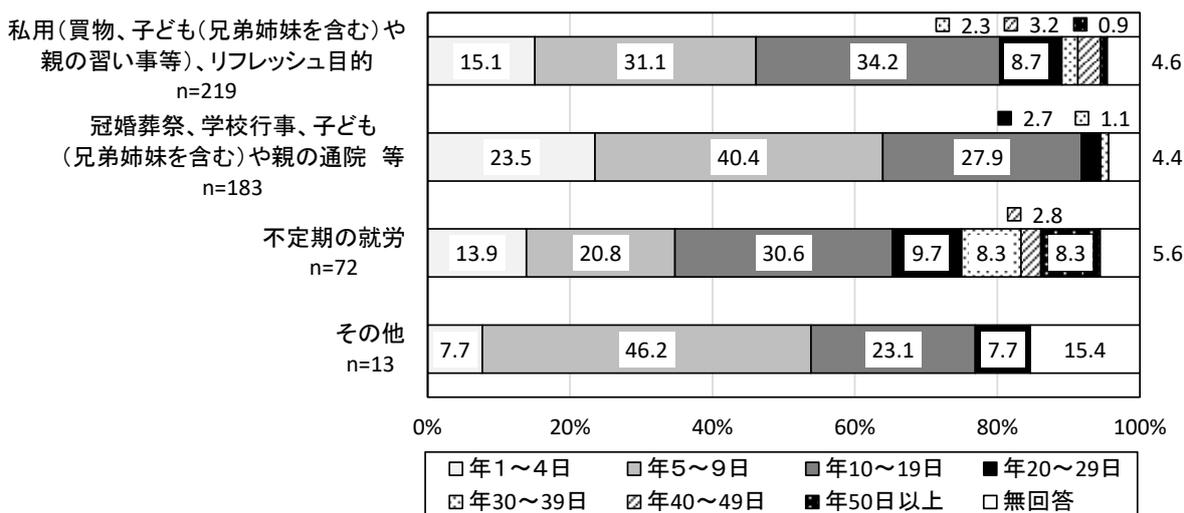
【利用目的】

利用目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が74.2%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が62.0%、「不特定の就労」が24.4%となっています。



【目的別の利用希望日数】

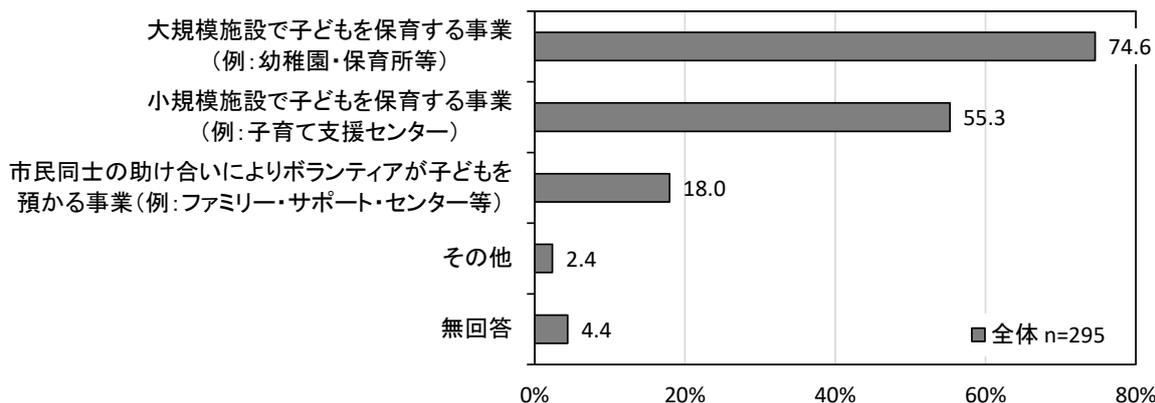
利用目的としての上位3項目の利用希望日数について、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」は「年10～19日」が34.2%で最も高く、次いで「年5～9日」が31.1%となっています。「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」は「年5～9日」が40.4%で最も高く、次いで「年10～19日」が27.9%となっています。「不特定の就労」は「年10～19日」が30.6%で最も高く、次いで「年5～9日」が20.8%となっています。



問 24-1 問 24 で「利用したい」と回答した方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(いくつでも)

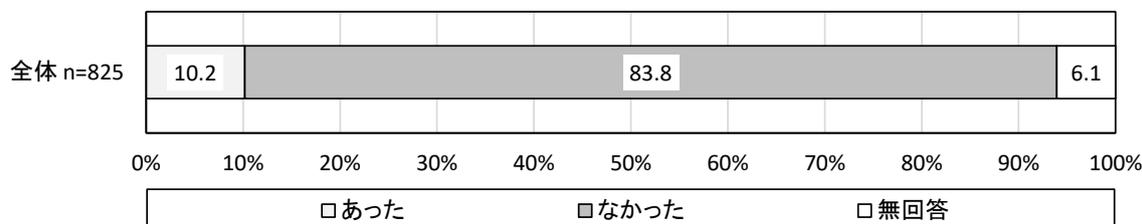
私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合の望ましい事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が74.6%で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が55.3%、「市民同士の助け合いによりボランティアが子どもを預かる事業」が18.0%となっています。



問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、就学前のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（「あった」、「なかった」のチェックは1つ、該当する「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」～「その他」にチェック、該当する口内に利用した日数をご記入ください。）

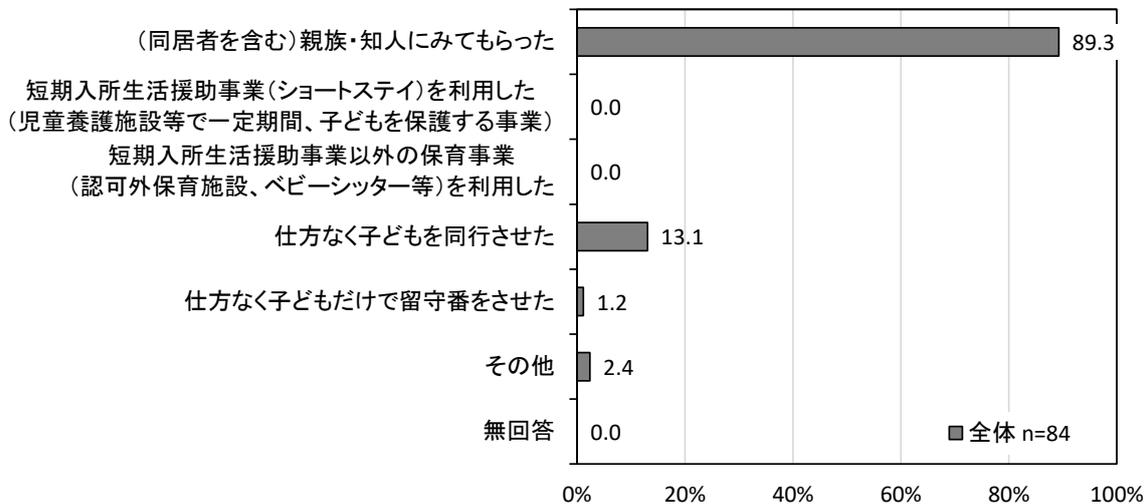
【家族以外に預けた有無】

この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無については、「あった」が10.2%、「なかった」が83.8%となっています。



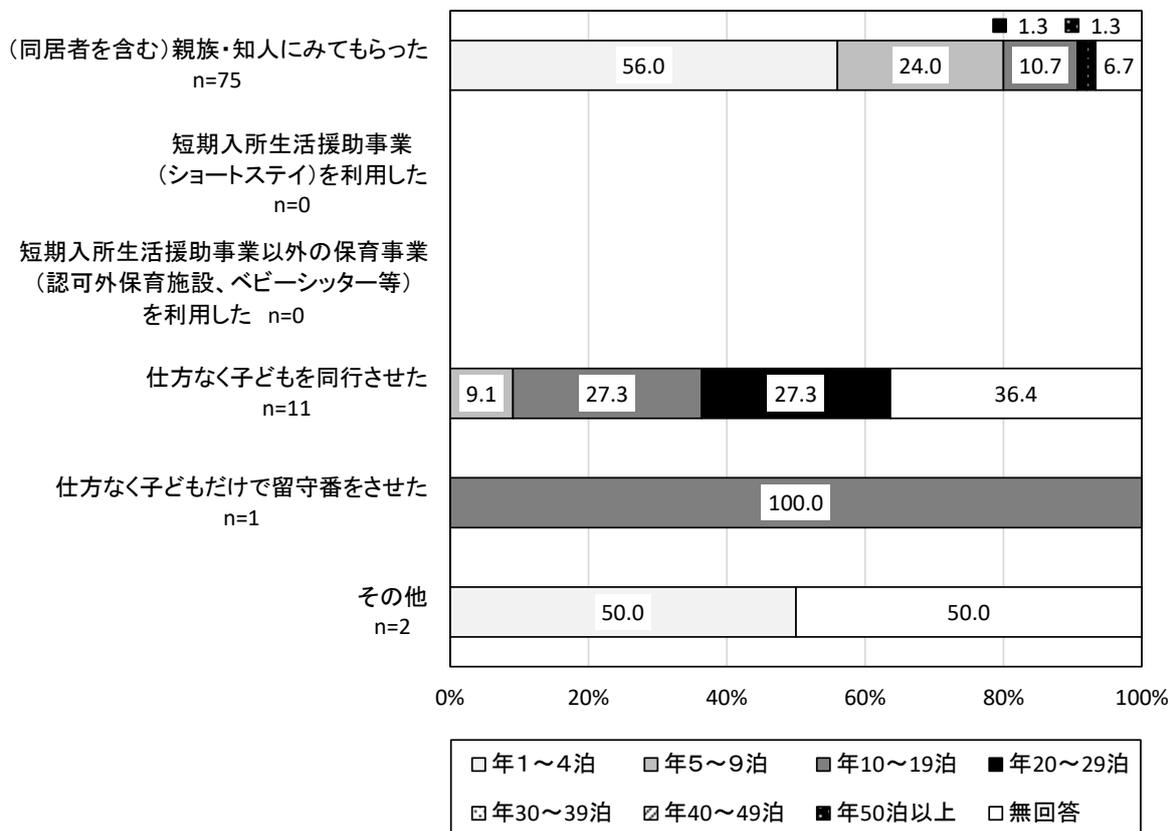
【対処方法】

対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が89.3%で最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.1%、「その他」が2.4%となっています。



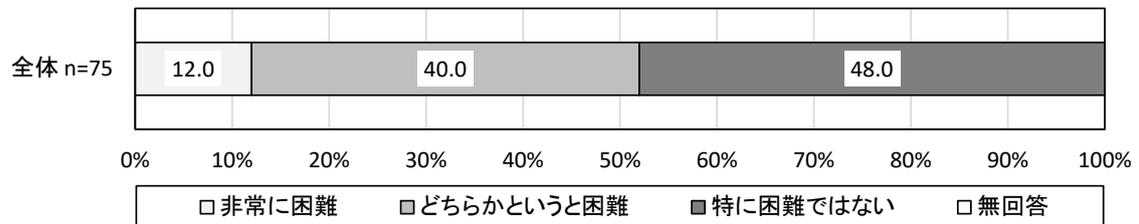
【1年間の対処方法別の日数】

対処方法としての上位2項目の対処日数について、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」は「年1～4泊」が56.0%で最も高く、次いで「年5～9泊」が24.0%となっており、「仕方なく子どもを同行させた」は「年10～19泊」、「年20～29泊」がそれぞれ27.3%で最も高くなっています。



**問 25-1 問 25 で「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と回答した方にうかがいます
その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つのみ)**

親族・知人にみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 48.0%で最も高く、次いで「どちらかという困難」が 40.0%、「非常に困難」が 12.0%となっています。



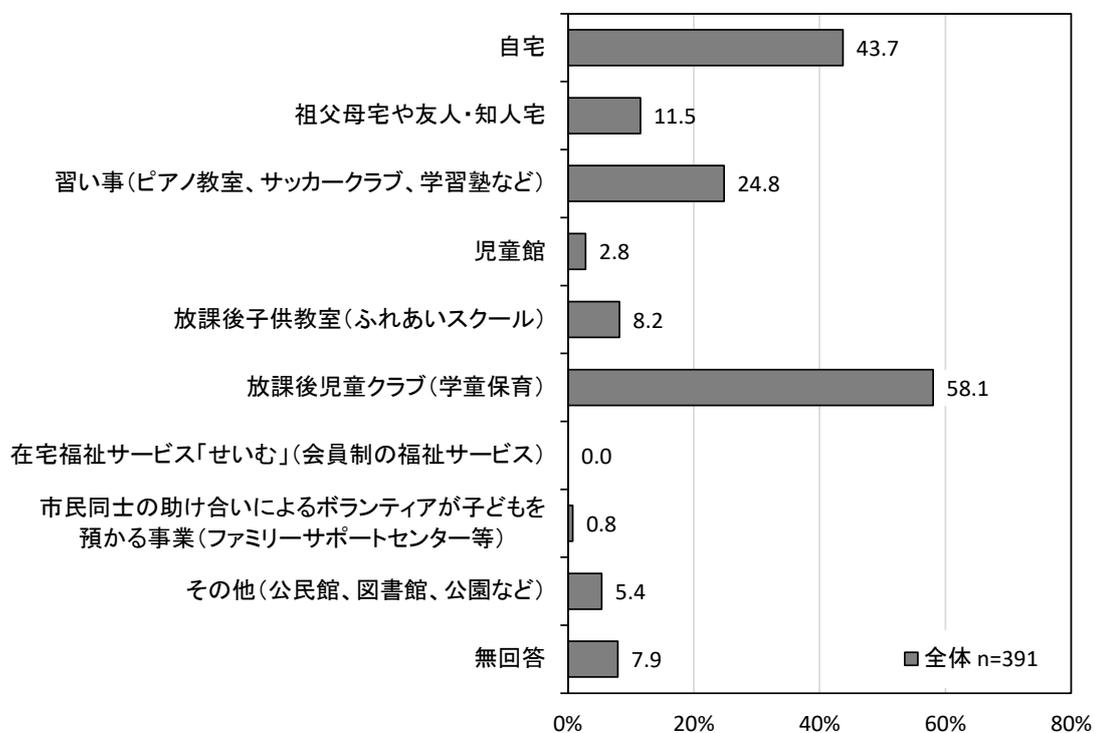
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

※就学前のお子さんが5歳以上の方

問 26 就学前のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。

（あてはまるものすべてにチェック、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

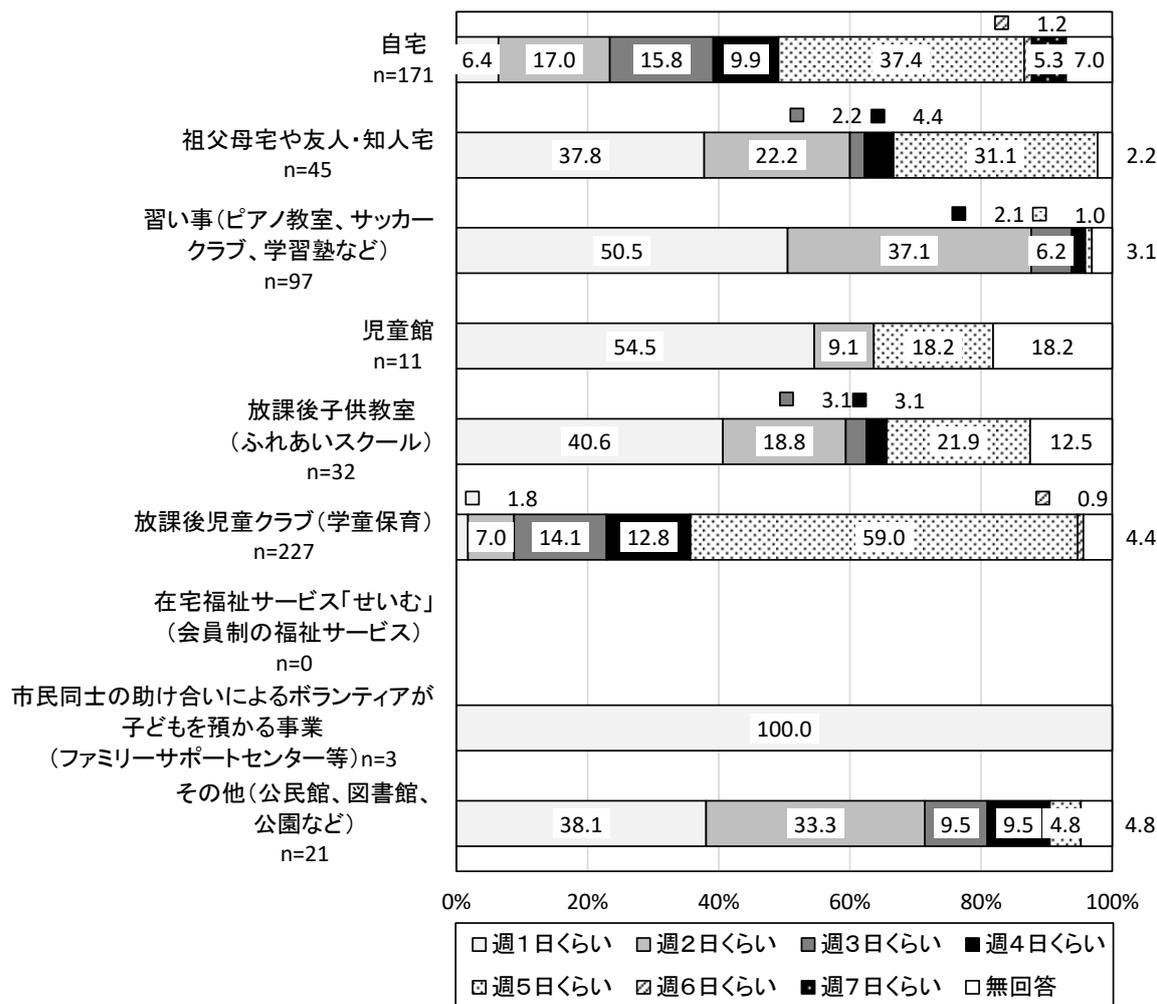
低学年（1～3年生）の放課後の過ごさせ方の希望については、「放課後児童クラブ（学童保育）」が58.1%で最も高く、次いで「自宅」が43.7%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が24.8%となっています。



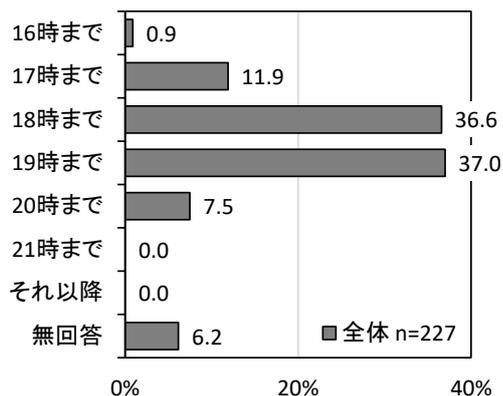
【1週あたりの利用希望日数】

低学年（1～3年生）の放課後の過ごさせ方としての上位3項目の1週あたりの利用希望日数について、「放課後児童クラブ（学童保育）」は「週5日くらい」が59.0%で最も高く、次いで「週3日くらい」が14.1%となっています。「自宅」は「週5日くらい」が37.4%で最も高く、次いで「週2日くらい」が17.0%となっています。「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「週1日くらい」が50.5%で最も高く、次いで「週2日くらい」が37.1%となっています。

また、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「19時まで」が37.0%で最も高く、次いで「18時まで」が36.6%、「17時まで」が11.9%となっています。

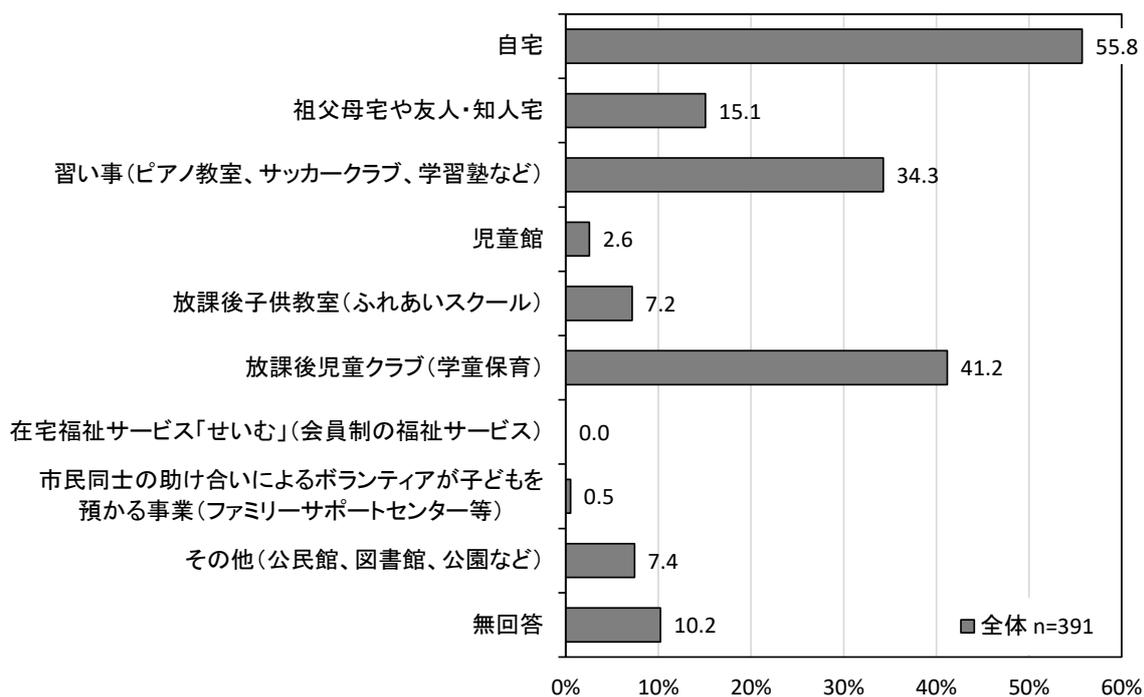


【放課後児童クラブを利用したい時間（何時まで）】



問 27 就学前のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。
（あてはまるものすべてにチェック、該当する口内に日数・時間をご記入ください。）

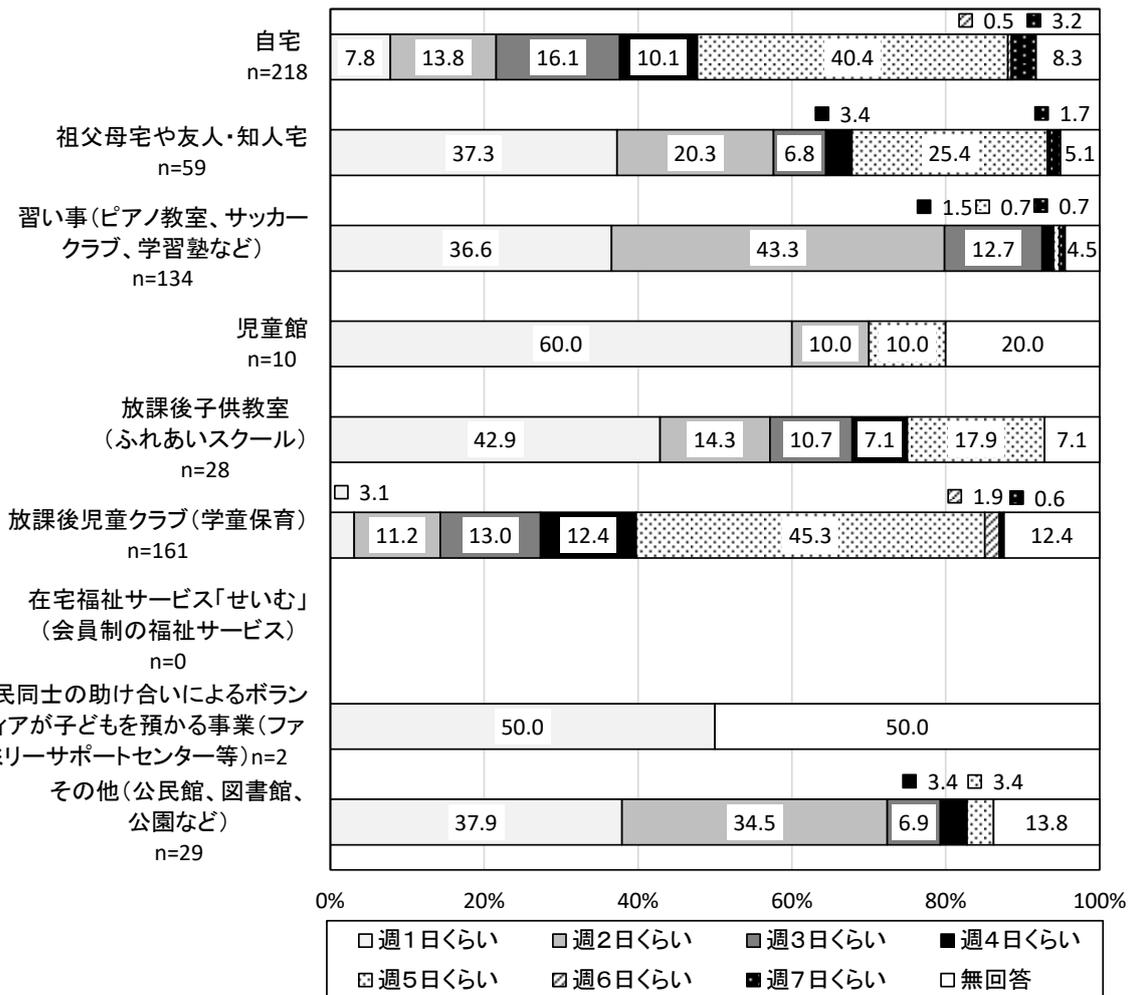
高学年（4～6年生）の放課後の過ごさせ方の希望については、「自宅」が 55.8%で最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が 41.2%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 34.3%となっています。



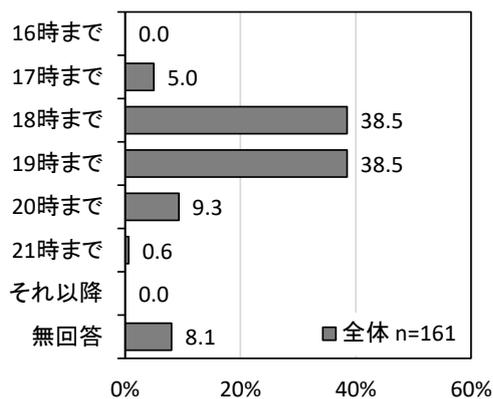
【1週あたりの利用希望日数】

高学年（4～6年生）の放課後の過ごさせ方としての上位3項目の1週あたりの利用希望日数について、「自宅」は「週5日くらい」が40.4%で最も高く、次いで「週3日くらい」が16.1%となっています。「放課後児童クラブ（学童保育）」は「週5日くらい」が45.3%で最も高く、次いで「週3日くらい」が13.0%となっています。「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「週2日くらい」が43.3%で最も高く、次いで「週1日くらい」が36.6%となっています。

また、放課後児童クラブを何時まで利用したいかについては、「18時まで」、「19時まで」がそれぞれ38.5%で最も高くなっています。



【放課後児童クラブを利用したい時間（何時まで）】

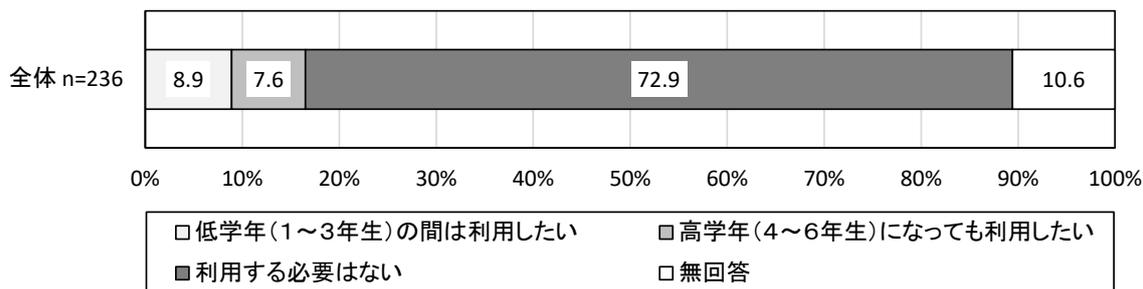


問 28 問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ（学童保育）」と回答した方にうかがいます。
 就学前のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 （それぞれチェックは1つ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。）

(1) 土曜日

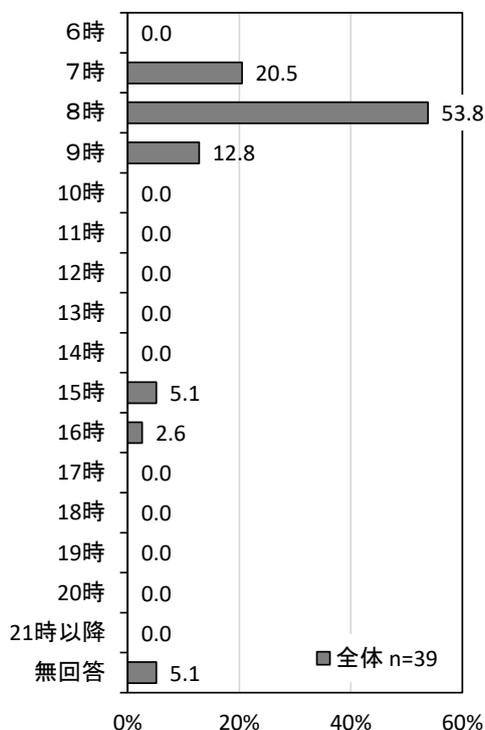
土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が72.9%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が8.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が7.6%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が53.8%で最も高く、利用終了時間は「18時」が43.6%で最も高くなっています。

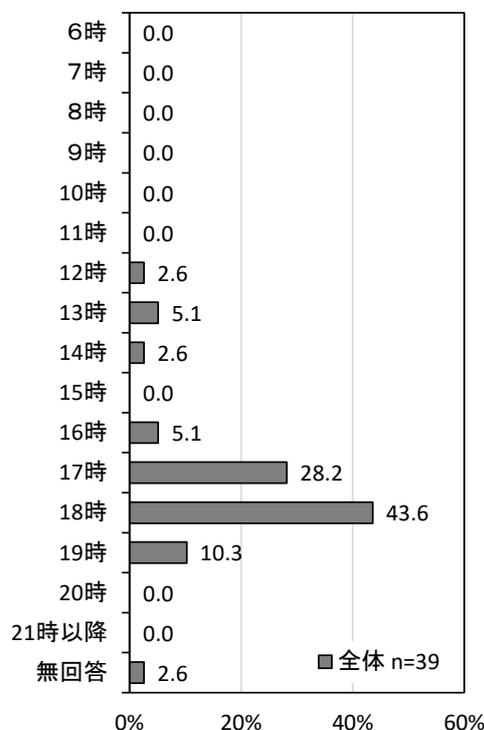


【利用したい時間帯】

■ 利用開始時間



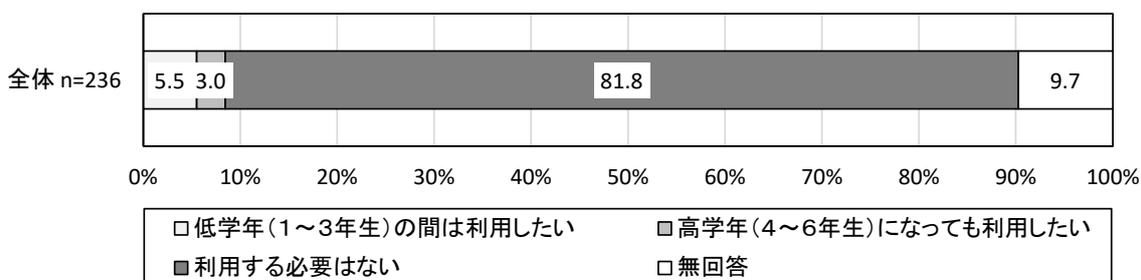
■ 利用終了時間



(2) 日曜日・祝日

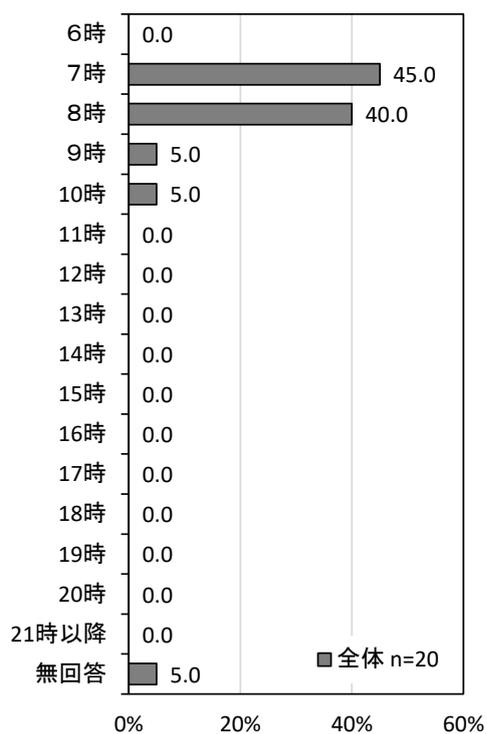
日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が 81.8%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 5.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 3.0%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「7時」が 45.0%で最も高く、利用終了時間は「18時」が 50.0%で最も高くなっています。

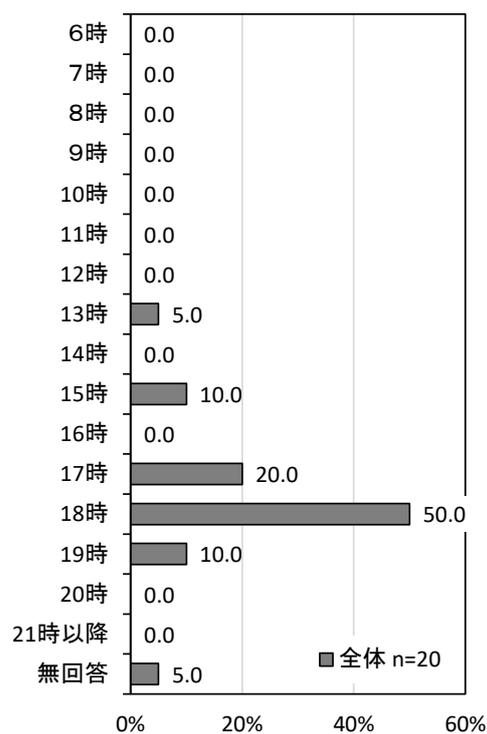


【利用したい時間帯】

■ 利用開始時間



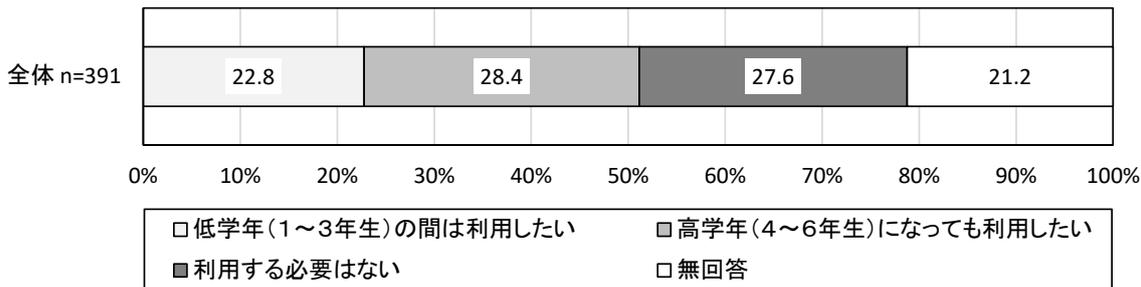
■ 利用終了時間



問 29 就学前のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(チェックは1つ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。)

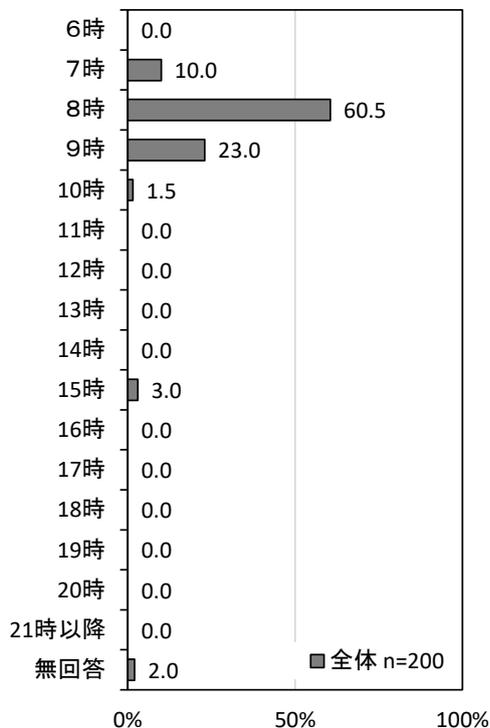
夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が28.4%で最も高く、次いで「利用する必要はない」が27.6%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が22.8%となっています。

また、利用したい時間帯について、利用開始時間は「8時」が60.5%で最も高く、利用終了時間は「17時」が39.5%で最も高くなっています。

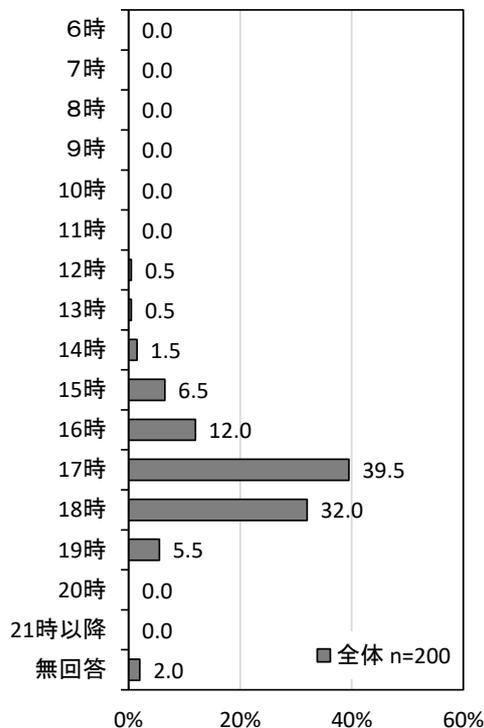


【利用したい時間帯】

■ 利用開始時間



■ 利用終了時間

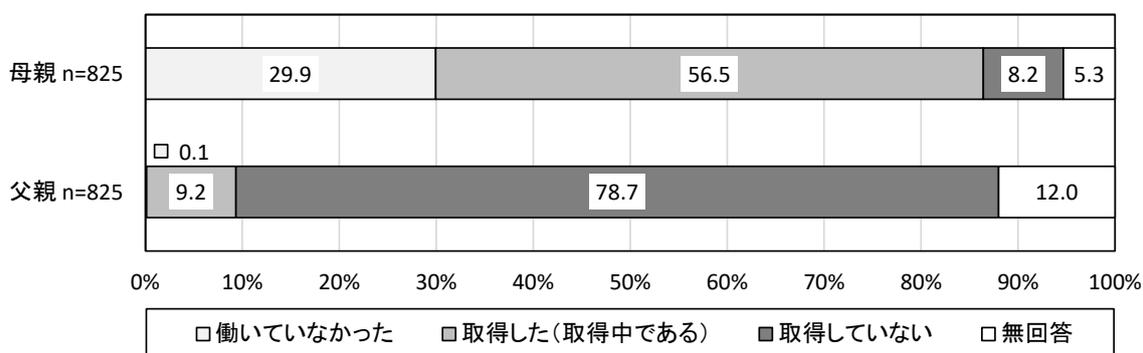


11. 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 30 就学前のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (それぞれチェックは1つ)
 また、取得していない方はその理由をお答えください。(いくつでも)

育児休業の取得状況については、母親は「取得した(取得中である)」が56.5%で最も高く、次いで「働いていなかった」が29.9%、「取得していない」が8.2%となっています。

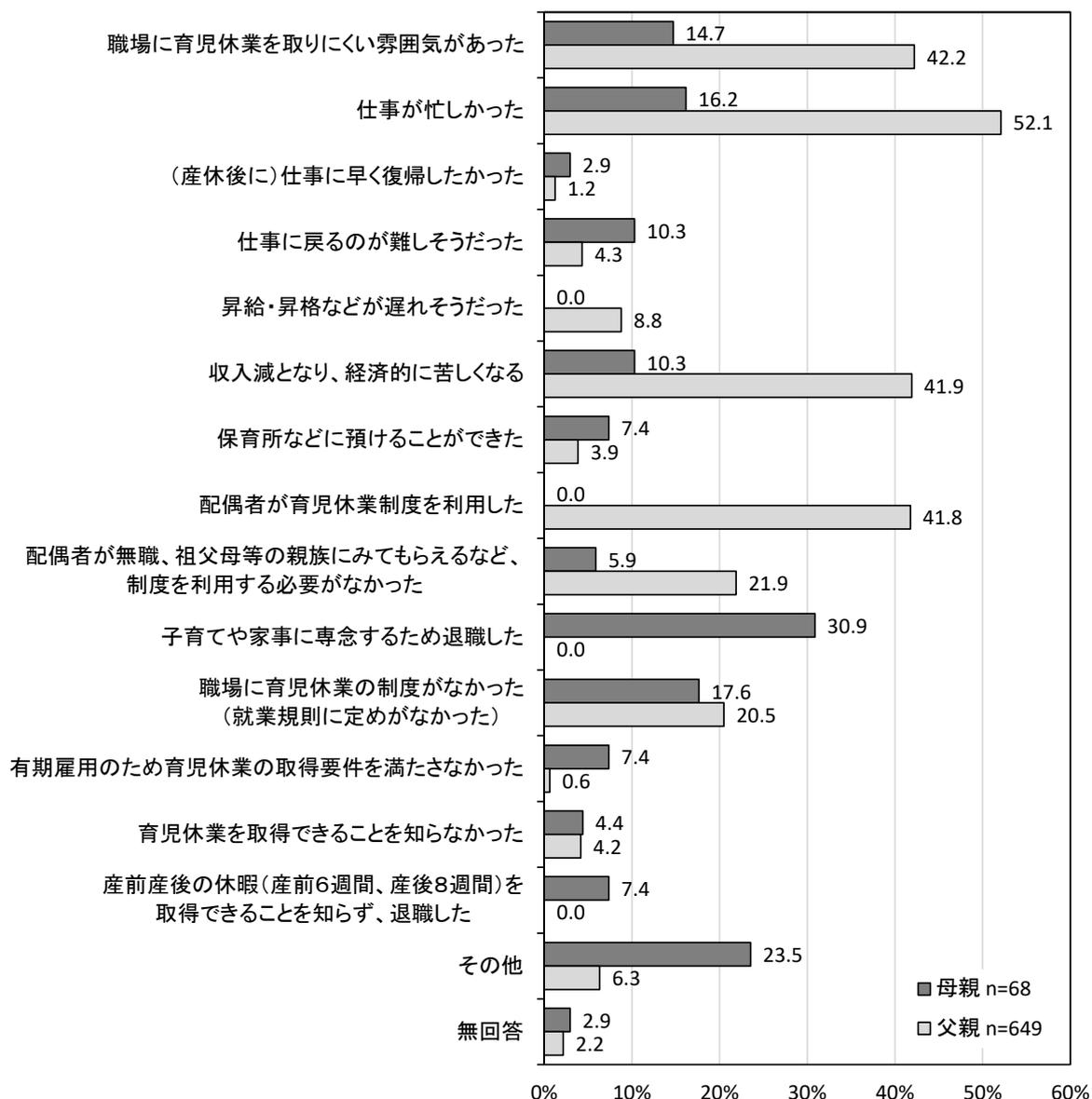
父親は「取得していない」が78.7%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が9.2%、「働いていなかった」が0.1%となっています。



【育児休業を取得していない理由】

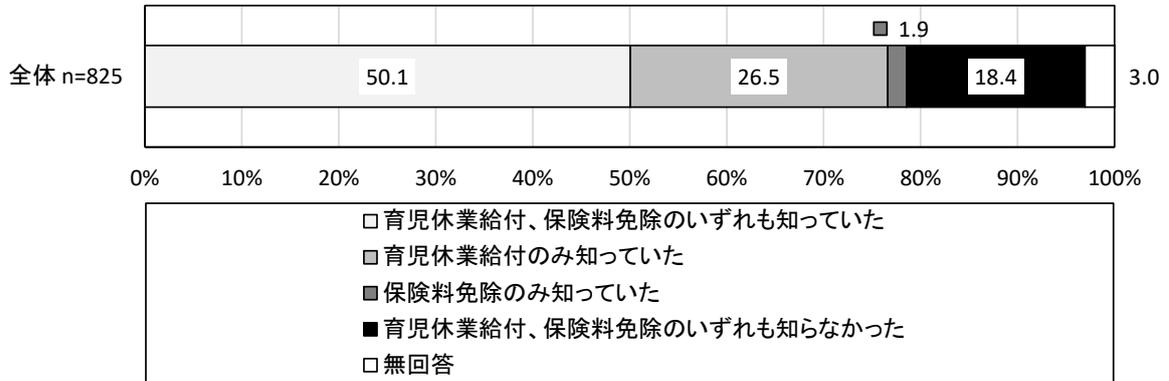
育児休業を取得していない理由については、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が30.9%で最も高く、次いで「その他」が23.5%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が17.6%となっています。

父親は「仕事が忙しかった」が52.1%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が42.2%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が41.9%となっています。



問 30-1 「育児休業給付」、「保険料免除」の仕組みをご存知でしたか。(1つのみ)

「育児休業給付」、「保険料免除」の仕組みの認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が50.1%で最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が26.5%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が18.4%となっています。

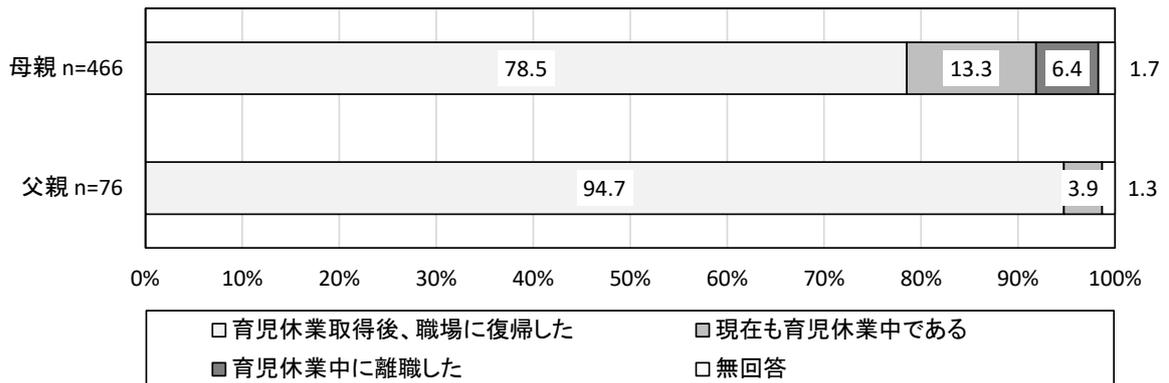


問 30-2 問 30で「取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つのみ)

育児休業取得後の職場復帰については、母親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が78.5%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が13.3%、「育児休業中に離職した」が6.4%となっています。

父親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が94.7%となっています。

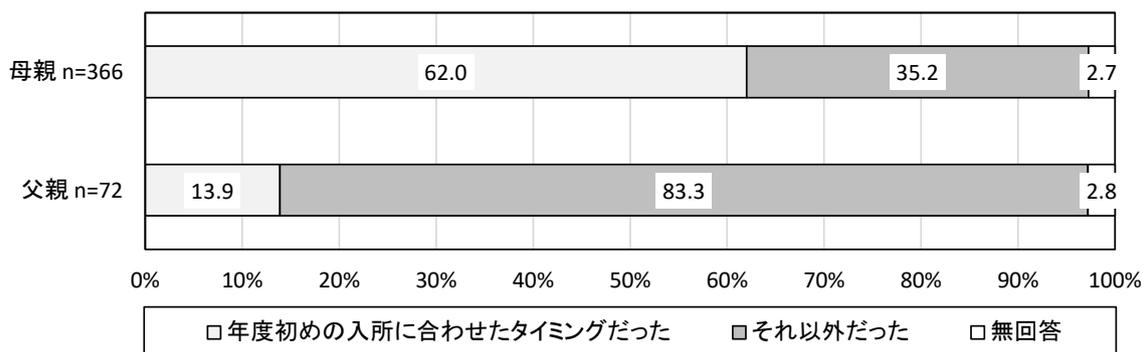


問 30-3 問 30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかっています。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つのみ)

育児休業取得後の職場復帰の時期は、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったかについては、母親は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 62.0%、「それ以外だった」が 35.2%となっています。

父親は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 13.9%、「それ以外だった」が 83.3%となっています。



問 30-4 問 30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

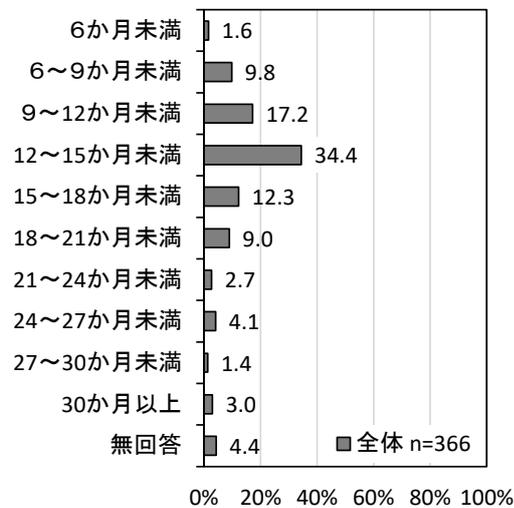
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)

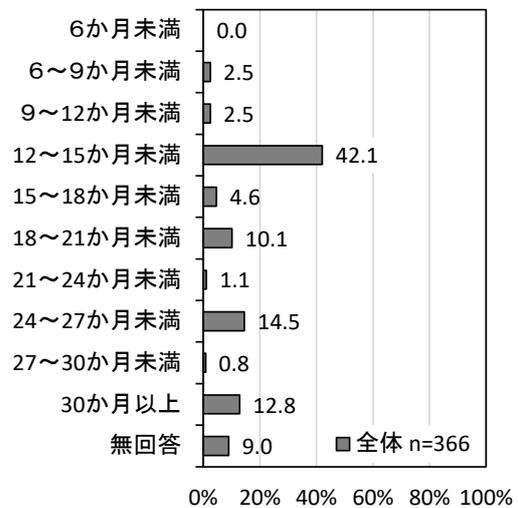
(1) 母親

母親の育児休業取得後の復帰時期については、実際の復帰時期は「12～15か月未満」が34.4%で最も高く、次いで「9～12か月未満」が17.2%となっています。希望の復帰時期は「12～15か月未満」が42.1%で最も高く、次いで「24～27か月未満」が14.5%となっています。

■実際の復帰時期



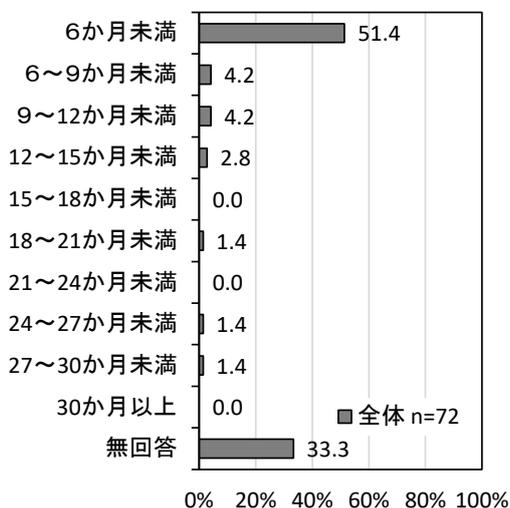
■希望の復帰時期



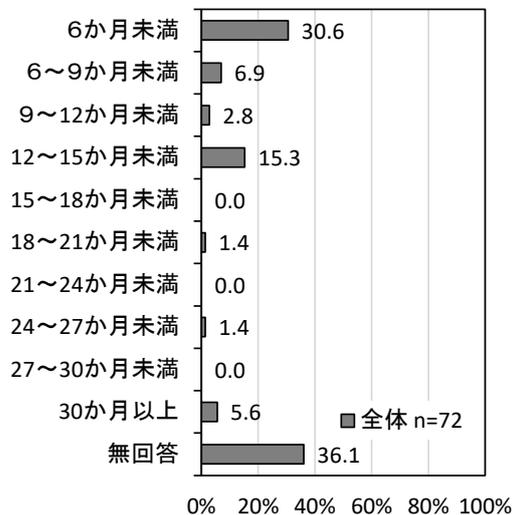
(2) 父親

父親の育児休業取得後の復帰時期については、実際の復帰時期と希望の復帰時期はともに「6か月未満」が最も高くなっています。

■実際の復帰時期



■希望の復帰時期

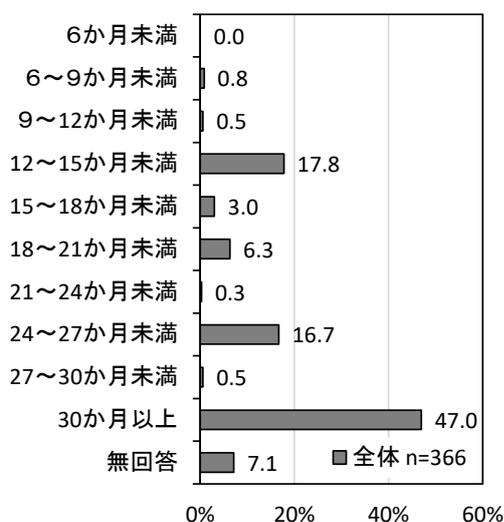


問 30-5 問 30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。）

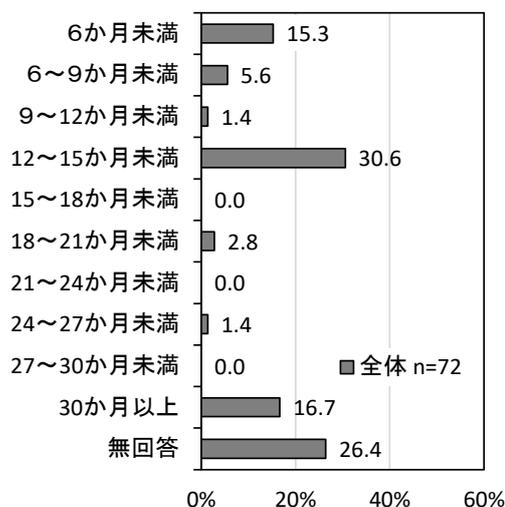
3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、お子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったかについては、母親は「30か月以上」が47.0%で最も高く、次いで「12～15か月未満」が17.8%となっています。

父親は「12～15か月未満」が30.6%で最も高く、次いで「30か月以上」が16.7%となっています。

(1) 母親



(2) 父親

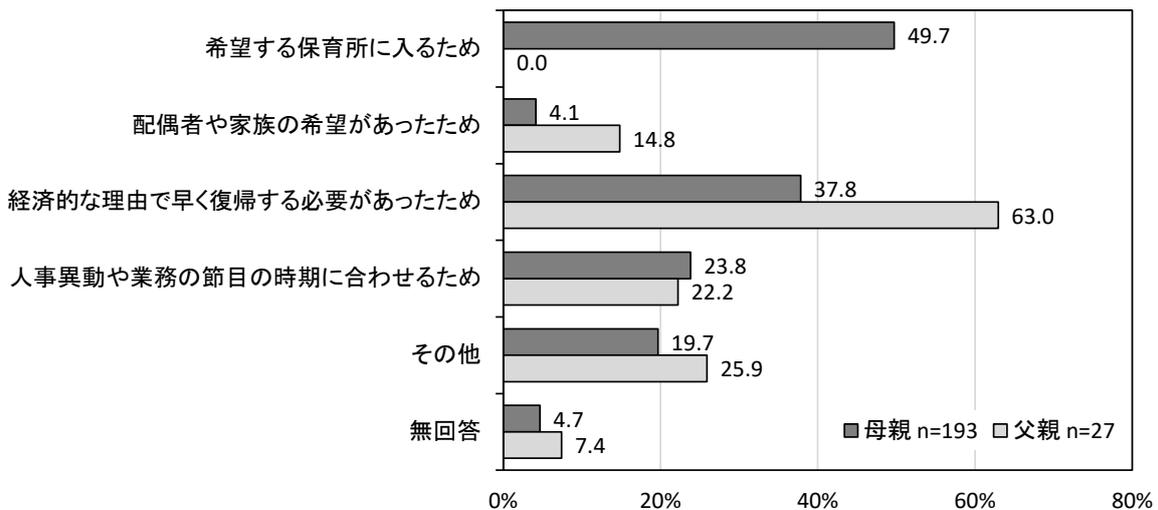


問 30-6 問 30-4で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。（それぞれいくつでも）

【希望より早く復帰した理由】

希望より早く職場復帰した理由については、母親は「希望する保育所に入るため」が49.7%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が37.8%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が23.8%となっています。

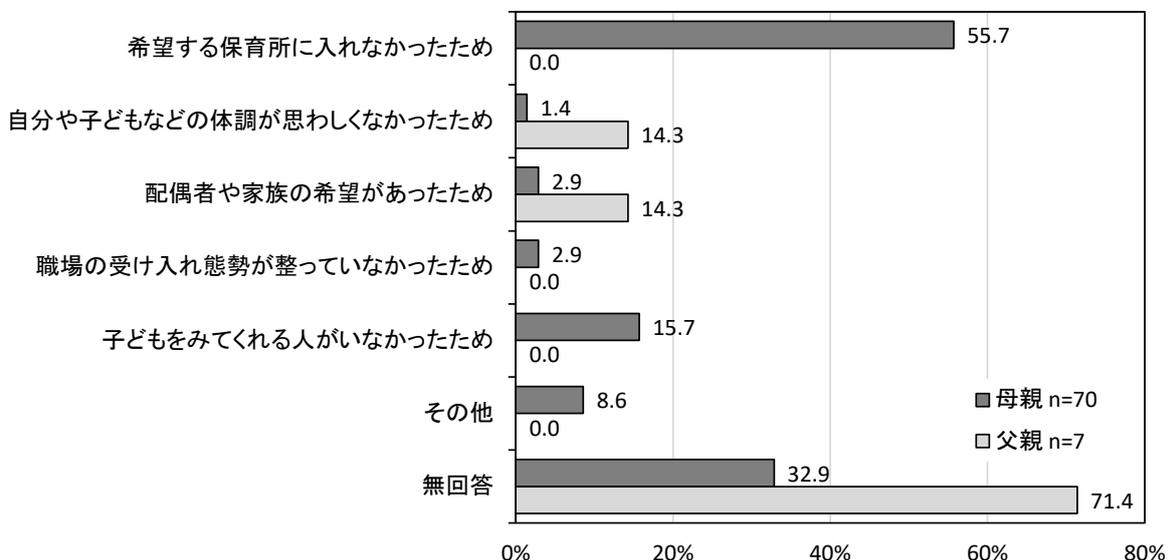
父親は「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が63.0%で最も高く、次いで「その他」が25.9%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が22.2%となっています。



【希望より遅く復帰した理由】

希望より遅く職場復帰した理由については、母親は「希望する保育所に入れなかったため」が55.7%で最も高く、次いで「子どもをみってくれる人がいなかったため」が15.7%、「その他」が8.6%となっています。

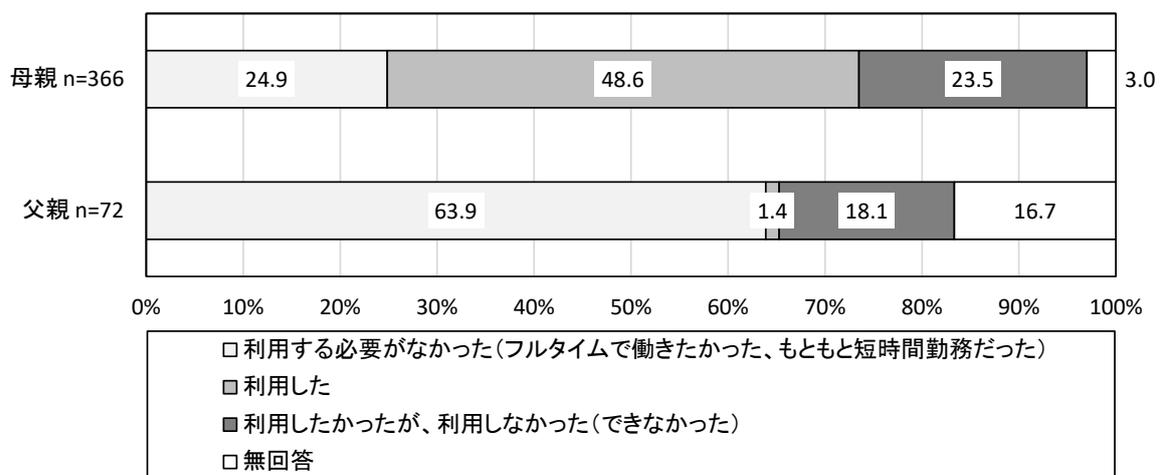
父親は「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」、「配偶者や家族の希望があったため」がそれぞれ14.3%となっています。



問30-7 問30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ1つのみ)

育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度を利用したかについては、母親は「利用した」が48.6%で最も高く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が24.9%、「利用したかったが、利用しなかった(できなかった)」が23.5%となっています。

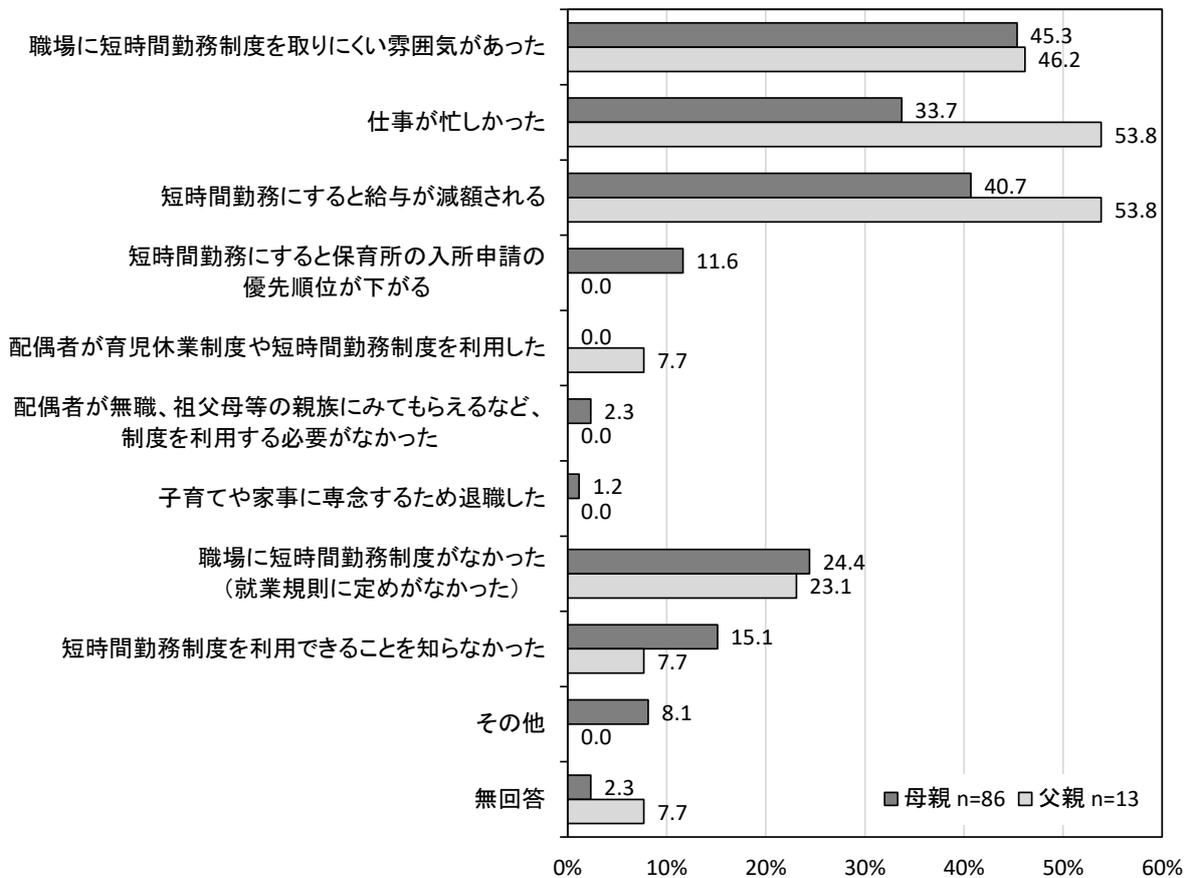
父親は「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が63.9%で最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(できなかった)」が18.1%、「利用した」が1.4%となっています。



問30-8 問30-7で「利用しなかった、できなかった」と回答した方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった（できなかった）理由は何ですか。（それぞれいくつでも）

短時間勤務制度を利用しなかった理由については、母親は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が45.3%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が40.7%、「仕事が忙しかった」が33.7%となっています。

父親は「仕事が忙しかった」、「短時間勤務にすると給与が減額される」がそれぞれ53.8%で最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が46.2%、「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が23.1%となっています。

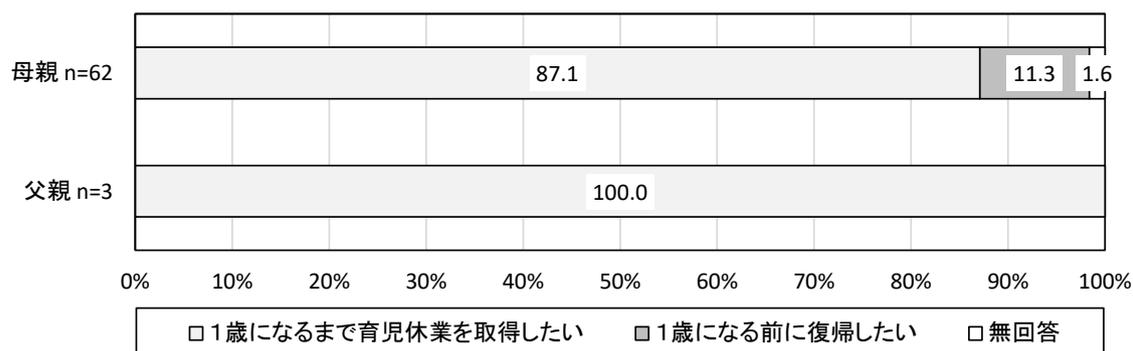


問30-9 問30-2で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

就学前のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つのみ)

1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについては、母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が87.1%、「1歳になる前に復帰したい」が11.3%となっています。

父親は、回答者3人が、「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。



問 32 最後に、教育・保育事業の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

教育・保育事業の充実など子育ての環境や支援に関する意見については、390 人から合計 593 件の回答がありました。記入内容を分類すると次のとおりとなっています。

【意見の内容】	件数
教育・保育・子育て支援について	157
保育所の充実	45
病児・病後児保育の充実・利便性の向上	22
幼稚園・認定こども園の充実・預かり保育の充実	20
待機児童の解消・保育所への入所のしやすさ	20
一時預かりの充実・利便性の向上	20
土・日・祝日・夜間の保育の充実	14
児童館等施設の充実	8
講座・イベントの充実	8
相談について	9
悩みや話しを聞いてくれる場所・子育てのアドバイスが受けられる存在・家庭訪問など	7
相談窓口の充実・気軽に相談できる体制づくり	2
交流・遊び場について	128
公園・広場・施設の充実	87
屋内で遊べる施設の確保	21
子育て支援センターの充実	10
保護者同士や子どもの交流の機会・場の提供	10
学校・放課後の過ごし方について	27
学校・教育について	16
学童保育の充実	9
就学児の預かりの充実	2
その他の支援等について	272
経済的支援	79
情報提供の充実	26
市の窓口相談支援や行政による支援の充実	26
医療機関の充実・休日・夜間診療の充実	24
仕事と子育ての両立支援	18
生活環境・利便性について	18
子育て支援施策全般について	16
歩道や通学路の整備や通園・通学等の安心・安全について	12
産前・産後等の保護者へのサポート	11
アンケートについて	10
習い事の充実	8
安心・安全な地域づくり	6
ひとり親家庭への支援	6
家事・育児・送迎等のサポート	5
障害児・発達障害児への支援・障がいに関する情報提供	3
その他	4

Ⅲ 資料編

常総市 子育て支援に関するニーズ調査 【調査ご協力のおお願い】

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をたまわり、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和元年3月に策定した「第2期常総市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもの健やかな成長を願い、地域における子育て支援や教育環境の整備、子育てと仕事の両立支援などに努めるとともに、働き方改革や幼児教育等の無償化などの新たな社会環境の変化に対応し、保護者が安心して子育てができ、そして、常総市で育った子どもたちが、本市で生活する喜びを感じることができるよう、総合的かつ計画的に施策を推進してまいりました。

このたび、計画の期間が令和6年度に終了することに伴い、「第3期常総市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定します。

そこで、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育てに関するご意見・ご要望等をお聞きするアンケート調査を実施します。

この調査は、市内のお子さん 1,200 人を抽出し、保護者の皆さんにご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、統計的に処理し個人が特定されないよう配慮し、調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月

常総市長 神達 岳志

<ご記入にあたってのお願い>

1. ご記入は、特にことわりのある場合以外は、**就学前のお子さん**について、できる限りお子さんの身の回りの世話を主にされている方が、お願いいたします。
2. ご回答は、**選択肢に「☑(し点てん)」**をつけていただく場合と、**数字をご記入**いただく場合がございます。また、「その他」を選択した場合には、() 内に具体的な内容をご記入ください。
3. 時間を数字でご記入いただく場合、**24 時間制(例: 9:00~18:00)**でご記入ください。
4. 設問によっては、**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問へお進みください。
5. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**2月13日(火)までに配布・回収用封筒**に入れて、ご利用されている施設の職員にお渡しください。**お名前の記入は必要ありません**。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



常総市役所 こども課

電 話:0297-23-2111(代) 内線:1331

【用語の定義】この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

用語	定義
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。(学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。(児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
教育	問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1つのみ)

- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 水海道地区 | <input type="checkbox"/> 豊岡地区 | <input type="checkbox"/> 菅原地区 | <input type="checkbox"/> 大花羽地区 |
| <input type="checkbox"/> 三妻地区 | <input type="checkbox"/> 五箇地区 | <input type="checkbox"/> 大生地区 | <input type="checkbox"/> 坂手地区 |
| <input type="checkbox"/> 内守谷地区 | <input type="checkbox"/> 菅生地区 | <input type="checkbox"/> 石下地区 | <input type="checkbox"/> 豊田地区 |
| <input type="checkbox"/> 玉地区 | <input type="checkbox"/> 岡田地区 | <input type="checkbox"/> 飯沼地区 | |

2. 就学前のお子さんご家族の状況について

問2 就学前のお子さんの生年月をご記入ください。お子さんが2人以上いる場合は、1番年上の就学前のお子さんのことについてご記入ください。
(□内に数字をご記入ください。)

西暦 年 月生まれ

問3 就学前のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。就学前のお子さんを含めた人数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(□内に数字をご記入ください。)

きょうだい数 人 末子の生年月 西暦 年 月生まれ

問 4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。就学前のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 母親	<input type="checkbox"/> 父親	<input type="checkbox"/> その他 ()
問 5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 配偶者がいる		<input type="checkbox"/> 配偶者はいない
問 6. 就学前のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)		
<input type="checkbox"/> 父母ともに	<input type="checkbox"/> 主に母親	<input type="checkbox"/> 主に父親
<input type="checkbox"/> 主に祖父母	<input type="checkbox"/> その他 ()	

3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問 7. 就学前のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 父母ともに	<input type="checkbox"/> 母親	<input type="checkbox"/> 父親
<input type="checkbox"/> 祖父母	<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 保育所
<input type="checkbox"/> 認定こども園	<input type="checkbox"/> その他 ()	
問 8. 就学前のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境をお答えください。(いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 家庭	<input type="checkbox"/> 地域	<input type="checkbox"/> 幼稚園
<input type="checkbox"/> 保育所	<input type="checkbox"/> 認定こども園	<input type="checkbox"/> 子育て支援センター
<input type="checkbox"/> その他 ()		
問 9. 保育所等施設の通所の有無に関わらず、日頃、就学前のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも)		
<input type="checkbox"/> 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	}	⇒問9-1ハ
<input type="checkbox"/> 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる		
<input type="checkbox"/> 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	}	⇒問9-2ハ
<input type="checkbox"/> 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる		
<input type="checkbox"/> いずれもない		⇒問 10 ハ

【問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にうかがいます。】

問9-1. 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)

- 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- その他 ()

【問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にうかがいます。】

問9-2. 友人や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)

- 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- その他 ()

問10. 就学前のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つのみ)

- いる・ある ⇒問10-1へ いない・ない ⇒問11へ

4. 就学前のお子さんの保護者の就労状況について

《母親の状況について》 【母子父子家庭の場合は、記入は不要です ⇒ 問13へ】
 就学前のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

問12. 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（1つのみ）

- フルタイム*¹で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 - フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 - パート・アルバイト等*²で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 - パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 - 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - これまで就労したことがない
- ⇒問12-1へ
⇒問12-3へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【問12で「就労している」と回答した方にうかがいます。】

問12-1. 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。（□内に数字をご記入ください。）
 ※就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時刻 1 8 : 3 0）

母親	就労日数・ 就労時間	1週あたり □□ 日 / 1日あたり □□ 時間
	家を出る時刻・ 帰宅時刻	家を出る時刻 □□ : □□ / 帰宅時刻 □□ : □□

【問12で「パート・アルバイト等で就労」と回答した方にうかがいます。】

問12-2. フルタイムへの転換希望はありますか。（1つのみ）

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問12で「就労していない」と回答した方にうかがいます。】
 問12-3. 就労したいという希望はありますか。
 (①～③及び希望する就労形態はそれぞれ1つのみ回答し、該当する□内に数字をご記入ください。)

母親	<input type="checkbox"/> ① 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)		
	<input type="checkbox"/> ② 1年より先、一番下の子どもが <input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳になったころに就労したい		
	<input type="checkbox"/> ③ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい		
	(希望する) <input type="checkbox"/> ア フルタイム		
	(就労形態) <input type="checkbox"/> イ パート・アルバイト等(1週あたり <input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日/1日あたり <input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間)		

《父親の状況について》 【母子父子家庭の場合は、記入は不要です ⇒ **問14へ**】
 就学前のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問13. 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> フルタイム*1で就労しており、育休・介護休業中ではない	} ⇒問13-1へ
<input type="checkbox"/> フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
<input type="checkbox"/> パート・アルバイト等*2で就労しており、育休・介護休業中ではない	
<input type="checkbox"/> パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	
<input type="checkbox"/> 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒問13-3へ
<input type="checkbox"/> これまで就労したことがない	

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
 ※2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【問 13 で「就労している」と回答した方にうかがいます。】
 問 13-1. 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。（□内に数字をご記入ください。）
 ※就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は 24 時間制（例：帰宅時刻 18:30）

父親	就労日数・就労時間	1 週あたり	□	日	/	1 日あたり	□	□	時間				
	家を出る時刻・帰宅時刻	家を出る時刻	□	□	:	□	□	/	帰宅時刻	□	□	:	□

【問 13 で「パート・アルバイト等で就労」と回答した方にうかがいます。】
 問 13-2. フルタイムへの転換希望はありますか。（1 つのみ）

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問 13 で「就労していない」と回答した方にうかがいます。】
 問 13-3. 就労したいという希望はありますか。
 （①～③及び希望する就労形態はそれぞれ 1 つのみ回答し、該当する□内に数字をご記入ください。）

父親	<input type="checkbox"/> ① 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
	<input type="checkbox"/> ② 1 年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい
	<input type="checkbox"/> ③ すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
	希望する就労形態 <input type="checkbox"/> ア フルタイム <input type="checkbox"/> イ パート・アルバイト等（1 週あたり □□ 日 / 1 日あたり □□ 時間）

5. 就学前のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、認定こども園や幼稚園、保育所など、問 14-1、問 16 に示した事業が含まれます。

問 14 就学前のお子さんは平日、認定こども園や幼稚園、保育所などを定期的に利用されていますか。（1 つのみ）

利用している ⇒問 14-1 へ 利用していない ⇒問 14-5 へ

【問 14 で「利用している」と回答した方にうかがいます。】

問 14-1. 就学前のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(いくつでも)

- ① 公立幼稚園（都道府県教育委員会が認可などを行い、自治体が運営している幼稚園）
【具体例】おひさま幼稚園/にじいろ幼稚園
- ② 私立幼稚園（都道府県知事が認可などを行い、社会福祉法人や学校法人などにより運営）
【具体例】石下幼稚園
- ③ 認可保育所
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
【具体例】水海道第一、二、三、四、六保育所、絹西保育園、小貝保育園、さくら保育園、東さくら保育園、みなみさくら保育園
- ④ 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）
【具体例】認定こども園みつかいどう、認定こども園二葉こども園、認定こども園きぬ学園、認定こども園石下保育園
- ⑤ 地域型保育（保育所より少人数の単位で 0 歳から 2 歳の乳幼児を保育する事業）
【具体例】ぐーちょきパンパン保育園、はじめのいっぽ保育園
- ⑥ 企業主導型保育（従業員の働き方に応じて、多様で柔軟な保育サービスの提供が可能）
【具体例】そらまい保育園、ルアナきぬの里保育園、たいよう保育園
- ⑦ 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
【具体例】きぬ医師会病院託児所、水海道さくら病院保育所、古河ヤクルト販売(株)石下センター託児所、筑波キングスガーデンこひつじ保育園
- ⑧ その他の認可外の保育施設（都道府県等の認可を受けた保育所以外の子どもを預かる施設）
【具体例】エスコーラ・オプション、タイヨウ・エドゥカーレ
- ⑨ その他（）

【問 14 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。】
 問 14-6. 「こども誰でも通園制度（仮称）※」が実施された場合には、どう利用されますか。（1つのみ）

利用することは考えていない 月 10 時間程度、利用したい
 月 30 時間程度、利用したい その他（ ）

※ こども誰でも通園制度：親の就労問わずに子どもを保育所などに預けることができる制度。

【すべての方にうかがいます。】
 問 15. 2019 年 10 月より、幼児教育・保育無償化の制度が開始されましたがご存知でしたか。（1つのみ）

- 知っていた 知らなかった

問 16. 現在の利用状況にかかわらず、就学前のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（いくつでも）

- ① 公立幼稚園（都道府県教育委員会が認可などを行い、自治体が運営している幼稚園）
 【具体例】おひさま幼稚園/にじいろ幼稚園
- ② 私立幼稚園（都道府県知事が認可などを行い、社会福祉法人や学校法人などにより運営）
 【具体例】石下幼稚園
- ③ 認可保育所
 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
 【具体例】水海道第一、二、三、四、六保育所、絹西保育園、小貝保育園、さくら保育園、東さくら保育園、みなみさくら保育園
- ④ 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）
 【具体例】認定こども園みつかいどう、認定こども園二葉こども園、認定こども園きぬ学園、認定こども園石下保育園
- ⑤ 地域型保育（保育所より少人数の単位で 0 歳から 2 歳の乳幼児を保育する事業）
 【具体例】ぐーちょきパンパン保育園、はじめのいっぽ保育園 ※ 3、4、5 歳は認可外
- ⑥ 企業主導型保育（従業員の働き方に応じて、多様で柔軟な保育サービスの提供が可能）
 【具体例】そらまい保育園、ルアナきぬの里保育園、たいよう保育園
- ⑦ 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
 【具体例】きぬ医師会病院託児所、水海道さくら病院保育所、古河ヤクルト販売(株)石下センター託児所、筑波キングスガーデンこひつじ保育園
- ⑧ その他の認可外の保育施設（都道府県等の認可を受けた保育所以外の子どもを預かる施設）
 【具体例】エスコーラ・オプション、タイヨウ・エドゥカーレ
- ⑨ その他（ ）

問 16-1. 利用したい教育・保育事業の場所はどこですか。(1つのみ)	
<input type="checkbox"/> 常総市内	<input type="checkbox"/> 他の市区町村(市区町村名: _____)
【問 16 で「①」、「②」を回答し、かつ「③」～「⑨」と回答した方にうかがいます。】	
問 16-2. 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つのみ)	
<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

6. 就学前のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 就学前のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。 (あてはまるものすべてにチェック、該当する口内におおよその利用回数(頻度)をご記入ください。)	
<input type="checkbox"/> 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1か月あたり <input type="text"/> 回程度
<input type="checkbox"/> その他の事業(具体例:図書館で実施している読み聞かせ)	(事業名: _____) 1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1か月あたり <input type="text"/> 回程度
<input type="checkbox"/> 利用していない(理由: _____)	
問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。 (1つのみ、該当する口内におおよその利用回数をご記入ください。)	
<input type="checkbox"/> 利用していないが、今後利用したい	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1か月あたり <input type="text"/> 回程度
<input type="checkbox"/> すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1週あたり さらに <input type="text"/> 回 もしくは 1か月あたり さらに <input type="text"/> 回程度
<input type="checkbox"/> 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	(理由: _____)

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

(①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、チェックは1つ)

事業	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後 利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
※記入例 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
① 母親(父親)学級、両親学級、育児学級	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 保健センターの情報・相談事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 家庭教育に関する学級・講座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 教育相談センター・教育相談室	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 保育所の園庭開放・親子登園等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 幼稚園の園庭開放・親子登園等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 子育ての総合相談窓口	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 子育て支援センター等(身近な地域における相談や親同士の交流の場)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ 当市のホームページ・子育て支援情報誌	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩ 在宅福祉サービス「せいむ」(会員制の福祉サービス)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7. 就学前のお子さんの土日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

※「教育・保育事業」とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業で、親族・知人による預かりは含みません。

問 20 就学前のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望(一時的な利用は除く。)はありますか。利用を希望する時間も□内にご記入ください。

(それぞれチェックは1つ、□内に数字をご記入ください。)

※時間は24時間制(例: 9:00~18:00)

(1) 土曜日

利用する必要はない
 ほぼ毎週利用したい
 月に1~2回は利用したい
] ⇒利用したい時間帯 : : ~ : :

(2) 日曜日・祝日

利用する必要はない
 ほぼ毎週利用したい
 月に1~2回は利用したい
] ⇒利用したい時間帯 : : ~ : :

【問 14 で「問 22 で「あった」と回答した方にかがいます。】

問 22-1. 就学前のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。
 (あてはまるものすべてにチェック、□内に数字をご記入ください。)
 ※半日程度の利用も1日としてください。(いくつでも)

1年間の対処方法	日数(年間)	
<input type="checkbox"/> ① 父親が休んだ	□□ 日	⇒問 22-2へ
<input type="checkbox"/> ② 母親が休んだ	□□ 日	
<input type="checkbox"/> ③ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日	⇒問 22-5へ
<input type="checkbox"/> ④ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日	
<input type="checkbox"/> ⑤ 病児保育*1・病後児保育*2を利用した	□□ 日	
<input type="checkbox"/> ⑥ ベビーシッターを利用した	□□ 日	
<input type="checkbox"/> ⑦ 在宅福祉サービス「せいむ」(会員制の福祉サービス)を利用した	□□ 日	
<input type="checkbox"/> ⑧ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日	
<input type="checkbox"/> ⑨ その他()	□□ 日	

※1 「病児保育」とは、保育所等や小学校に通っているお子さんが病気になったとき、仕事を休めない保護者に代わって一時的に預かる事業です。
 ※2 「病後児保育」とは、保育所等や小学校に通っているお子さんが、病気の回復期にあるものの、集団保育が困難な期間、一時的に預かる事業です。

【問 22-1 で「① 父親が休んだ」、「② 母親が休んだ」と回答した方にかがいます。】

問 22-2. その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(チェックは1つ、□内に日数をご記入ください。)

<input type="checkbox"/> できれば病児保育、病後児保育施設等を利用したい	⇒年間 □□ 日	⇒問 22-3へ
<input type="checkbox"/> 利用したいとは思わない		⇒問 22-4へ

<p>【問 22-2 で「できれば病児保育、病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にうかがいます。】</p> <p>問 22-3. 病児・病後児保育の望ましい事業形態はどれですか。(いくつでも)</p> <p><input type="checkbox"/> 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業</p> <p><input type="checkbox"/> 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業</p> <p><input type="checkbox"/> 市民同士の助け合いによりボランティアが子どもを預かる事業 (例:ファミリー・サポート・センター等)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>【問 22-2 で「利用したいとは思わない」と回答した方にうかがいます。】</p> <p>問 22-4. そう思われる理由についてお答えください。(いくつでも)</p> <p><input type="checkbox"/> 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の事業の質に不安がある</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない</p> <p><input type="checkbox"/> 利用料がかかる・高い</p> <p><input type="checkbox"/> 利用料がわからない</p> <p><input type="checkbox"/> 親が仕事を休んで対応できる</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>【問 22-1 で「③」～「⑨」のいずれかに回答した方にうかがいます。】</p> <p>問 22-5. 就学前のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。問 22-1 の「③」～「⑨」の日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。(チェックは1つ、□内に日数をご記入ください。)</p> <p><input type="checkbox"/> できれば仕事を休んで看たい ⇒ 年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒問 23 へ</p> <p><input type="checkbox"/> 休んで看ることは非常に難しい ⇒問 22-6 へ</p>
<p>【問 22-5 で「休んで看ることは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。】</p> <p>問 22-6. そう思われる理由についてお答えください。(いくつでも)</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの看護を理由に休みがとれない</p> <p><input type="checkbox"/> 自営業なので休めない</p> <p><input type="checkbox"/> 休暇日数が足りないので休めない</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>

9. 就学前のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23. 就学前のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。
 (あてはまるものすべてにチェック、口内に1年間のおおよその利用日数をご記入ください。)

利用している事業	日数(年間)	
<input type="checkbox"/> 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問 24 (18ページ) へ
<input type="checkbox"/> 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 在宅福祉サービス「せいむ」(会員制の福祉サービス)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 幼稚園の2歳児の4月からの通園	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> その他()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 利用していない		⇒問 23-1 へ

【問 23 で「利用していない」と回答した方にかがいます。】

問 23-1. 現在利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

- 特に利用する必要がない
- 利用したい事業が地域にない
- 地域の事業の質に不安がある
- 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
- 利用料がかかる・高い
- 利用料がわからない
- 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない
- 事業の利用方法(手続き等)がわからない
- その他()

<p>問 24. 就学前のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。 (「①」、「②」のチェックは1つ、該当する「ア」～「エ」にチェック、該当する□内に利用したい日数とその合計をご記入ください。)</p>		
<input type="checkbox"/> ① 利用したい	年間計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問 24-1 へ
<input type="checkbox"/> ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ウ 不特定の就労	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> エ その他()	年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ② 利用する必要はない		⇒問 25 へ
<p>【問 24 で「① 利用したい」と回答した方にうかがいます。】 問 24-1. 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(いくつでも)</p>		
<input type="checkbox"/> 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)		
<input type="checkbox"/> 小規模施設で子どもを保育する事業(例:子育て支援センター)		
<input type="checkbox"/> 市民同士の助け合いによりボランティアが子どもを預かる事業(例:ファミリー・サポート・センター等)		
<input type="checkbox"/> その他()		

**10. [就学前のお子さんが5歳以上である方]
小学校就学後の放課後の過ごし方について**

※5歳未満の方は⇒問 30(22 ページ)へ、お進みください。

問 26. 就学前のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。
（あてはまるものすべてにチェック、該当する□内に日数・時間をご記入ください。）
※時間は24時間制（例：下校時から 時頃まで）

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】
<input type="checkbox"/> ① 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ② 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ③ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ④ 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑤ 放課後子供教室※ ¹ （ふれあいスクール）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑥ 放課後児童クラブ（学童保育）※ ²	週 <input type="text"/> 日くらい 下校時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時頃 まで
<input type="checkbox"/> ⑦ 在宅福祉サービス「せいむ」（会員制の福祉サービス）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑧ 市民同士の助け合いによるボランティアが子どもを預かる事業（ファミリーサポートセンター等）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑨ その他（公民館、図書館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※¹ 放課後子供教室：地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※² 放課後児童クラブ：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

問 27. 就学前のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。
 （あてはまるものすべてにチェック、該当する□内に日数・時間をご記入ください。）
 ※時間は24時間制（例：下校時から 時頃まで）
 ※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

希望する場所【複数選択可】	週あたりの希望日数【数字を記入】
<input type="checkbox"/> ① 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ② 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ③ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ④ 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑤ 放課後子供教室（ふれあいスクール）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑥ 放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時頃まで
<input type="checkbox"/> ⑦ 在宅福祉サービス「せいむ」（会員制の福祉サービス）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑧ 市民同士の助け合いによるボランティアが子どもを預かる事業（ファミリーサポートセンター等）	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ⑨ その他（公民館、図書館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

【問 26 または問 27 で「⑥ 放課後児童クラブ（学童保育）」と回答した方にうかがいます。】

問 28. 就学前のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれチェックは1つ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。）
 ※時間は24時間制（例： 時から 時まで）

(1) 土曜日の利用希望	利用したい時間帯
<input type="checkbox"/> 低学年（1～3年生）の間は利用したい <input type="checkbox"/> 高学年（4～6年生）になっても利用したい <input type="checkbox"/> 利用する必要はない	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
(2) 日曜日・祝日の利用希望	利用したい時間帯
<input type="checkbox"/> 低学年（1～3年生）の間は利用したい <input type="checkbox"/> 高学年（4～6年生）になっても利用したい <input type="checkbox"/> 利用する必要はない	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問 29. 就学前のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(チェックは1つ、利用したい場合は時間帯をご記入ください。)

※時間は24時間制(例: 時から 時まで)

- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 利用する必要はない
- } → 時から時まで

11. 育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 30. 就学前のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれチェックは1つ)

また、取得していない方はその理由をお答えください。(いくつでも)

(1) 母親 (チェックは1つ)	(2) 父親 (チェックは1つ)
<input type="checkbox"/> 働いていなかった <input type="checkbox"/> 取得した(取得中である) <input type="checkbox"/> 取得していない	<input type="checkbox"/> 働いていなかった <input type="checkbox"/> 取得した(取得中である) <input type="checkbox"/> 取得していない

母親	父親	取得していない理由(あてはまるものすべてにチェック)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕事が忙しかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(産休後に)仕事に早く復帰したかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕事に戻るのが難しそうだった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昇給・昇格などが遅れそうだった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	収入減となり、経済的に苦しくなる
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保育所などに預けることができた
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配偶者が育児休業制度を利用した
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育てや家事に専念するため退職した
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	育児休業を取得できることを知らなかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 (母親:) (父親:)

【すべての方にうかがいます。】
問 30-1. 「育児休業給付^{※1}」、「保険料免除^{※2}」の仕組みをご存知でしたか。(1つのみ)

育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた

育児休業給付のみ知っていた

保険料免除のみ知っていた

育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 「育児休業給付」とは、子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み。保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月まで取得できます。

※2 「保険料免除」とは、子どもが3歳になるまでの育児休業期間に健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み。法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置となります。

【問 30 で「取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。】
⇒該当しない方は、問 31 (26 ページ) へ

問 30-2. 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問 30-3へ
	<input type="checkbox"/> 現在も育児休業中である	⇒問 30-9 (26 ページ) へ
	<input type="checkbox"/> 育児休業中に離職した	⇒問 31 (26 ページ) へ
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問 30-3へ
	<input type="checkbox"/> 現在も育児休業中である	⇒問 30-9 (26 ページ) へ
	<input type="checkbox"/> 育児休業中に離職した	⇒問 31 (26 ページ) へ

【問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】
問 30-3. 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。
 なお、年度初めでの認可保育所入所を希望して、1～2月頃に職場復帰、一時的に認可外保育所に入所した場合などは選択肢「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」にあてはまります。
 また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
	<input type="checkbox"/> それ以外だった
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
	<input type="checkbox"/> それ以外だった

<p>【問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】 問 30-4. 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。 (それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)</p>										
(1) 母親	実際の復帰時期	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	か月	希望の復帰時期	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	か月
(2) 父親	実際の復帰時期	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	か月	希望の復帰時期	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	か月
<p>【問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】 問 30-5. お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。 (それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。)</p>										
(1) 母親		<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	か月					
(2) 父親		<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	か月					
<p>【問 30-4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。】 問 30-6. 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。</p>										
(1) 希望より早く復帰した方 (それぞれいくつでも)										
①母親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所に入るため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 経済的な理由で早く復帰する必要があったため <input type="checkbox"/> 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため <input type="checkbox"/> その他 ()									
②父親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所に入るため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 経済的な理由で早く復帰する必要があったため <input type="checkbox"/> 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため <input type="checkbox"/> その他 ()									
(2) 希望より遅く復帰した方 (それぞれいくつでも)										
①母親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所に入れなかったため <input type="checkbox"/> 自分や子どもなどの体調が悪くなったため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため <input type="checkbox"/> 子どもをみてくれる人がいなかったため <input type="checkbox"/> その他 ()									
②父親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所に入れなかったため <input type="checkbox"/> 自分や子どもなどの体調が悪くなったため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため <input type="checkbox"/> 子どもをみてくれる人がいなかったため <input type="checkbox"/> その他 ()									

<p>【問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】 問 30-7. 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。 (それぞれ1つのみ)</p>										
(1) 母親	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 70%;">利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">} ⇒問 31 へ</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>利用した</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>利用したかったが、利用しなかった(できなかった)</td> <td style="text-align: center;">} ⇒問 30-8 へ</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/>	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	} ⇒問 31 へ	<input type="checkbox"/>	利用した		<input type="checkbox"/>	利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	} ⇒問 30-8 へ
<input type="checkbox"/>	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	} ⇒問 31 へ								
<input type="checkbox"/>	利用した									
<input type="checkbox"/>	利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	} ⇒問 30-8 へ								
(2) 父親	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 70%;">利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">} ⇒問 31 へ</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>利用した</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>利用したかったが、利用しなかった(できなかった)</td> <td style="text-align: center;">} ⇒問 30-8 へ</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/>	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	} ⇒問 31 へ	<input type="checkbox"/>	利用した		<input type="checkbox"/>	利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	} ⇒問 30-8 へ
<input type="checkbox"/>	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	} ⇒問 31 へ								
<input type="checkbox"/>	利用した									
<input type="checkbox"/>	利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	} ⇒問 30-8 へ								
<p>【問 30-7 で「利用しなかった、できなかった」と回答した方にうかがいます。】 問 30-8. 短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由は何ですか。 (それぞれいくつでも)</p>										
(1) 母親	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった <input type="checkbox"/> 仕事が忙しかった <input type="checkbox"/> 短時間勤務にすると給与が減額される <input type="checkbox"/> 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる <input type="checkbox"/> 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した <input type="checkbox"/> 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった <input type="checkbox"/> 子育てや家事に専念するため退職した <input type="checkbox"/> 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) <input type="checkbox"/> 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった <input type="checkbox"/> その他 () 									
(2) 父親	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった <input type="checkbox"/> 仕事が忙しかった <input type="checkbox"/> 短時間勤務にすると給与が減額される <input type="checkbox"/> 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる <input type="checkbox"/> 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した <input type="checkbox"/> 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった <input type="checkbox"/> 子育てや家事に専念するため退職した <input type="checkbox"/> 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) <input type="checkbox"/> 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった <input type="checkbox"/> その他 () 									

常総市
子育て支援に関するニーズ調査
【報告書】

令和6年3月発行

発行：常総市

編集：常総市福祉部こども課

〒303-8501 常総市水海道諏訪町 3222-3

TEL 0297-23-2111（代表）

ホームページ <http://www.city.joso.lg.jp/>